

第4章 自然科学調査の成果

第1節 サヌカイト製遺物の産地同定

渡辺正巳（文化財調査コンサルタント株式会社）

1. はじめに

平池南遺跡は、香川県丸亀市金倉町・原田町に所在する。本報告は、香川県埋蔵文化財センターの委託により、同遺跡内において出土したサヌカイト製遺物を対象に、石材産地を推定する目的で行った蛍光X線分析の報告書である。

No.	注記番号	取り上げ遺構	取り上げ層位	報告遺物番号	ホテリングのT2検定結果	定量（5%）判定結果	分析番号
1	KHM2-0092	SX II 01		9	金山北 (17%), 金山東南 (9%), 金山東 (1%)	金山北, 金山東南	127021
2	KHM2-0093	SX II 01		10	金山東南 (53%), 金山東 (46%), 金山南 (2%), 城山 (0.3%)	金山東南, 金山東	127022
3	KHM2-0094	SX II 01		8	城山 (99%), 金山西 (93%), 金山南露頭 (85%), 金山東南 (23%), 金山南 (2%)	城山, 金山西, 金山南露頭, 金山東南	127023
4	KHM2-K0215	SK II 03	埋土		金山東 (37%), 金山東南 (13%), 城山 (3%), 金山南 (2%), 金山西 (0.8%), 金山北 (0.2%)	金山東, 金山東南	127024
5	KHM2-K0215	SK II 03	埋土		城山 (21%), 金山東南 (13%), 金山南 (3%), 金山西 (0.3%), 金山南露頭 (0.3%)	城山, 金山東南	127025
6	KHM2-K0215	SK II 03	埋土		金山東 (17%), 金山東南 (0.2%)	金山東	127026
7	KHM2-K0215	SK II 03	埋土		金山東 (28%), 金山東南 (1%), 金山南 (0.9%)	金山東	127027
8	KHM2-K0215	SK II 03	埋土		金山東 (87%), 金山東南 (64%), 金山南 (5%), 城山 (0.8%), 松ノ木遺物群 (0.1%)	金山東, 金山東南, 金山南	127028
9	KHM2-K0215	SK II 03	埋土		金山東 (81%), 金山東南 (7%), 金山南 (4%), 城山 (0.8%), 金山西 (0.3%)	金山東, 金山東南	127029
10	KHM2-0074	SR II 01			金山東 (18%), 金山東南 (2%), 金山南 (0.2%)	金山東	127030
11	KHM2-0079	SR II 01			金山北 (30%), 金山東南 (7%), 金山東 (2%), 城山 (0.3%)	金山北, 金山東南	127031
12	KHM2-0080	SR II 01			金山南 (26%), 金山東南 (16%), 金山西 (4%), 金山東 (3%), 城山 (2%)	金山南, 金山東南	127032
13	KHM2-0081	SR II 01			金山南 (86%), 金山東南 (80%), 金山西 (38%), 城山 (27%), 金山南露頭 (4%), 金山東 (1%)	金山南, 金山東南, 金山西, 城山	127033
14	KHM2-0083	SR II 01			金山南 (44%), 金山東南 (23%), 城山 (15%), 金山西 (2%), 金山南露頭 (2%), 金山東 (0.4%)	金山南, 金山東南, 城山	127034
15	KHM2-0083	SR II 01			金山東 (45%), 金山東南 (21%), 金山南 (1%), 城山 (0.5%), 松ノ木遺物群 (0.3%)	金山東, 金山東南	127035
16	KHM2-0085	SR II 01			城山 (17%), 金山西 (16%), 金山南露頭 (16%), 金山東南 (0.3%)	城山, 金山西	127036
17	KHM2-0085	SR II 01			金山東南 (11%), 金山北 (2%), 金山東 (1%), 城山 (0.1%)	金山東南	127037
18	KHM2-0095	SR II 01			金山東南 (44%), 金山東 (37%), 金山南 (4%), 城山 (2%), 松ノ木遺物群 (0.1%)	金山東南, 金山東	127038
19	KHM2-0099	SR II 01			金山東南 (25%), 金山東 (13%), 城山 (2%), 金山北 (2%), 金山南 (0.5%), 金山西 (0.1%)	金山東南, 金山東	127039
20	KHM2-0101	SR II 01			金山東 (71%), 金山東南 (24%), 城山 (0.4%), 金山南 (0.3%), 松ノ木遺物群 (0.3%), 金山北 (0.2%)	金山東, 金山東南	127040
21	KHM2-D1121	SR IV 03	黒色粘質土		金山東 (42%), 金山東南 (27%), 金山北 (3%), 松ノ木遺物群 (0.2%), 城山 (0.2%)	金山東, 金山東南	127041
22	KHM2-D1122	SR IV 03	砂礫層		金山東 (48%), 金山東南 (20%), 金山南 (0.9%), 城山 (0.4%)	金山東, 金山東南	127042
23	KHM2-D1122	SR IV 03	砂礫層		金山南 (81%), 城山 (62%), 金山東南 (54%), 金山西 (16%), 金山南露頭 (5%)	金山南, 城山, 金山東南, 金山西, 金山南露頭	127043
24	KHM2-X1044	SR V 01			金山南 (14%), 金山東南 (8%), 金山東 (0.8%), 金山西 (0.6%), 城山 (0.1%)	金山南, 金山東南	127044
25	KHM2-X1046	SR V 01	黒色粘質土		金山南 (95%), 金山東南 (78%), 城山 (30%), 金山西 (16%), 金山南露頭 (14%), 金山東 (0.6%)	金山南, 金山東南, 城山, 金山西, 金山南露頭	127045
26	KHM2-X1049	SR V 01			金山東南 (14%), 金山南 (11%), 城山 (5%), 金山東 (3%), 金山西 (0.8%), 金山南露頭 (0.4%)	金山東南, 金山南, 城山	127046
27	KHM2-X1050	SR V 01	黒色粘質土		城山 (42%), 金山西 (18%), 金山南露頭 (1%), 金山東南 (0.4%), 金山南 (0.1%)	城山, 金山西	127047
28	KHM2-R1068	SR II 01	青緑色粘質土		金山東 (92%), 金山東南 (13%), 金山南 (2%), 城山 (0.6%), 松ノ木遺物群 (0.3%)	金山東, 金山東南	127048
29	KHM2-R1078	SR II 01	青灰色粘質土		金山東 (69%), 金山東南 (34%), 金山南 (13%), 城山 (2%), 金山西 (0.4%)	金山東, 金山東南, 金山南	127049
30	KHM2-R1079	SR II 01	青灰色粘質土		金山東南 (88%), 金山東 (63%), 金山北 (4%), 城山 (0.9%), 松ノ木遺物群 (0.1%)	金山東南, 金山東	127050

第3表 試料一覧及び同定結果

2. 試料について

第 3 表に示す 30 試料を対象に分析を行い、既存資料との比較から、原石の産地同定を行った。

原産地名原石群名 / 遺跡名遺物群名	分析個数	元素比										
		K/Ca	Ti/Ca	Mn/Sr	Fe/Sr	Rb/Sr	Y/Sr	Zr/Sr	Nb/Sr	Al/Ca	Si/Ca	
広島県 世羅・権現山	54	0.171 ± 0.035	0.532 ± 0.066	0.064 ± 0.014	5.746 ± 0.447	0.081 ± 0.015	0.030 ± 0.005	0.651 ± 0.036	0.067 ± 0.010	0.076 ± 0.001	0.063 ± 0.008	
石川県	酒見 A 遺物群	50	0.455 ± 0.019	0.613 ± 0.012	0.090 ± 0.003	4.945 ± 0.133	0.158 ± 0.009	0.121 ± 0.009	1.276 ± 0.030	0.014 ± 0.004	0.024 ± 0.001	0.211 ± 0.007
	酒見 B 遺物群	49	0.217 ± 0.010	0.607 ± 0.013	0.091 ± 0.002	7.997 ± 0.173	0.141 ± 0.010	0.092 ± 0.007	0.984 ± 0.015	0.007 ± 0.005	0.014 ± 0.001	0.116 ± 0.002
	地方風化石針群	48	0.417 ± 0.010	0.220 ± 0.005	0.058 ± 0.005	3.291 ± 0.208	0.305 ± 0.014	0.038 ± 0.004	1.026 ± 0.033	0.027 ± 0.017	0.019 ± 0.001	0.173 ± 0.005
	地方風化酒見 A 遺物群	49	0.517 ± 0.047	0.649 ± 0.084	0.064 ± 0.009	3.673 ± 0.415	0.170 ± 0.014	0.071 ± 0.036	1.184 ± 0.068	0.029 ± 0.015	0.025 ± 0.002	0.231 ± 0.007
鳥取県	松原田中風化金山群	51	0.458 ± 0.010	0.198 ± 0.007	0.074 ± 0.005	4.152 ± 0.176	0.299 ± 0.008	0.082 ± 0.005	1.173 ± 0.022	0.026 ± 0.010	0.023 ± 0.001	0.177 ± 0.004
	松原田中風化 B 群	46	0.141 ± 0.006	0.293 ± 0.027	0.060 ± 0.005	4.205 ± 0.261	0.063 ± 0.008	0.046 ± 0.005	0.750 ± 0.022	0.011 ± 0.007	0.013 ± 0.001	0.112 ± 0.003
	松原田中風化 2105 群	45	0.047 ± 0.006	0.252 ± 0.003	0.150 ± 0.004	11.038 ± 0.351	0.056 ± 0.010	0.076 ± 0.0125	0.491 ± 0.016	0.011 ± 0.010	0.008 ± 0.001	0.053 ± 0.001
	松原田中風化 2537 群	45	2.739 ± 0.114	1.557 ± 0.065	0.075 ± 0.004	5.794 ± 0.125	0.897 ± 0.025	0.090 ± 0.005	1.079 ± 0.055	0.126 ± 0.026	0.045 ± 0.002	0.342 ± 0.029
	青谷上寺地風化 S A 群	45	0.305 ± 0.014	0.409 ± 0.020	0.035 ± 0.003	2.268 ± 0.169	0.069 ± 0.006	0.044 ± 0.006	0.654 ± 0.012	0.038 ± 0.006	0.022 ± 0.001	0.154 ± 0.003
	松原田中 B 群	46	0.120 ± 0.008	0.284 ± 0.019	0.0845 ± 0.008	5.965 ± 0.549	0.077 ± 0.007	0.050 ± 0.005	0.745 ± 0.013	0.011 ± 0.008	0.013 ± 0.001	0.113 ± 0.001
	松原田中 2105 群	46	0.043 ± 0.005	0.188 ± 0.002	0.145 ± 0.003	10.021 ± 0.129	0.057 ± 0.009	0.074 ± 0.0116	0.491 ± 0.015	0.011 ± 0.0102	0.008 ± 0.001	0.054 ± 0.001
	松原田中 2537 群	46	2.777 ± 0.031	1.505 ± 0.016	0.067 ± 0.004	5.417 ± 0.078	0.898 ± 0.016	0.090 ± 0.003	1.038 ± 0.021	0.133 ± 0.018	0.046 ± 0.001	0.375 ± 0.004
鹿児島県 田原迫ノ上 H78 遺物群	50	0.979 ± 0.038	0.3301 ± 0.004	0.078 ± 0.002	6.056 ± 0.121	0.601 ± 0.016	0.078 ± 0.006	0.888 ± 0.021	0.171 ± 0.014	0.027 ± 0.001	0.261 ± 0.004	

第 4 表 新たに加えた原石群と遺物群

3. 分析方法

東村（1976、1980）、藁科・東村（1975、1983）、藁科・東村・鎌木（1977、1978）にしたがって、分析、同定を進めた。概略は、以下の通りである。

一般には、遺物の測定面に対し圧縮空気によるアルミナ粉末の吹きつけを行い、風化層を除去する。今回の分析試料には風化の程度が弱いものもみられることから、一部の試料では、超音波洗浄のみを行った。

分析にはセイコーインスツルメンツ社の SEA2110L シリーズ卓上型蛍光 X 線分析計を用い、分析結果として、測定 12 元素間の元素比を示した。

産地同定には（有）遺物材料研究所所有のデータベース上の 297 の原石群（原産地：102 原石群 産地不明：195 遺物群、藁科（2015）で報告後、「広島県世羅・権現山」原石群のほか、13 遺物群を追加した（第 4 表）。）との間でホテルングの T2 乗検定を用い、帰属確立を % で求めた。

4. 分析結果

第 5 表に分析結果を示した。さらに第 3 表に、各試料のホテルングの T2 乗検定結果（原産地群との帰属確率）、定量（5%）判定結果（可能性のある原産地群）を示した。ホテルングの T2 乗検定結果には、便宜上定性的判定信頼限界である 0.1% 以上の原石群を示した。

ホテルングの T2 乗検定結果として、定性的信頼限界である 0.1% 以上の帰属確率を示す原石群を示している。更に、定量的信頼限界である 5% 以上の帰属確率を示す原石群を、原産地の可能性が高いとして別途示している。

No.	注記番号	元 素 比										分析番号
		K/Ca	Ti/Ca	Mn/Sr	Fe/Sr	Rb/Sr	Y/Sr	Zr/Sr	Nb/Sr	Al/Ca	Si/Ca	
1	KHM2-0092	0.453	0.219	0.077	4.311	0.297	0.083	1.211	0.029	0.024	0.179	127021
2	KHM2-0093	0.461	0.232	0.075	4.649	0.298	0.086	1.191	0.025	0.025	0.181	127022
3	KHM2-0094	0.412	0.214	0.079	4.644	0.298	0.063	1.061	0.017	0.013	0.123	127023
4	KHM2-K0215	0.440	0.218	0.085	4.519	0.290	0.073	1.164	0.026	0.023	0.175	127024
5	KHM2-K0215	0.434	0.211	0.071	4.317	0.300	0.079	1.102	0.023	0.013	0.119	127025
6	KHM2-K0215	0.445	0.223	0.090	4.580	0.303	0.090	1.173	0.027	0.024	0.181	127026
7	KHM2-K0215	0.448	0.219	0.085	4.675	0.304	0.083	1.202	0.052	0.024	0.178	127027
8	KHM2-K0215	0.448	0.222	0.079	4.545	0.298	0.087	1.189	0.028	0.023	0.178	127028
9	KHM2-K0215	0.443	0.223	0.084	4.540	0.310	0.088	1.172	0.026	0.023	0.177	127029
10	KHM2-0074	0.443	0.221	0.078	4.604	0.314	0.079	1.213	0.025	0.023	0.177	127030
11	KHM2-0079	0.456	0.217	0.079	4.413	0.294	0.077	1.203	0.014	0.025	0.184	127031
12	KHM2-0080	0.430	0.219	0.081	4.679	0.295	0.082	1.182	0.034	0.023	0.172	127032
13	KHM2-0081	0.432	0.219	0.076	4.638	0.289	0.073	1.122	0.017	0.023	0.171	127033
14	KHM2-0083	0.436	0.216	0.072	4.550	0.276	0.093	1.126	0.035	0.023	0.173	127034
15	KHM20083-	0.453	0.218	0.074	4.547	0.293	0.076	1.188	0.010	0.024	0.180	127035
16	KHM2-0085	0.410	0.208	0.075	4.568	0.319	0.068	1.105	0.024	0.013	0.115	127036
17	KHM2-0085	0.459	0.226	0.073	4.384	0.288	0.092	1.207	0.015	0.025	0.183	127037
18	KHM2-0095	0.456	0.226	0.072	4.504	0.304	0.080	1.167	0.020	0.025	0.181	127038
19	KHM2-0099	0.436	0.215	0.083	4.418	0.288	0.083	1.183	0.028	0.024	0.179	127039
20	KHM2-0101	0.458	0.227	0.076	4.592	0.287	0.079	1.205	0.025	0.024	0.181	127040
21	KHM2-D1121	0.459	0.221	0.074	4.480	0.297	0.081	1.210	0.021	0.024	0.179	127041
22	KHM2-D1122	0.450	0.229	0.078	4.586	0.296	0.089	1.192	0.017	0.024	0.181	127042
23	KHM2-D1122	0.437	0.217	0.076	4.512	0.269	0.088	1.131	0.025	0.024	0.174	127043
24	KHM2-X1044	0.442	0.221	0.076	4.783	0.299	0.072	1.166	0.014	0.024	0.178	127044
25	KHM2-X1046	0.427	0.215	0.072	4.565	0.283	0.079	1.120	0.026	0.024	0.171	127045
26	KHM2-X1049	0.445	0.228	0.073	4.550	0.272	0.091	1.164	0.020	0.024	0.175	127046
27	KHM2-X1050	0.422	0.211	0.079	4.342	0.292	0.070	1.046	0.012	0.013	0.121	127047
28	KHM2-X1068	0.452	0.224	0.082	4.563	0.303	0.087	1.181	0.005	0.024	0.182	127048
29	KHM2-X1078	0.453	0.221	0.084	4.575	0.289	0.084	1.159	0.032	0.023	0.177	127049
30	KHM2-X1079	0.471	0.229	0.076	4.428	0.294	0.090	1.181	0.027	0.025	0.181	127050
	JG-1	1.265	0.284	0.052	2.736	0.737	0.171	0.854	0.045	0.036	0.410	

JG-1: 標準試料 - Ando, A., Kurasawa, H., Ohmori, T. & Takeda, E. 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. *Geochemical Journal*, Vol.8 175-192 (1974)

第5表 分析結果(元素比で示す)

第3表で示した様に、分析した平池南遺跡の遺物に対して、帰属確立が定量的信頼限界の5%を超える原石群は、全て「金山・城山産地」の原石群であることが明らかになった。一方、「金山・城山産地」の「金山東群」、「金山東南群」、「城山群」と組成の類似する原石が、兵庫県「岩屋」、「大阪府和泉・岸和田」の原産地から、それぞれ数%の割合で採取されることが知られている(藁科, 2015)。仮にここから流通した原石が含まれるとすると、分析試料の幾つかで、帰属確立が定量的信頼限界の5%を超えるものの中に、これらの地域で採取される原石群が存在するはずである。しかし、実際にはこの様な事はなかったため、分析を行った30試料について、全てが「金山・城山産地」で採取された原石を用いたものであり、「金山・城山産地」以外の原石群・遺物群は含まれなかったと判断できる。

5. 引用文献

- 東村武信(1976)産地推定における統計的手法. *考古学と自然科学*, 9, 77-90.
 東村武信(1980)考古学と物理化学. 212p., 学生社. 東京
 藁科哲男・東村武信(1975)蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定(II). *考古学と自然科学*, 8, 61-69.
 藁科哲男・東村武信(1983)石器原材の産地分析. *考古学と自然科学*, 16, 59-89.
 藁科哲男・東村武信・鎌木義昌(1977)蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定(III). *考古学と自然科学*, 10, 53-81.
 藁科哲男・東村武信・鎌木義昌(1978)蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定(IV). *考古学と自然科学*, 11, 33-47.

第2節 花粉・珪藻・植物珪酸体分析

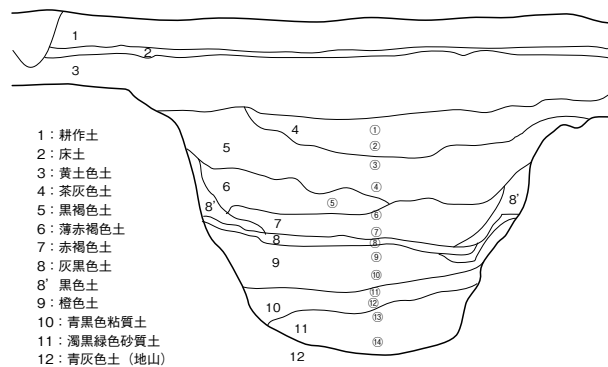
奥中亮太（文化財調査コンサルタント株式会社）

1. はじめに

平池南遺跡は、香川県丸亀市金倉町・原田町に所在する。本報告は、香川県埋蔵文化財センターの委託により、同遺跡内において検出されたSR II 01、SR II 03内の堆積物（縄文時代晩期～弥生時代前期）を対象に、埋積時におけるSR II 01、SR II 03の堆積環境、遺跡内及び周辺古環境を推定する目的で行った花粉・珪藻・植物珪酸体分析の調査報告書である。

2. 試料について

SR II 01、SR II 03内埋土である11～4層から採取された14試料の提供を受けた。



第224図 試料採取地点断面図

3. 分析方法及び分析結果

(1) 微化石概査（残存状況）

花粉分析用プレパラート及び花粉分析処理残渣を用いた、微化石の概査結果を、第6表に示す（植物片、炭は花粉分析用プレパラートを観察し、珪藻、火山ガラス、植物珪酸体は花粉分析処理の残渣を観察した）。

花粉化石の含有量は多かったが、その他の微化石は比較的少なかった。特に珪藻化石は含有量が少なく、破片がほとんどであった。

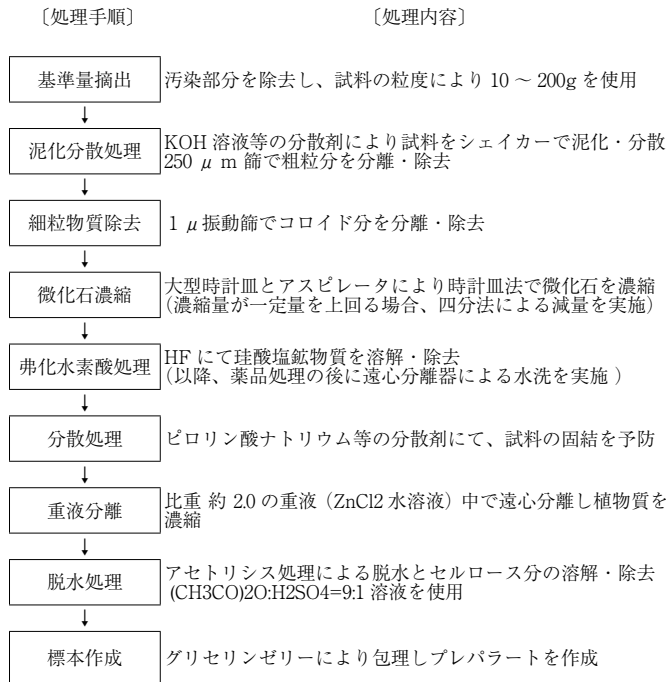
(2) 花粉分析

分析処理の工程をフローチャート（第225図）に示す。プレパラートの観察・同定は、光学顕微鏡により通常400倍で、必要に応じ600倍あるいは1000倍を用いて実施した。原則的に木本花粉総数が200粒以上になるまで同定・計数を行い、同時に検出される草本・胞子化石の同定・計数も行った。また、光学顕微鏡による検鏡（同定・計数）の後、50～100粒を基準に、微分干渉顕微鏡下で1000倍を用いたイネ属（Oryza）型の同定・計数も実施した（中村（1977）による「位相差顕微鏡下でのイネ属判別法」を基準として、同定を行った）。

地点	地層	時代	試料No.	花粉	炭	植物片	珪藻	火山ガラス	植物珪酸体
SR II 03	4	弥生時代前期	1	◎	△	△	△×	○	◎
			2	◎	△	△	△×	○	◎
			3	◎	△	△×	△×	○	◎
			4	○	△	△	△×	○	○
	6		5	◎	◎	△×	△×	○	△
			6	◎	△×	△×	△×	△	△
	7		7	◎	△	△	△×	△	△
			8	◎	△×	△×	×	△	△
SR II 01	9	縄文時代晩期	9	◎	△	△×	×	△	△
			10	◎	△	△	×	△	△
	11		11	◎	△	△	×	○	△
			12	○	△	○	×	○	○
	11		13	○	△	○	×	△	△
			14	○	△	○	×	△	○

凡例 ◎：十分な数量が検出できる ○：少ないが検出できる △：非常に少ない
△×：極めてまれに検出できる ×：検出できない

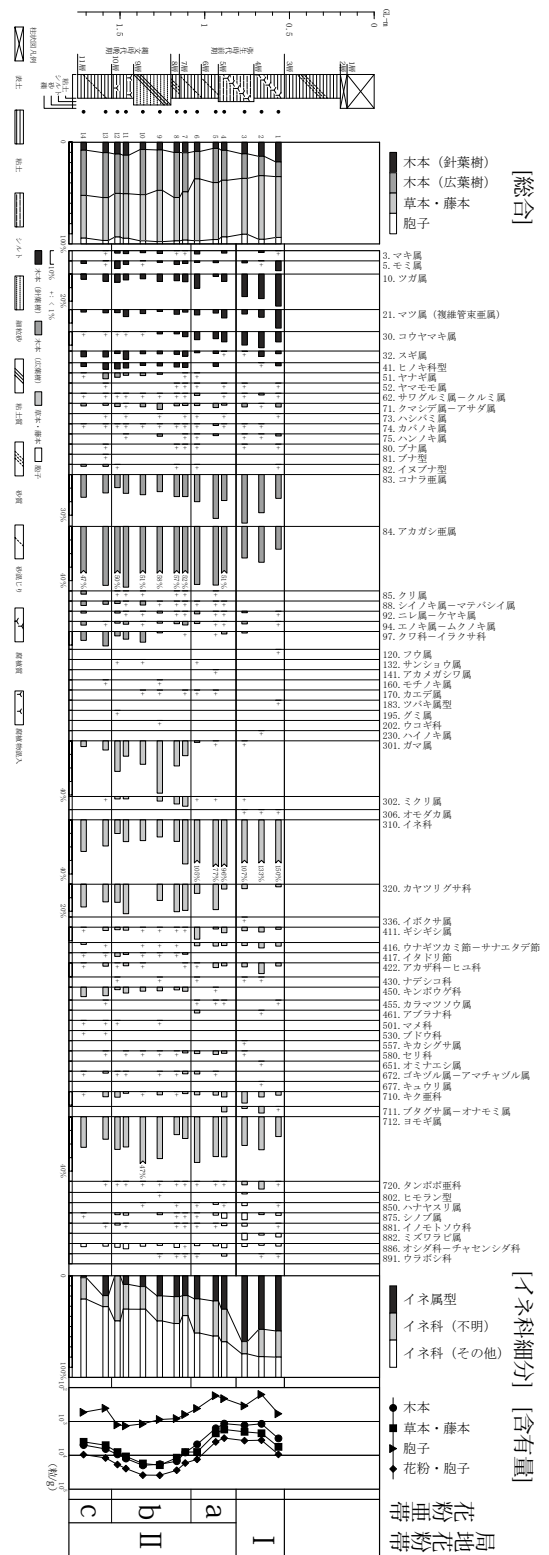
第6表 微化石概査結果



第 225 図 花粉分析処理フローチャート

分析結果を花粉ダイアグラム (第 226 図) と花粉組成表 (第 7 表) に示す。花粉ダイアグラムでは、木本花粉総数を基数として分類群ごとに百分率を算出し、スペクトルで示す。また、木本花粉 (針葉樹)、木本 (広葉樹)、草本・藤本花粉、胞子の分類群ごとに、スペクトルを色分けしている。また [総合] では花粉と胞子の総数を基数として、分類群ごとに累積百分率として示した。[イネ科細分] ではそれぞれの分類群の割合を累積グラフで、[含有量] では 1g 当たりの換算含有量を分類群ごとに算出して、折れ線グラフで示した。

含有量に多少があったものの、全ての試料で 200 粒以上の木本花粉が検出できた。ただし、含有量が少ないために、50 粒以上のイネ科花粉を検出できなかった試料があった。木本花粉では、アカガシ亜属、コナラ亜属が高率を占め、下部ではアカガシ亜属、上部ではコナラ亜属が最も高率を示した。この外、上部ではツガ属を初めとする針葉樹が増加した。草本花粉では、上部でイネ科が高率になり、特に最上部 3 試料では 100% を超えた。これらの試料ではイネ属型も高い割合を示した。



第 226 図 花粉ダイアグラム

試料No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
試料No	4.1	4.T	5.1	5.T	6	7.1	7.T	8	9	9.T	10	10.T	11	11.T
3. <i>Podocarpus</i>	15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
5. <i>Alnus</i>	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
10. <i>Fagus</i>	62	245	41	185	4	20	15	5	25	2	11	4	25	2
21. <i>Pinus(Daibutsuyu)</i>	30	145	13	65	9	35	10	16	55	10	45	13	65	11
20. <i>Sesuvium</i>	20	27	12	17	6	15	10	4	25	5	25	2	15	1
32. <i>Cryptomeria</i>	5	25	9	45	1	3	15	10	45	4	25	14	65	4
41. <i>Quercus</i> type	6	25	2	15	6	3	15	9	35	11	25	10	55	6
51. <i>Saxif</i>	2	15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
52. <i>Mirica</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
62. <i>Pinus</i> type	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
71. <i>Quercus</i> type	7	35	1	1	7	4	25	1	1	1	1	1	1	1
73. <i>Corylus</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
74. <i>Betula</i>	4	25	1	1	3	15	1	1	1	1	1	1	1	1
75. <i>Alnus</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
80. <i>Fagus</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
81. <i>Fagus</i> type	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
82. <i>Pinus</i> type	46	185	64	285	49	195	43	165	52	135	32	145	25	115
83. <i>Quercus</i> type	44	175	60	205	115	515	137	525	185	575	103	455	285	145
84. <i>Quercus</i>	55	215	75	255	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
89. <i>Quercus</i> type	2	15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92. <i>Ulmus</i> type	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
94. <i>Abies</i> type	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
97. <i>Morus</i> type	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
120. <i>Leucodermis</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
132. <i>Zanthoxylum</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
141. <i>Melastoma</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
160. <i>Acer</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
183. <i>Cornus</i> type	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
185. <i>Elaeagnus</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
202. <i>Ardisia</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
230. <i>Sambucus</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
321. <i>Thuja</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
332. <i>Sapindus</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
336. <i>Segetaria</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
310. <i>Gnaphalium</i>	360	1500	303	1335	176	775	262	1025	55	165	37	165	22	105
320. <i>Cyperaceae</i>	5	25	25	105	45	155	17	75	15	125	25	135	27	135
335. <i>Asteraceae</i>	4	25	8	45	9	45	22	95	1	1	5	4	25	5
411. <i>Ericaceae</i>	7	35	9	45	6	25	5	25	1	1	3	15	6	35
412. <i>Ericaceae</i>	6	25	18	65	8	35	2	15	1	1	5	25	1	15
422. <i>Chrysomelidae</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
450. <i>Ranunculaceae</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
455. <i>Thalictrum</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
461. <i>Cucullaria</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
501. <i>Leguminosae</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
530. <i>Vitaceae</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
557. <i>Rubus</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
590. <i>Umbelliferae</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
651. <i>Pteris</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
672. <i>Actinostemma</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
677. <i>Cucumis</i>	7	35	9	45	6	25	4	25	1	1	3	15	6	35
710. <i>Curtainella</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
711. <i>Abies</i> type	38	155	55	245	67	255	84	345	42	165	50	515	51	225
712. <i>Arenaria</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
750. <i>Cyrtopogon</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
832. <i>Utricularia</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
850. <i>Gnaphalium</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
870. <i>Senecio</i>	5	25	3	15	3	15	2	15	1	1	4	25	3	15
880. <i>Senecio</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
890. <i>Senecio</i>	7	35	3	15	13	55	2	15	1	1	4	25	1	15
895. <i>Senecio</i>	5	25	3	15	6	25	4	25	1	1	4	25	9	45
898. <i>Senecio</i>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
899. <i>Senecio</i>	15	65	5	25	5	25	9	45	3	15	4	25	8	45
899. <i>Senecio</i>	14	55	15	75	17	65	7	35	3	15	3	15	3	15
899. <i>Senecio</i>	150	105	65	145	63	95	56	105	64	105	47	85	135	50
899. <i>Senecio</i>	112	145	131	195	184	345	187	275	308	385	281	445	425	385
899. <i>Senecio</i>	464	605	432	635	419	555	323	595	422	615	257	435	311	505
899. <i>Senecio</i>	49	65	31	45	25	45	22	35	20	45	19	35	14	25
899. <i>Senecio</i>	75	60	32	55	57	65	54	65	618	382	454	43	380	400
899. <i>Senecio</i>	512	545	57	535	33	335	23	235	20	205	11	115	6	65
899. <i>Senecio</i>	27	205	29	275	13	125	32	325	35	355	34	345	20	205
899. <i>Senecio</i>	21	205	22	205	25	225	41	415	44	445	62	615	54	535
899. <i>Senecio</i>	105	108	108	205	101	101	102	102	102	102	102	102	102	102
899. <i>Senecio</i>	9360	3568	3074	3100	4008	13108	19484	27510	38088	38395	84535	18019	11897	9408

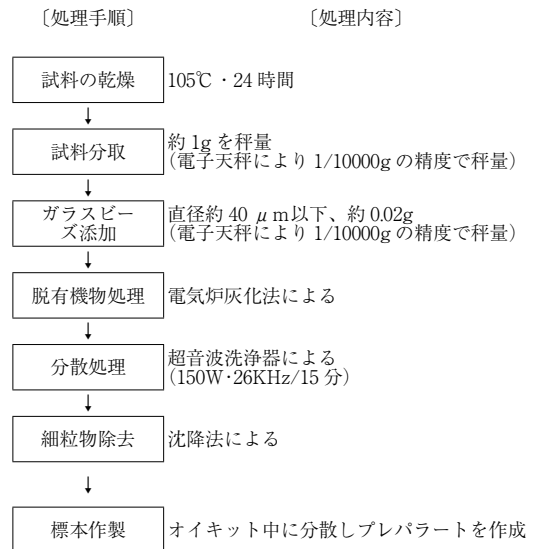
第7表 花粉組成表

(3) 珪藻分析

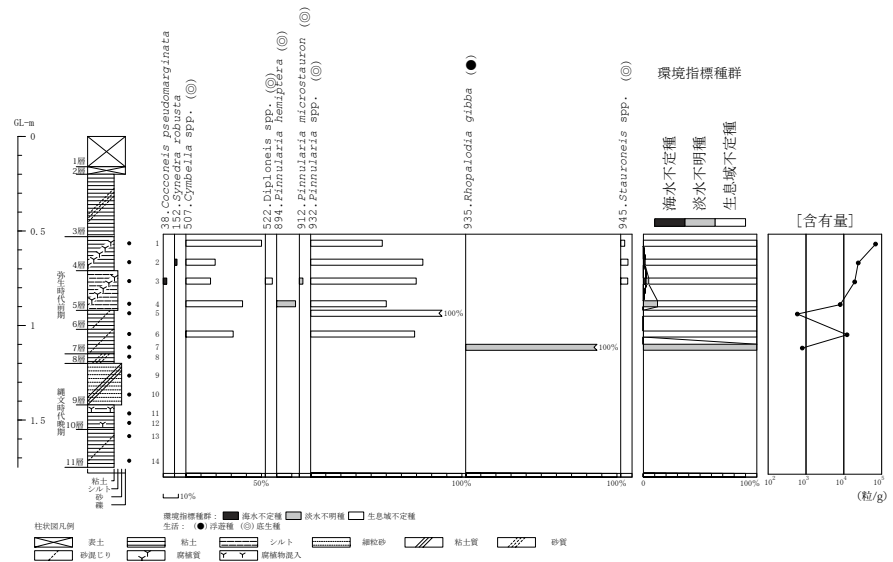
分析処理の工程をフローチャート（第227図）に示す。プレパラートの観察・同定は、光学顕微鏡下で400～1000倍を用いて実施した。同定・計数は、原則的に計数個体が200以上になるまで行った。

分析結果を珪藻ダイアグラム（第228図）及び珪藻総合ダイアグラム（第229図）、珪藻組成表（第8表）に示す。珪藻ダイアグラムでは、分類群ごとに検出総数を基数とした百分率を算出し、スペクトルで表した。また、小杉（1988）、安藤（1990）にしたがって、環境指標種群ごとにスペクトルのハッチを変えている。また[含有量]として、1g当たりの換算含有量を算出して折れ線グラフで示した。珪藻総合ダイアグラムのうち、左端の「生息域別グラフ」は同定したすべての種類を対象にそれぞれの要因（生息域）ごとに累積百分率で示している。そのほかの4つのグラフは、淡水種について要因ごとに累積百分率として示している（今回は海水～淡水まで広く分布する分類群（生息域不定種）が多かった。ただし、これらには淡水域で生息する種を多く含むことから、便宜上淡水種として、そのほかの4つのグラフに示した）。

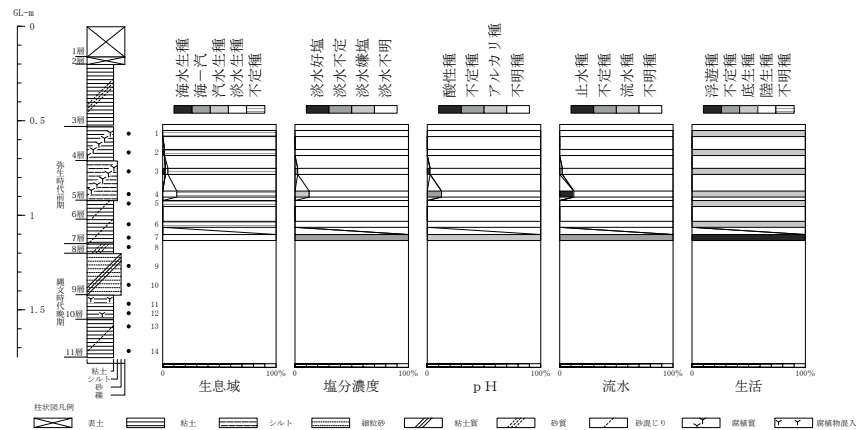
プレパレート全面の検鏡を行ったが、下位の7試料からは全く珪藻が検出できなかった。上位の7試料からは珪藻化石が検出されたものの、検出量は少なかった。このため、全ての試料で検鏡数が200



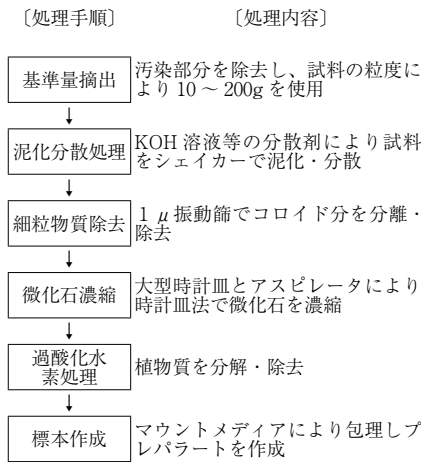
第227図 珪藻分析処理フローチャート



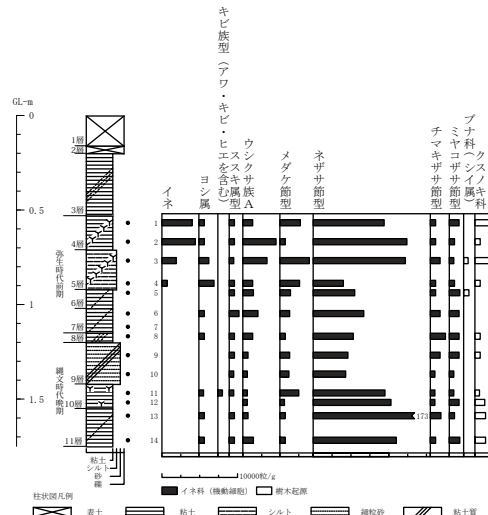
第228図 珪藻ダイアグラム



第229図 珪藻総合ダイアグラム



第230図 植物珪酸体分析処理フローチャート



第231図 植物珪酸体ダイアグラム

記載を行う。また、時間経過を明解にするために、下位から上位に向かって記載を行った。

(1) II帯 (試料14~4)

木本花粉では、アカガシ亜属が40~50%、コナラ亜属が10~32%と他の木本花粉に比べ高い出現率を示し、この間での変化は乏しい。一方草本・藤本花粉、孢子では、試料No.14、13でイネ科、カヤツリグサ科、ヨモギ属が10~20%と、

試料No. 地層	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13		14	
	1 イネ	6	6	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31 ヨシ属	40	44	19	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
61 キビ族型	1.18	1.29	0.57	0.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
81 ススキ属型	1	1	1	1	1	2	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
83 ウシクサ族A	7	7	6	7	7	13	-	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
201 メダケ節型	0.08	0.09	0.08	0.08	0.09	0.17	-	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08
203 ネザサ節型	2	6	5	2	2	3	-	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
205 チマキザサ節型	13	44	32	13	14	20	-	13	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
207 ミヤコザサ節型	0.45	0.6	0.59	0.19	0.27	0.32	-	0.26	0.22	0.21	0.46	0.5	0.83	0.53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
501 ブナ科(シイ属)	1	1	2	1	1	2	-	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
510 クスノキ科	7	7	13	7	7	13	-	20	13	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
プラント・オパール粒数	0.05	0.05	0.1	0.05	0.05	0.1	-	0.15	0.1	0.05	0.05	0.05	0.1	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
カウントガラスビーズ数	2	1	1	1	2	2	-	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
カウント粒数	13	7	6	7	14	13	-	13	13	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
試料重量(×0.0001g)	0.04	0.02	0.02	0.02	0.04	0.04	-	0.04	0.04	0.02	0.02	0.04	0.02	0.04	0.02	0.02	0.04	0.02	0.04	0.02	0.04	0.02	0.04	0.02	0.04	0.02	0.04	0.02
ガラスビーズ重量(×0.00001g)	701.4	7003	6999	7006	6996	7000	-	7019	7011	7001	7008	7009	7012	6996	7004	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ガラスビーズ数	133	135	132	133	132	134	-	133	134	132	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	132

上段 検出粒数
中段 検出密度(単位:×100粒/g)
下段 推定生産量(単位:kg/m²・cm)

第10表 植物珪酸体組成表

他の草本・藤本花粉、孢子に比べ高い出現率を示す。試料No.12~7では、これらに加えガマ属が高率になり、試料No.9では39%を示す。一方、試料No.6~4ではガマ属が急減、イネ属が急増する。試料No.7と6を境に、ミクリ属、キンポウゲ科はほとんど検出されなくなり、それまでほとんど検出されなかったギシギシ属、ウナギツカミ節-サナエタデ節などが数%の出現率を示すなどの変化が顕著であった。これらのことから、下部の試料No.14、13をc帯、中部の試料No.12~7をb帯、上部の試料No.

6～4をa亜帯とした。

(2) I帯（試料3～1）

木本花粉では、アカガシ亜属が20%程度に急減する。コナラ亜属も減少傾向を示すが、アカガシ亜属をやや上回る。一方、ツガ属、スギ属などの針葉樹種が増加する。草本・藤本花粉、孢子では、イネ科が100%を超える高率で検出されるほか、ヨモギ属が高率を示す。

(3) 周辺地域との比較

近隣の中の池遺跡13次発掘調査に伴い今回とほぼ同時期の花粉分析、植物珪酸体分析が実施され、報告されている（古環境研究所，2008）。花粉分析について、分析・計数手法が異なるほか、花粉化石の含有量（検出量）が少ないために単純比較はできないが、木本花粉の中でアカガシ亜属、コナラ亜属が高率を示し、下部～中部ではアカガシ亜属が高率を示し、上部ではコナラ亜属と同程度の出現率を示すようである。ただし、今回のI帯の特徴である、ツガ属を初めとする針葉樹種の増加傾向は認められなかったことから、全体が今回のII帯の時期に対応すると考えられる。

5. 古植生推定

設定した局地花粉帯ごとに、花粉、珪藻、植物珪酸体分析結果から、調査地近辺の古植生等の古環境を推定する。

(1) II帯c亜帯期（試料14、13）

①堆積時期

出土遺物から、縄文時代晩期の植生を示していると考えられる。

②堆積環境について

珪藻（化石）が検出されなかった。試料No.14、13は11層から採取されており、現地での層相記載では「濁黒緑色」とされている。土色からグライ化が示唆され、堆積後の還元作用によって珪藻化石が溶解した可能性が指摘できる。花粉化石の含有量もやや少ないことも、グライ化による還元作用の影響を受けたものと考えられる。

③近辺の低地植生

SR II 01、SR II 03内には、ヨシ類などのイネ科草本や、ガマ、ハリイ類、ホタルイ類やウキヤガラ類などのカヤツリグサ科草本、バイカモ類などのキンポウゲ科水草などが生育していたと考えられる。一方、周囲のやや乾燥した場所にはヨモギ類やススキ類やチガヤ類、ササ類などのイネ科草本が生育していたと考えられる。また樹木では、ヤナギ類やクワ類がSR II 01、SR II 03の流域や周囲の比較的近い場所に生育していたと考えられる。

④丘陵の植生

現存植生では、低地から山地にかけてアカガシ亜属、クスノキ科などの常緑広葉樹を主とする照葉樹林（暖温帯林）が分布する。また山地高所では、針葉樹を主として、カシ類やブナ類を混淆する温帯針葉樹林（中間温帯林）が生育する傾向にある。更に高所では、ブナ、ミズナラを主とする落葉樹林（冷温帯林）へと移り変わっていく。

現存植生と得られた木本花粉化石群集から、調査地南方の讃岐山脈にはモミ、ツガ、アカマツ類、コウヤマキ、ヒノキなどを主要素とする温帯針葉樹林が広く分布したと考えられる。また、高所にはブナ林も分布したと考えられる。さらに、カシ類を主要素とする照葉樹林が調査地周辺から3方の丘陵に、

所によってシデ類やナラ類を混淆して分布していたと考えられる。また、コナラ亜属花粉も比較的高率を示すことから、ナラ類を主要素とする林が近辺に分布した可能性もある。このほか、クスノキ科の植物珪酸体が検出され、SR II 01、SR II 03 流域の低地にも照葉樹林が分布していたと考えられる。II 帯を通じて、木本花粉組成に大きな変化が認められないことから、c 亜帯の時期のみだけではなく、II 帯の示す縄文時代晩期～弥生時代前期を通じて、同様の植生が続いていたと考えられる。

(2) II 帯 b 亜帯期 (試料 12～7)

①堆積時期

出土遺物から、縄文時代晩期から弥生時代前期の植生を示していると考えられる。

②堆積環境について

試料No.7でのみ、淡水・浮遊種珪藻である *Rhopalodia gibba* が1粒検出されたが、残りの試料からは珪藻(化石)が検出されなかった。10層～7層下部にかけて試料が採取されている。現地での層相記載では10層が「青黒色」、9層が「橙色」、7層が「赤褐色」とされており。土色からグライ化、グライ化後の酸化作用が示唆され、堆積後の還元・酸化作用によって珪藻化石が溶解した可能性が指摘できる。ただし、花粉化石の含有量は多く、珪藻化石の含有量が本質的に少なかった可能性がある。

淡水・浮遊種 *Rhopalodia gibba* が検出されたが1粒のみであり、このことから堆積環境を論じることは控える。

③近辺の低地植生

イネ型花粉が検出されるがその割合は低く、含有量もやや少ない。また、イネの植物珪酸体も検出されていない。一方、a 亜帯(7層上部:試料No.6)ではイネ型花粉の含有量が急増している。これらのことから、イネ型花粉は上位からの生物擾乱による潜り込みによるものと考えられる。したがって、b 亜帯の時期に、近辺で稲作が行われていたとは考えにくい。

SR II 01、SR II 03 内では、ガマ類が繁茂する。一方で9層堆積時期を中心として、ヨシ類などのイネ科草本が分布域をやや狭めたと考えられる。しかしながら、ミクリ類や、ハリイ類、ホタルイ類やウキヤガラ類などのカヤツリグサ科草本、バイカモ類などのキンボウゲ科水草などは引き続き生育していたと考えられる。一方、周囲のやや乾燥した場所では、ヨモギ類やススキ類やチガヤ類、ササ類などのイネ科草本に混じってギシギシ類などのタデ科草本が生育していたと考えられる。木本花粉では、ヤナギ属、クワ科-イラクサ科花粉が減少傾向を示し、SR II 01、SR II 03 が埋まるにつれて周辺の湿地域が縮小し、これらの木本も生育域を狭めたと考えられる。

(3) II 帯 a 亜帯期 (試料 6～4)

①堆積時期

出土遺物から、弥生時代前期の植生を示していると考えられる。

②堆積環境について

7層上部～5層下部にかけて試料が採取されている。現地での層相記載では7層が「赤褐色」、6層が「薄赤褐色」とされており、土色からグライ化後の酸化作用が示唆され、堆積後の還元・酸化作用によって珪藻化石が溶解した可能性が指摘できる。ただし、花粉化石の含有量はやや多く、珪藻化石の含有量が本質的に少なかった可能性も指摘できる。

検出量は少ないが、底生種の *Cymbella* 属、*Pinnularia* 属を主として検出された。*Cymbella* 属、*Pinnularia* 属には淡水、海水種ともに存在するが、SR05 内部の堆積であることから、淡水種であった

可能性が高い。また、いずれも底生種であることから、水深の浅い湿地環境で堆積したものと考えられる。

③近辺の低地植生

ガマ属花粉がほとんど検出されなくなり、イネ科花粉が急増する。イネ型花粉も増加傾向にあり、5層下部（試料No.4）からはイネの植物珪酸体も検出される。この時期には、SR II 01、SR II 03 流域で水田耕作が盛んになったものと考えられる。また、木本花粉組成の変化は乏しいが、木本花粉の含有量は減少しており、低地に生育していたヤナギ類やクワ類の湿地林やカシ林が開墾され、水田へ変わったと考えられる。SR II 01、SR II 03 内では、ヨシ類などのイネ科草本のほか、ハリイ類、ホタルイ類やウキヤガラ類などのカヤツリグサ科草本が引き続き生育していたと考えられる。一方、周囲のやや乾燥した場所では、ヨモギ類に混じってギシギシ類などのタデ科草本が生育していたと考えられる。木本花粉では、ヤナギ属、クワ科-イラクサ科花粉が減少傾向を示し、SR II 01、SR II 03 が埋まるにつれて周辺の湿地域が縮小し、これらの木本も生育域を狭めたと考えられる。

(4) I 帯期（試料3～1）

①堆積時期

出土遺物から、弥生時代前期の植生を示していると考えられる。

②堆積環境について

5層上部～4層にかけて試料が採取されている。現地での層相記載では4層が「茶灰色」とされており。土色からグライ化後の酸化作用が示唆され、堆積後の還元・酸化作用によって珪藻化石が溶解した可能性が指摘できる。ただし、花粉化石の含有量はやや多く、珪藻化石の含有量が本質的に少なかった可能性も指摘できる。

検出量は下位に比べ多くなるが、底生種の *Cymbella* 属、*Pinnularia* 属を主として検出された。これらは前述のように、SR II 01、SR II 03 内部の堆積であることから、淡水種であった可能性が高く、いずれも底生種であることから、水深の浅い湿地環境で堆積したものと考えられる。

③近辺の低地植生

イネ科花粉が多量に検出され、イネが占める割合も高い。また、イネ植物珪酸体の検出密度も高くなる。オモダカ属や、イボクサ属、キカシグサ属、ミズワラビ属などの水田雑草も検出されるようになり、SR II 01、SR II 03 流域での水田耕作がますます盛んになったものと考えられる。SR II 01、SR II 03 内にはヨシ類などのイネ科草本や、ガマ類、ミクリ類、ハリイ類、ホタルイ類やウキヤガラ類などのカヤツリグサ科草本などが生育していたと考えられる。一方、水田の畦やSR II 01、SR II 03 周囲のやや乾燥した場所にはヨモギ類やススキ類やチガヤ類、ササ類などのイネ科草本が生育していたと考えられる。

また、キュウリ属の花粉が1粒検出されている。キュウリ属には、キュウリ、マクワウリなどが含まれている。また、キュウリの我が国への伝搬は6世紀頃、マクワウリは弥生時代に伝搬していたともされている（星川，1992）。今後、種実化石等による確認と追従が必要である。

④丘陵の植生

温帯針葉樹林は照葉樹林より高所に位置するのが一般的であるが、しばしば暖温帯林中に混淆することが知られている。また多くの針葉樹種は、カシ類などの極相林要素の樹種に比べ、地形・土壤条件が劣悪な環境でも生育している。さらに、和歌山県新宮市「浮島」のスギ林のように、暖温帯林域の海岸近くに天然のスギ林が残る事象もある。このような事象と、現存植生が人為的攪乱による残存植生と捉

えると、温帯針葉樹の増加が必ずしも冷涼化を示すとは考えにくい。このように考えると、ツガ、コウヤマキ、アカマツなどを主とする温帯針葉樹は、前述のように讃岐山脈のみではなく、調査地周辺の丘陵でも照葉樹林に混雑していたり、林を成していたりした可能性もある。I帯の特徴の一つである、ツガ属など針葉樹種花粉の増加について、アカガシ亜属など広葉樹の減少に対する相対的な減少ではなく、含有量そのものが増加している。一方で、讃岐山脈に分布する温帯針葉樹林の高所に存在するはずのブナ属については増加傾向が認められない。ツガ属を初めとする針葉樹が、讃岐山脈で、その分布域を著しく拡大したとも考えられるが、以上の事柄は、このことに否定的な要因であり、低地から丘陵にかけて照葉樹林に混雑していたり、あるいは林を成していたりしたものが分布域を拡大したことを示唆する。針葉樹の拡大の要因として冷涼化のほか、多雨化あるいは前述のような土地条件の変化も加味する必要があり、多雨化とこれに伴う地滑りなどによる土地条件の悪化が起こった可能性が指摘できる。

以上のような観点から、調査地周辺ではカシ類やクスノキ類を主要素とする照葉樹林、やや遅れてコナラ類などを主要素とする林が伐採・開墾され水田と変化する半面、ツガ属を初めとする針葉樹が、やや離れた丘陵部などで増加したものと考えられる。ただし、調査地南方の讃岐山脈では、II帯期同様にモミ、ツガ、アカマツ類、コウヤマキ、ヒノキなどを主要素とする温帯針葉樹林が広く分布し、高所にはブナ林も分布したと考えられる。

6. まとめ

(1) 平池南遺跡発掘調査に係る微化石分析結果から、縄文時代晩期～弥生時代前期にかけての古環境変遷を考察した。また、珪藻化石の含有量が著しく少なく、その原因の一つとして、グライ化による還元作用とその後の酸化作用が推定された。

(2) 局地花粉帯として下記の2花粉帯、3花粉亜帯を設定した。

II帯：縄文時代晩期～弥生時代前期

I帯：弥生時代前期

(3) 微化石分析結果を基に古植生を考察した。特筆すべき点は、以下の事柄である。

① 4層下部からキュウリ属の花粉が1粒検出された。同属に含まれるキュウリは6世紀、マクワウリは弥生時代の伝搬とされており、種実化石等による確認と追従が必要である。

② 調査地周辺で、明らかに水田耕作が行われた時期は、II帯 a 亜帯期（弥生時代前期以降）である。

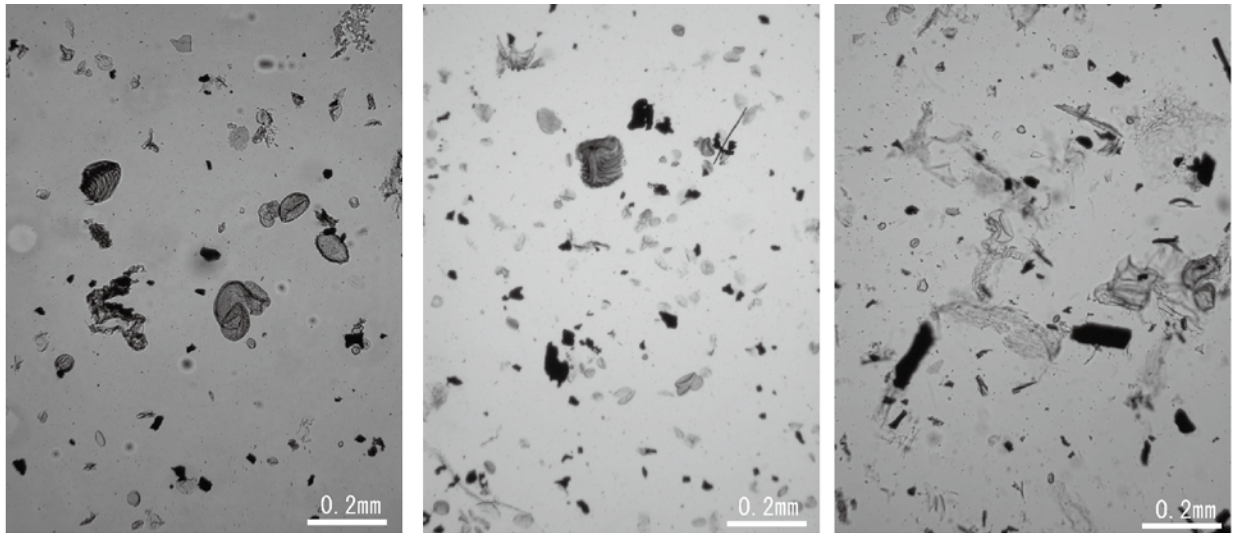
③ I帯期（弥生時代前期）に、ツガ属を初めとする針葉樹種の拡大が認められた。原因は未確定であるが、多雨化傾向とそれに伴う土地条件の悪化が推定される。今後、周辺の遺跡でも同様の事象が認められるか、検証する必要がある。

7. 引用文献

古環境研究所（2008）第1節 プラントオパール分析・第2節 花粉分析. 47-56, 中の池遺跡・平池東遺跡-中の池遺跡第13次調査・平池東遺跡第3次調査-総合運動公園整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書. 丸亀市・(財)元興寺文化財研究所, 香川.

中村 純 (1977) 稲作とイネ花粉. 考古学と自然科学, 10, 21-29.

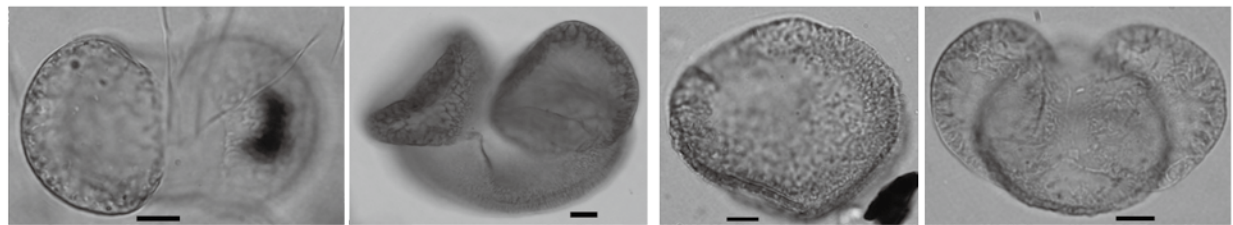
星川清親 (1994) 改訂増補栽培植物の起源と伝搬. 311p., 二宮書店, 東京.



試料No.1

試料No.2
花粉化石検出(残存)状況

試料No.13

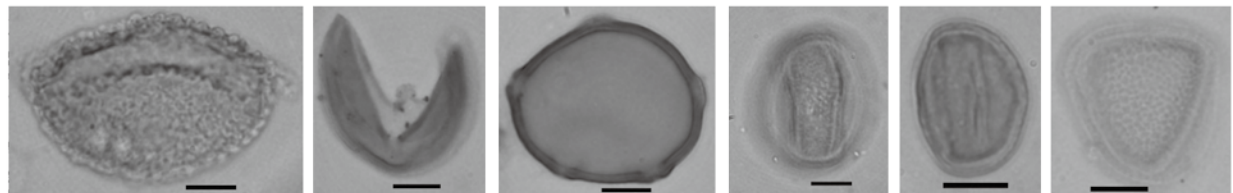


マキ属

モミ属

ツガ属

マツ属(複維管束亜属)



コウヤマキ属

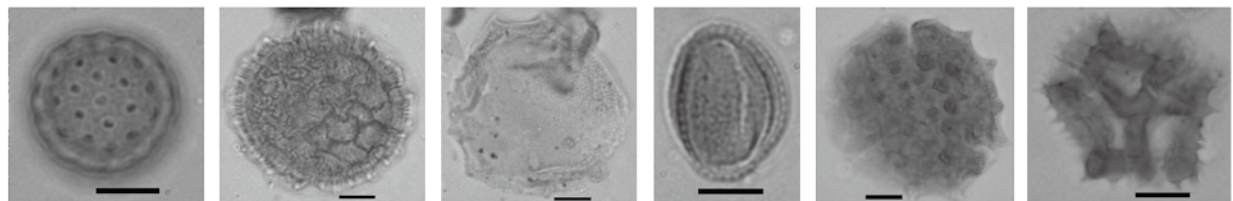
スギ属

クマシデ属-アサダ属

コナラ亜属

アカガシ亜属

ガマ属



アカザ科-ヒユ科

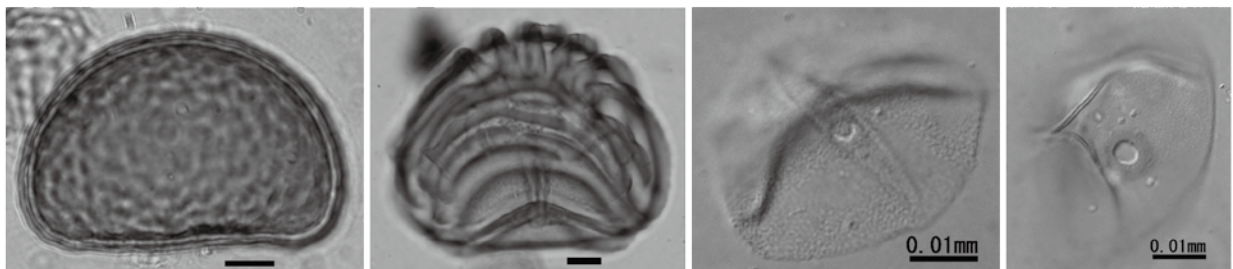
ウナギツカミ節
-サナエタデ節

キュウリ属

ヨモギ属

キク亜科

タンポポ亜科



シノブ属

ミズワラビ属

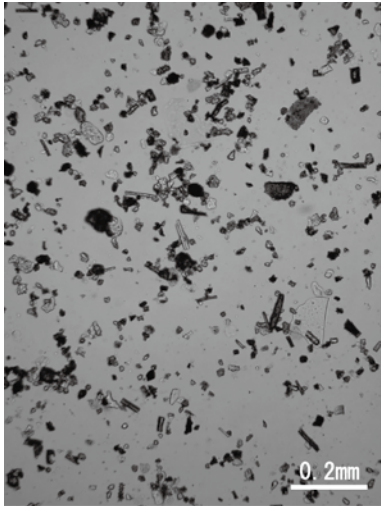
イネ科(その他)

イネ属型

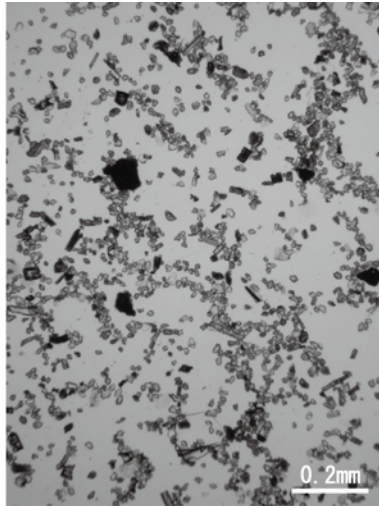
スケールはすべて0.01 mm

微分干渉顕微鏡写真

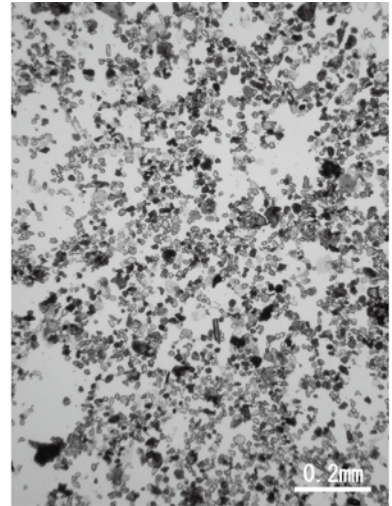
写真図版 花粉



試料No.2

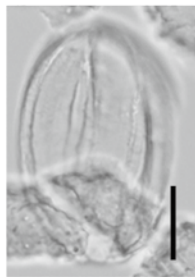


試料No.3

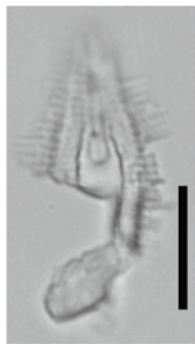


試料No.10

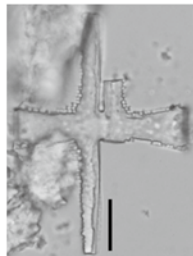
珪藻化石検出(残存)状況



Cocconeis pseudomarginata



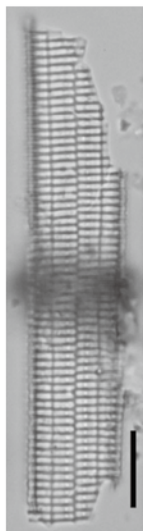
Diploneis spp.



Stauroneis spp.



Cymbella spp.



Synedra robusta



Pinnularia spp.



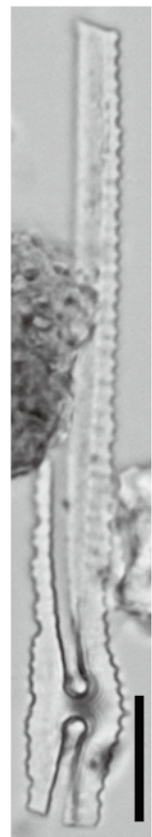
Rhopalodia gibba



Pinnularia hemiptera



Pinnularia microstauron



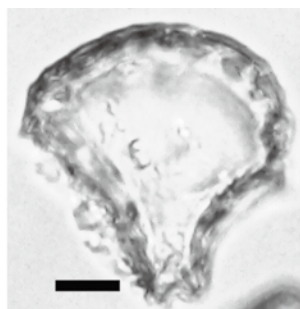
Pinnularia spp.

スケールはすべて0.01 mm

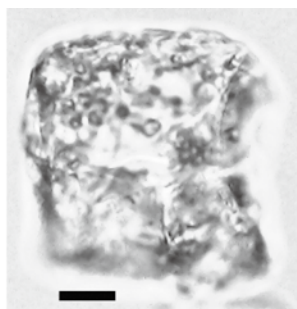
写真図版 珪藻



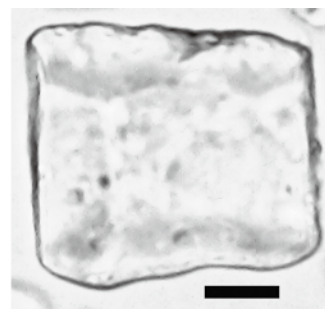
イネ



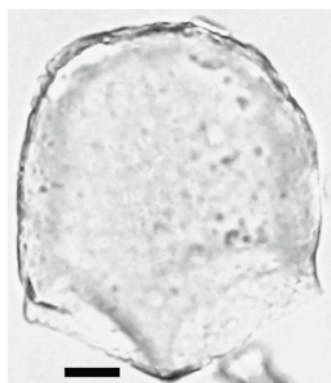
イネ



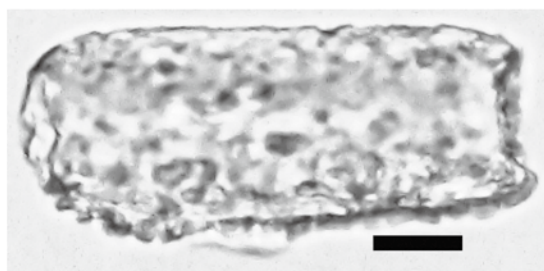
イネ (側面)



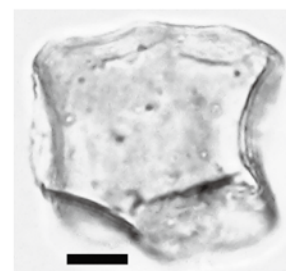
ウシクサ族 A



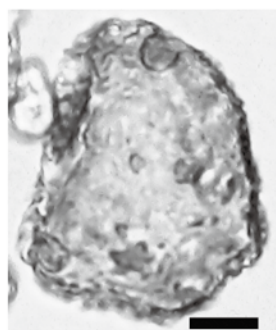
ヨシ属



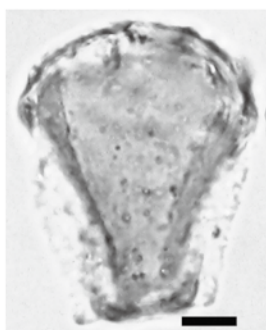
キビ族型



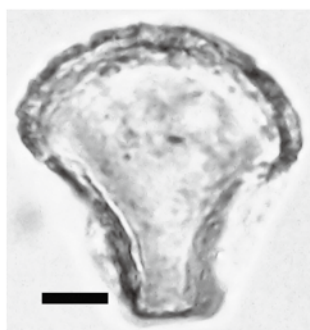
ススキ属型



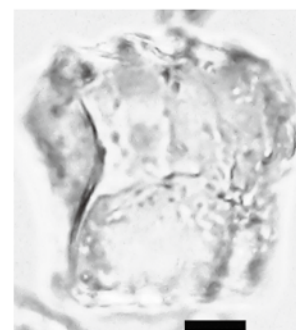
チマキザサ節型



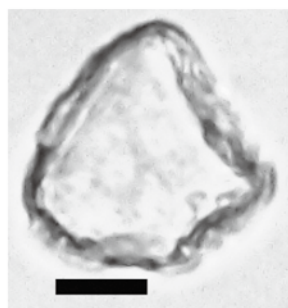
メダケ節型



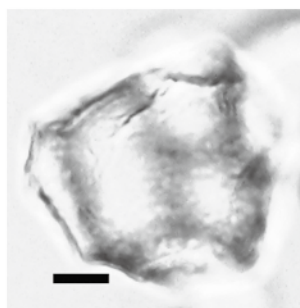
ネザサ節型



ネザサ節型



ミヤコザサ節型



ブナ科 (シイ属)



クスノキ科

スケールはすべて 0.01 mm

第3節 放射性炭素年代測定

パレオ・ラボ AMS 年代測定グループ

伊藤 茂・安昭炫・佐藤正教・廣田正史・山形秀樹

小林絃一・Zaur Lomtadze・竹原弘展

1. はじめに

丸亀市金倉町に所在する平池南遺跡より出土した青銅製鋤先に生じた緑青について、加速器質量分析法（AMS法）による放射性炭素年代測定を行った。

2. 試料と方法

試料は、SD II 02 より出土した青銅製鋤先の緑青（PLD-30582）である。測定試料の情報、調製データを第11表に示す。緑青のCO²ガス化については小田（2015ab）を参照した。青銅製鋤先に析出している緑青錆を約100mg採取し、電気炉で400℃、2時間加熱しCO²ガス化した。精製ラインによるCO²ガス精製後、水素還元によるグラファイト化を行った。

試料は調製後、加速器質量分析計（パレオ・ラボ、コンパクト AMS:NEC 製 1.5SDH）を用いて測定した。得られた14C濃度について同位体分別効果の補正を行った後、14C年代、暦年代を算出した。

測定番号	遺跡データ	試料データ	前処理
PLD-30582	"試料 No.1 調査区:6 位置:10 遺構:SD105"	"種類:緑青 器種:青銅製鋤先 状態:dry"	CO ² ガス化:400℃、2hours

第11表 測定試料および処理

3. 結果

第12表に、同位体分別効果の補正に用いる炭素同位体比（ $\delta^{13}C$ ）、同位体分別効果の補正を行って暦年較正に用いた年代値と較正によって得られた年代範囲、慣用に従って年代値と誤差を丸めて表示した14C年代を、第232図に暦年較正結果をそれぞれ示す。暦年較正に用いた年代値は下1桁を丸めていない値であり、今後暦年較正曲線が更新された際にこの年代値を用いて暦年較正を行うために記載した。

14C年代はAD1950年を基点にして何年前かを示した年代である。14C年代（yrBP）の算出には、14Cの半減期としてLibbyの半減期5568年を使用した。また、付記した14C年代誤差（ $\pm 1\sigma$ ）は、測定の統計誤差、標準偏差等に基づいて算出され、試料の14C年代がその14C年代誤差内に入る確率が68.2%であることを示す。

なお、暦年較正の詳細は以下のとおりである。

暦年較正とは、大気中の14C濃度が一定で半減期が5568年として算出された14C年代に対し、過去の宇宙線強度や地球磁場の変動による大気中の14C濃度の変動、および半減期の違い（14Cの半減期 5730 ± 40 年）を較正して、より実際の年代値に近いものを算出することである。

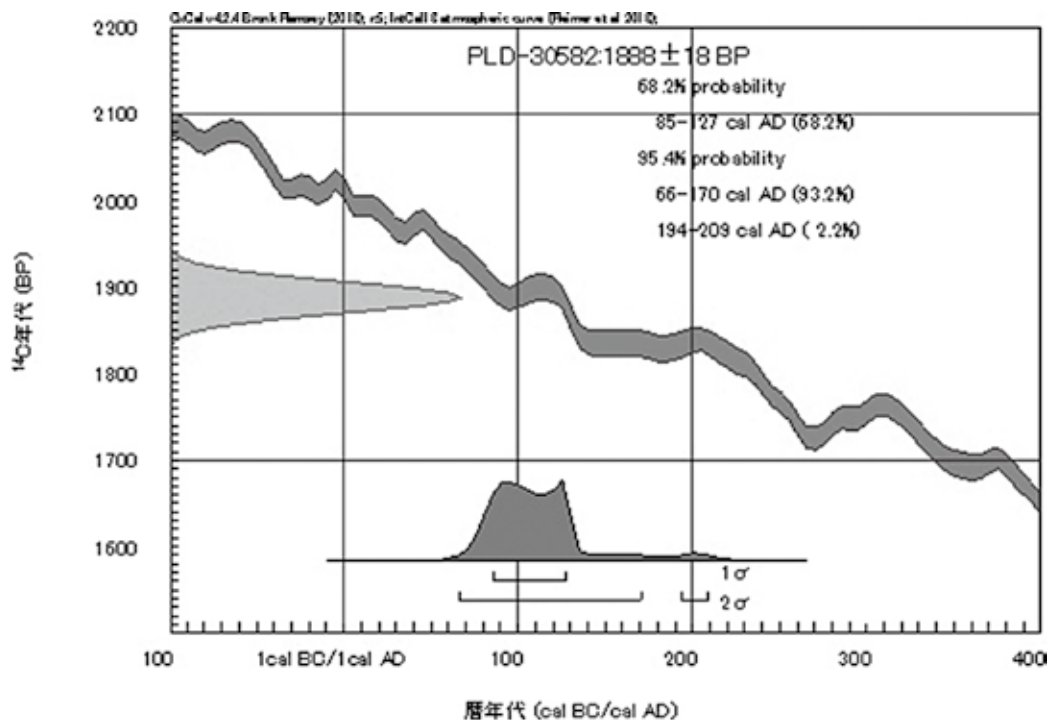
14C年代の暦年較正にはOxCal4.2（較正曲線データ: IntCal13）を使用した。なお、 1σ 暦年代範囲は、OxCalの確率法を使用して算出された14C年代誤差に相当する68.2%信頼限界の暦年代範囲であり、

同様に 2σ 暦年代範囲は 95.4% 信頼限界の暦年代範囲である。カッコ内の百分率の値は、その範囲内に暦年代が入る確率を意味する。グラフ中の縦軸上の曲線は 14C 年代の確率分布を示し、二重曲線は暦

測定番号	" $\delta^{13}\text{C}$ (‰)"	"暦年較正用年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)"	"14C 年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)"	14C 年代を暦年代に較正した年代範囲	
				1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲
"PLD-30582 試料 No.1"	-16.78 \pm 0.20	1888 \pm 18	1890 \pm 20	85-127 cal AD (68.2%)	"66-170 cal AD (93.2%) 194-209 cal AD (2.2%)"

第 12 表 放射性炭素年代測定および暦年較正の結果

年較正曲線を示す。



第 232 図 暦年較正結果

4. 考察

以下、2σ 暦年代範囲を基に結果を整理する。

測定の結果、66-170 cal AD(93.2%) および 194-209 cal AD(2.2%) と、1 世紀後半から 3 世紀初めの値を示した。これは小林（2009）を参照すると、弥生時代後期にあたりと考えられる。青銅器に含まれる銅（Cu）は、大気中の CO² と反応していわゆる緑青錆（塩基性炭酸銅）を生じる。測定により得られた年代は、青銅製鋤先が錆びて、CO² を取り込んだ年代を示していると考えられる。

ただし、Sakamoto et al.（2003）や尾寄（2009）で示されているように、1 世紀～3 世紀は欧米産樹木で作られた較正曲線 IntCal と日本産樹木との間に 14C 年代の違いが認められている。すなわち、当時の日本の大気中二酸化炭素の 14C 濃度が欧米とは異なっていたと考えられ、日本産樹木では IntCal よりも系統的に数十年古い 14C 年代を示している。当試料も、この問題を反映して真の年代より数十年古くなっている可能性が高い。以上を踏まえると、当試料は弥生時代後期から古墳時代初頭にあたりと考えられる。

参考文献

- Bronk Ramsey, C. (2009) Bayesian Analysis of Radiocarbon dates. *Radiocarbon*, 51(1), 337-360.
- 小林謙一 (2009) 近畿地方以東の地域への拡散. 西本豊弘編「新弥生時代のはじまり第4巻 弥生農耕のはじまりとその年代」: 55-82, 雄山閣.
- 中村俊夫 (2000) 放射性炭素年代測定法の基礎. 日本先史時代の14C年代編集委員会編「日本先史時代の14C年代」: 3-20, 日本第四紀学会.
- 小田寛貴・塚本敏夫・山田哲也・加藤丈典 (2015a) 青銅器の14C年代測定の可能性と道成寺鐘巻銅鐸への適用. 第17回AMSシンポジウム講演要旨集, 37, 筑波大学研究基盤総合センター応用加速器部門.
- 小田寛貴・塚本敏夫・山田哲也・加藤丈典 (2015b) 青銅器の炭素14年代測定の可能性と考古学資料への適用. 日本文化財科学会第32回大会研究発表要旨集, 32-33.
- 尾崎大真 (2009) 日本版校正曲線の作成と新たな課題. 西本豊弘編「新弥生時代のはじまり第4巻 弥生農耕のはじまりとその年代」: 4-8, 雄山閣.
- Reimer, P.J., Bard, E., Bayliss, A., Beck, J.W., Blackwell, P.G., Bronk Ramsey, C., Buck, C.E., Cheng, H., Edwards, R.L., Friedrich, M., Grootes, P.M., Guilderson, T.P., Haffidason, H., Hajdas, I., Hatte, C., Heaton, T.J., Hoffmann, D.L., Hogg, A.G., Hughen, K.A., Kaiser, K.F., Kromer, B., Manning, S.W., Niu, M., Reimer, R.W., Richards, D.A., Scott, E.M., Southon, J.R., Staff, R.A., Turney, C.S.M., and van der Plicht, J.(2013) IntCal13 and Marine13 Radiocarbon Age Calibration Curves 0-50,000 Years cal BP. *Radiocarbon*, 55(4), 1869-1887.
- Sakamoto, M., Imamura, M., van der Plicht, J., Mitsutani, T. and Sahara, M. (2003) Radiocarbon Calibration for Japanese Wood Samples. *Radiocarbon*, 45(1), 81-89.

第5章 まとめ

第1節 遺構の変遷

縄文時代晩期

旧河道から縄文時代晩期の遺物が出土している。土器は押引文や刺突文を施した晩期中半のものと突帯文をもつ晩期後半のものが混在する。これらは、本来層位的に区分できたものを混在させてしまったのか、本来混在していたのか不明である。また、本文に記したとおり、弥生時代前期の遺物とも混在が見られる。このため、旧河道出土の石器については、一側縁に礫面を残した特徴的な打製石斧、大型化した太型蛤刃石斧等、注目すべき点があるが、帰属年代が混乱している可能性があるため統計的な処理等は行い得ない。なお、巨視的に縄文時代晩期に相当する旧河道が著しい蛇行を示していることが注意される。平池南遺跡は扇状地扇端付近に立地しており、一般的に扇状地上を流下する河川は直線状を呈することと矛盾している。これは、礫質の地盤においては網状の直線的流路をとり、砂質地盤においては蛇行流路をとることを意味しており、縄文時代晩期の遺跡付近は砂質地盤が卓越する地形環境にあったと理解される。県内では当該期と推定される旧河道に著しい蛇行を示す例が数例あり、また、当該期は堆積環境が静穏な期間であったという指摘とも整合している（注）。

弥生時代前期

弥生時代前期は、甕の口縁が逆L字状口縁を呈し、多条のヘラ描き沈線が施される段階のものが主体となり、縄文時代晩期の遺物とは時期的に連続しない。旧河道のほか当該期の遺構には、ピット、土坑、溝状遺構等があり、調査地北辺に集中する。なかには、石器未成品とともにサヌカイトのチップを多量に含む土坑等、その性格を推定できるものもあるが、集落としての構造や機能まで推定することは困難である。

弥生時代中期

Ⅶ区で弥生時代中期後半の遺物を多量に含む平面形の整わない土坑や「コ」字状の平面形の溝状遺構、両端の途切れる溝状遺構を検出した。これらは完形近くに復元できる土器が多く、石器を含まない特徴をもつものであるが、性格は不明である。

弥生時代後期初め

Ⅶ区で円形と長方形が連結し、正方位を指向する区画溝を検出している。また、その北で土器棺墓5基、Ⅲ区で土坑、井戸、溝状遺構等を検出した。

弥生時代後期後半

Ⅲ区で検出した弥生時代後期初めの遺物を多量に含むSDⅢ08は、下層に弥生時代後期後半の遺物を微量に含んでおり、当該期の遺構と判断される。

古代

古代の遺物はわずかに散見されるが、明確に古代に属すると考えられる遺構は存在しない。

中世

溝状遺構数条を検出している。周辺にひろがる条里型地割の坪界線や方向と合致するものと合致しないものがある。

近世以降

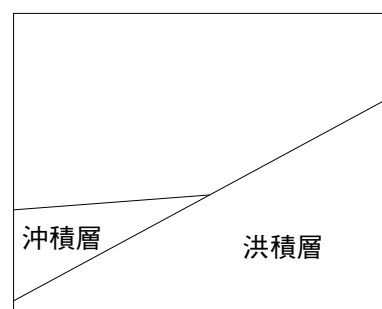
Ⅳ区で江戸時代後半の屋敷地が検出されたほか、全域で耕作に係ると考えられる土坑、溝状遺構が検出されている。後者は近世以降のものも含まれる。

(注) 高橋学 1995 年 「臨海平野における地形環境の変貌と土地開発」 日下雅義編『古代の環境と考古学』古今書院

第 2 節 平池南遺跡の地形環境

1. はじめに

平池南遺跡がどのようなところに立地するのか興味をもたれるところであるが、平池南遺跡の所在する丸亀平野（土器川扇状地）についての地形研究は、どちらかというと低調である。地形分類図としては、1970 年頃に経済企画庁により行われた土地分類基本調査中の 5 万分の 1 図 (1) や、1986 年に国土地理院が刊行した土地条件図（2.5 万分の 1 図）(2) があげられる程度である。両図は、当時香川大学教育学部教授であった高桑糺氏によって作成されたものである。



第 233 図 洪積層と沖積層の関係

さて、臨海平野における地形帯配列は、扇状地帯・中間地帯（自然堤防帯などとも呼ばれる）・三角州帯に大別されるが、丸亀平野の場合、扇状地帯の先端は、土壤調査報告書の基礎となった試坑 509 点において地表下 0.9 m に礫層のある範囲を採用し、八つ手の葉状に 3 方向に突き出す平面形が推定されている。しかしながら、扇状地の微地形は旧中州・中州間低地・旧河道の集合体であり、数 m の起伏をもった礫層を基盤層とすると考えられることから、地表下 0.9 m という指標および 509 点の情報に加えて、他の指標を組み合わせる扇状地の範囲を推定する必要がある。また、扇状地上の地表直下に存在する「音地」と通称される火山灰層をアカホヤと推定してきたが、後述するように始良丹沢火山灰（A T）であることが判明し、地形形成のイメージが大きく変わると考えられること、20 年ほど前から、完新世段丘崖と呼ばれる歴史時代の微地形変化が注目されるようになり、この点も加味した地形分類図の作成が要請されること等から、ここでは土器川扇状地の現地表面上における先端部の位置の把握を主目的に地形分類を試み、平池南遺跡の立地を検討する手がかりとしたい。なお、丸亀平野の地形帯は、扇状地帯、三角州帯の配列であり中間地帯を欠いている。



第 234 図 遺跡周辺の地形分類 (基図は国土地理院基盤地図情報)

2. 地形分類

昭和 63 年度以降に本格的に実施された四国横断自動車道（高松～善通寺）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査において、東から郡家一里屋遺跡、龍川四条遺跡、龍川五条遺跡で火山灰層が見つかり、いずれも 2 万 9 千～2 万 6 千年前に噴出したと推定される始良丹沢火山灰に同定された（3）。このうち郡家一里屋遺跡では地表下 40cm で火山灰層が検出されており、扇状地の基本形の形成は完新世ではなく更新世に遡るものであることが明らかとなった。

扇状地の先端部とその前面の地形帯との境界は、模式図（第 233 図）に示すように扇状地の堆積層が地下に潜りこみ、上面に沖積層（？）が被る様相が想定される。この境界に、段丘崖などの地形的な不連続線が見いだせれば判別が容易であるが、当該地においては不連続線の判別は困難である。そこで旧河道の開折状況に注目した。

1962 年国土地理院撮影の空中写真を実体判読して作成したのが図 234 である。丸亀城の東 1 km に土器川が北流している。土器川の両河岸には、河川の蛇行によって形成された段丘崖が発達している。飯野東二瓦礫遺跡では、段丘崖下の旧河道から中世土器が検出されており、古代末に形成された完新世段丘崖にあたる（4）。完新世段丘崖は右岸では明瞭であるが、攻撃斜面にあたるためと考えられる。左岸の段丘崖はやや不明瞭であるが、図のように判読され、土器川に沿って氾濫原面が広がっている。

丸亀城東南側では、氾濫原面に向かって多数の旧河道が流れ込んでいる。これらの旧河道は氾濫原面では不明瞭であるが、上位の地形面では明瞭に地表面を刻んでいる。これは氾濫原面の形成とともに浸食基準面が低下したために、上位の地形面が開折されたためと考えられる。これらの旧河道を判読していると、明瞭なものと不明瞭なものに分けられ、上位の地形面が 2 面に分けられることを暗示している。

丸亀城周辺の空中写真を実体判読すると、城の東南側の聖池西側に 1 m 内外の小崖が 1.5 km 近くにわたって連続しており、また、丸亀城西高校のグラウンド南側にも 1 m 以上の高低差のある段差が見られ、丸亀城に向かって背稜状に等高線の盛り上がりが見られる。この盛り上がりは始良丹沢火山灰層が地表直下で検出された 3 遺跡の所在する地形面に連続するものと見られ、段丘面 1 と仮称する。この面での旧河道は、下位の地形面に連続するものは明瞭、この地形面だけで完結しているものは不明瞭である。なお、等高線のパターンから、扇状地としての性格をもつものである。

上記の地形面と氾濫原面との間に、もう 1 面の地形面があると考えられる。聖池西側の小崖と土器川に沿う小崖の間に広がる地形面である。この地形面上には氾濫原面では見られない条里型地割が認められる。形成年代に関する資料はないが、他地域の事例から類推すると完新世段丘 I 面に相当する可能性がある（5）。

土器川の営力が大きいためか、丸亀城の東側では地形界は比較的分かりやすいが、丸亀城の西側、つまり、平池南遺跡付近では地形界が不明瞭となる。ここでは、条里型地割の遺存状況や旧河道の開折状況、不明瞭ながら小崖の様相等を総合して地形界を決定した。

3. 弥生時代前期の地形環境

以上のように平池南遺跡周辺の地形界については、確信をもって認定しうるレベルにはないものであるが、巨視的には、平池南遺跡は扇状地の扇端付近に立地することが指摘できる。弥生時代前期に限定すると、県内には類似する立地の遺跡が散見される。環濠をもつと推定される遺跡として、鬼無藤井遺跡（高松市鬼無町）、天満宮西遺跡（高松市松縄町）は扇状地もしくは扇状地的性格をもつ地形面から

三角州へ移行する地点に立地する。下川津遺跡（坂出市川津町）は、遺跡内容は不明であるが、同様の立地であると考えられる。もちろん、異なる立地を示す遺跡も見られるから、弥生時代前期の集落選地の一様相を示すにすぎないが、その意味の検討を進めていく必要がある。

注

- (1) 経済企画庁 1969年 『土地分類基本調査 地形・表層地質・土じょう 丸亀 5万分の1』
- (2) 建設省国土地理院 1986年 『国土地理院技術資料D・2 - No.40 土地条件調査報告書(高松地区)』
- (3) 河西学 1993年 「郡家一里屋遺跡Ⅳ区のテフラ層」香川県教育委員会・(財)香川県埋蔵文化財調査センター・日本道路公団『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第十二冊 郡家一里屋遺跡』
- (4) 香川県教育委員会・(財)香川県埋蔵文化財調査センター・日本道路公団 1996年 『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第二十冊 飯野・東二瓦礫遺跡』
- (5) 高橋学 1995年 「臨海平野における地形環境の変貌と土地開発」日下雅義編『古代の環境と考古学』古今書院

觀察表

第13表 土器観察表(1)

観文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土					法量				残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (c.m)	器高 (c.m)	底径 (c.m)	その他 (c.m)		
1	試掘 トレンチ		縄文土器	浅鉢	ハラ削り後 ミミ ガキ・ハラ削り後 貝殻条痕	ハラミガキ	N2/黒	N2/黒	中・並				298	157	32		6/8		
2	SR I 01		縄文土器	深鉢	指押え・ナデ	ナデ	25 Y 6/3 にぶい黄	25 Y 6/3 にぶい黄	中・並						5.6		1/8		
3	SR I 01		弥生土器	甕	磨減	磨減	75YR7/6橙	10YR6/6 明黄褐	中・並								1/8		
11	SR II 01		縄文土器	深鉢	板ナデ	板ナデ	10YR5/3 にぶい黄褐	25Y2/1 黒	中・並								1/8	未満	
12	SR II 01		縄文土器	深鉢	列み目・刺み目突 帯・貝殻条痕・ナデ・ ハラミミガキ	ナデ	75YR5/8 明褐	75YR6/3 にぶい褐	中・並								1/8	未満	
13	SR II 01		縄文土器	深鉢	磨減・刺突文	磨減	25Y7/2 灰黄	25Y7/2 灰黄	中・並								1/8	未満	
14	SR II 01		縄文土器	深鉢	列み目・磨減・ハ ラミミガキ	磨減	10YR4/2 灰黄褐	25Y7/1 灰白	中・多								1/8	未満	
15	SR II 01		縄文土器	深鉢	磨減	磨減	10YR4/3 にぶい黄褐	75YR4/1 褐灰	中・並								1/8	未満	
16	SR II 01		縄文土器	深鉢	ナデ	ナデ	10YR5/2 灰黄褐	10YR4/2 灰黄褐	細・少								1/8	未満	
17	SR II 01		縄文土器	深鉢	ナデ	ナデ	25Y7/2 灰黄	25Y7/2 灰黄	細・並								1/8	未満	
18	SR II 01		縄文土器	深鉢	磨減・ハラミガキ	磨減	25Y7/2 灰黄	25Y7/2 灰黄	中・少								1/8	未満	
19	SR II 01		縄文土器	深鉢	ナデ・刺突文	ナデ	25Y5/2 暗灰黄	25Y6/2 灰黄	中・並								1/8	未満	
20	SR II 01		縄文土器	深鉢	磨減・刺突文	磨減	10YR4/1 褐灰	10YR4/1 褐灰	中・並								1/8	未満	
21	SR II 01		縄文土器	深鉢	ナデ・押引貝殻条 痕	磨減	25Y7/3 浅黄	5Y4/1 灰	中・並								1/8	未満	
22	SR II 01		縄文土器	深鉢	ナデ・刺突文・貝 殻条痕	磨減	25Y3/1 黒褐	25Y6/1 黄灰	中・並								1/8	未満	
23	SR II 01		縄文土器	深鉢	ナデ・刺突文	磨減	10YR6/2 灰黄褐	10YR7/2 にぶい黄橙	中・並								1/8	未満	
24	SR II 01		縄文土器	深鉢	ナデ・刺突文	ナデ	10YR7/2 にぶい黄橙	75YR7/4 にぶい橙	細・並								1/8	未満	
25	SR II 01		縄文土器	深鉢	磨減・刺突文	磨減	10YR6/2 灰黄褐	10YR5/2 灰黄褐	中・多								1/8	未満	
26	SR II 01		縄文土器	深鉢	磨減	磨減・指押え	5Y3/1 オリーブ黒	5Y3/1 オリーブ黒	中・少						8.0		2/8		
27	SR II 01		縄文土器	浅鉢	ナデ・ハラ描沈線 1条・磨減	ナデ	25Y4/1 黄灰	25Y4/1 黄灰	中・少								1/8	未満	
44	SR II 01		縄文土器	深鉢	磨減・押引文	ナデ	25YR5/6 明赤褐	10YR5/1 褐灰	中・並								1/8	未満	
45	SR II 01		縄文土器	深鉢	ナデ・押引文	ナデ	25Y7/3 浅黄	25Y7/3 浅黄	中・並								1/8	未満	
46	SR II 01		縄文土器	浅鉢	磨減・ハラ描沈線 1条	磨減・ハラ描沈線 1条	10YR8/2 灰白	10YR4/1 褐灰	細・少								1/8	未満	
59	SR II 01		縄文土器	深鉢	磨減・縁帯文	磨減	10YR8/3 浅黄橙	75YR7/4 にぶい橙	粗・並								1/8	未満	

第14表 土器観察表(2)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量			残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)		
60	SR II 01		縄文土器	浅鉢	刻み目・ヘラミミガキ・貝殻条痕	ヘラミミガキ	5Y2/1 黒	10YR4/2 灰黄褐	細・並				(37.3)		3/8		
61	SR II 01		縄文土器	浅鉢	ヘラミミガキ・貝殻条痕	ヘラミミガキ	2.5Y3/1 黒褐	2.5Y2/1 黒	細・並	細・少			(30.0)		4/8		
67	SR II 01		縄文土器	深鉢	磨減・ヘラミミガキ	磨減・ヘラミミガキ	10YR4/1 褐灰	10YR5/3 にぶい黄褐	中・並	中・少			(31.8)		1/8 未満		
69	SR II 01		縄文土器	深鉢	刻み目・刻み目突帯・貝殻条痕	ヘラミミガキ	10YR3/1 黒褐	10YR3/1 黒褐	中・並				(31.5)		1/8		
70	SR II 01		縄文土器	深鉢	指押え後貝殻条痕	磨減	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多			3.6			6/8	内面煤付着	
71	SR II 02	下層	縄文土器	深鉢	磨減・刻み目突帯	磨減	10YR4/2 灰黄褐	10YR5/3 にぶい黄褐	中・並						1/8 未満		
72	SR II 02	下層	縄文土器	深鉢	磨減・刻み目突帯	磨減	10YR4/1 褐灰	10YR4/3 にぶい黄褐	中・並						1/8 未満		
73	SR II 02	下層	縄文土器	浅鉢	ヘラミミガキ	ヘラミミガキ	10YR3/2 黒褐	10YR5/2 灰黄褐	中・並						1/8 未満		
74	SR II 02	下層	縄文土器	浅鉢	ナデ	磨減	2.5Y6/1 黄灰	10YR6/4 にぶい黄橙	細・少			(6.0)			2/8		
75	SR II 02	下層	縄文土器	浅鉢	ナデ・ヘラ描沈線1条・ヘラミミガキ	ヘラミミガキ	2.5Y7/3 浅黄	2.5Y3/1 黒褐	中・並	細・多					3/8		
76	SR II 02	下層	弥生土器	壺	剥離・磨減	剥離・磨減・指押え	2.5Y7/2 灰黄	2.5Y7/2 灰黄	粗・多						1/8		
77	SR II 02	下層	弥生土器	壺	磨減	磨減・ナデ	5YR6/4 にぶい橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・少			(9.4)			1/8		
78	SR II 02	下層	弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線2条	磨減	10YR6/2 灰黄褐	10YR6/3 にぶい黄橙	中・多						1/8 未満		
82	SR II 02	中層	縄文土器	深鉢	磨減・刻み目突帯	板ナデ・磨減	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR4/4 褐	中・並	細・少					1/8 未満		
83	SR II 02	中層	縄文土器	深鉢	ナデ・刻み目突帯	ナデ	2.5Y8/1 灰白	2.5YR5/2 灰赤	細・多	細・少					1/8 未満		
84	SR II 02	中層	縄文土器	浅鉢	磨減・ヘラミミガキ	磨減	2.5Y7/2 灰黄	10YR6/3 にぶい黄橙	中・少						1/8 未満		
85	SR II 02	中層	縄文土器	浅鉢	ナデ・磨減	指押え・ナデ	10YR5/2 灰黄褐	10YR7/3 にぶい黄橙	中・多			(8.5)			2/8		
86	SR II 02	中層	弥生土器	壺	ナデ・ヘラ描沈線(凹弧文)	ナデ	7.5YR6/4 にぶい橙	2.5Y6/3 にぶい黄	中・並						1/8 未満		
87	SR II 02	中層	弥生土器	壺	磨減	磨減	5YR6/6 橙	7.5YR4/2 灰褐	粗・少			9.2			7/8		
88	SR II 02	中層	弥生土器	甕	磨減・ハケ目	磨減・指押え	10YR7/2 にぶい黄橙	2.5Y7/2 灰黄	粗・少			(21.0)			1/8		
89	SR II 02	中層	弥生土器	甕	磨減・貼付突帯・剥離	磨減・剥離	7.5YR6/4 にぶい橙	10YR6/3 にぶい黄橙	中・多				26.0		2/8		
90	SR II 02	中層	弥生土器	甕	磨減	磨減	5YR6/6 橙	7.5YR6/4 にぶい橙	中・多						1/8 未満		
91	SR II 02	中層	弥生土器	甕	磨減	磨減	2.5Y7/2 灰黄	10YR6/2 灰黄褐	中・並			7.8			3/8		
92	SR II 02	中層	弥生土器	甕	磨減・板ナデ・ナデ	磨減	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙	粗・並			6.9			6/8		
93	SR II 02	中層	弥生土器	甕	磨減	ナデ	2.5Y6/3 にぶい黄	2.5Y5/1 黄灰	細・並	細・並		6.0			8/8		

第15表 土器観察表(3)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土					法量			残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		
94	SR II 02	中層	弥生土器	高杯	ナデ・指押え	ナデ	25Y6/1 黄灰	10YR6/3 にぶい黄橙	中・並	細・少	細・少					3/8		
95	SR II 02	中層	紡錘車		磨減	磨減	10YR6/6 明黄褐	25Y6/1 黄灰	細・並						長(5.1) 幅(3.8) 厚(0.9)	4/8		
96	SR II 02	中層	凹盤状 土製品		ナデ・磨減	指押え後ナデ	75YR5/6 明褐	10YR6/4 にぶい黄橙	中・並						長3.5 幅3.8 厚0.9	8/8		
104	SR II 02	上層	縄文土器	注口土器	ナデ	ナデ	25Y4/2 暗灰黄	25Y5/2 暗灰黄	中・並						注ぎ口 部1.9	3/8		
105	SR II 02	上層	弥生土器	壺	ナデ・ヘラミガキ	ナデ	5YR6/4 にぶい橙	10YR5/6 黄褐	中・多						(16.0)	1/8		
106	SR II 02	上層	弥生土器	壺	ナデ・斜行文	ナデ・貼付突帯	75YR7/4 にぶい橙	75YR7/4 にぶい橙	粗・多							1/8未滿		
107	SR II 02	上層	弥生土器	壺	ナデ・斜格子文	ナデ・貼付突帯・ 山形文	25Y6/3 にぶい黄	25Y4/2 暗灰黄	中・並							1/8未滿		
108	SR II 02	上層	弥生土器	壺	磨減・剥離	磨減・剥離	5YR6/6 橙	75YR6/4 にぶい橙	中・並							1/8未滿		
109	SR II 02	上層	弥生土器	壺	剥離・ナデ・刻み 目突帯2条	ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	25Y4/1 黄灰	中・並							2/8		
110	SR II 02	上層	弥生土器	壺	ナデ・磨減・ヘラ 描沈線5条以上	ナデ・磨減	10YR6/6 明黄褐	25Y6/2 灰黄	中・並	細・少						1/8		
111	SR II 02	上層	弥生土器	壺	指押え・磨減・ヘ ラ描沈線16条以 上・刻み目突帯・ 棒状浮文	ナデ・磨減	10YR8/4 浅黄橙	10YR4/1 褐灰	粗・多	中・並						4/8		
112	SR II 02	上層	弥生土器	壺	ナデ・ヘラ描沈線	磨減	10YR6/4 にぶい黄橙	25Y7/3 浅黄	中・並	細・少						1/8未滿		
113	SR II 02	上層	弥生土器	壺	ナデ・ヘラ描有軸 木曜文	ナデ・磨減	10YR7/2 にぶい黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙	中・少							1/8未滿		
114	SR II 02	上層	弥生土器	壺	磨減	ヘラミガキ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR5/4 にぶい黄褐	中・並						8.6	1/8		
115	SR II 02	上層	弥生土器	壺	指押え後ナデ	指押え後ナデ	10YR8/2 灰白	10YR7/3 にぶい黄橙	中・多	中・少					9.0	7/8		
116	SR II 02	上層	弥生土器	甕	磨減	磨減	25YR5/8 明赤褐	5YR7/6 橙	粗・並					(19.2)		1/8		
117	SR II 02	上層	弥生土器	甕	磨減	磨減	10YR6/6 明黄褐	10YR6/6 明黄褐	中・並	細・少						1/8未滿		
118	SR II 02	上層	弥生土器	甕	ナデ・ヘラミガキ	ナデ・ハケ目	25Y6/3 にぶい黄	75YR5/6 明褐	中・並					(21.7)		2/8		
119	SR II 02	上層	弥生土器	甕	磨減	ナデ	25Y6/3 にぶい黄	25Y5/3 黄褐	中・多					(15.0)		1/8		
120	SR II 02	上層	弥生土器	甕	ナデ・磨減	ナデ・磨減	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR5/4 にぶい黄褐	中・多					(26.6)		1/8		
121	SR II 02	上層	弥生土器	甕	ナデ・ヘラ描沈線 8条・刺突文・ヘ ラミガキ	ナデ・指押え	10YR5/4 にぶい黄褐	25Y6/3 にぶい黄	中・並							1/8未滿		
122	SR II 02	上層	弥生土器	甕	磨減	磨減	25YR7/6 橙	75YR8/6 浅黄橙	中・並							1/8未滿		
123	SR II 02	上層	弥生土器	甕	磨減・剥離	磨減・剥離	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並							1/8未滿		
124	SR II 02	上層	弥生土器	甕	ナデ	ナデ・剥離	75YR6/3 にぶい褐	10YR4/3 にぶい黄褐	中・並							1/8未滿		

第16表 土器観察表(4)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量				備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)	
125	SR II 02	上層	弥生土器	甕	ナデ・ヘラ描沈線 4条以上	指ナデ	10YR5/6 黄褐	25 Y 5/2 暗灰黄	粗・並						1/8未満		
126	SR II 02	上層	弥生土器	甕	ナデ・ヘラ描沈線 (山形文)	ナデ	10YR7/2 にぶい黄橙	10YR6/6 明黄褐	中・並						1/8未満		
127	SR II 02	上層	弥生土器	甕	磨減	磨減	25YR6/4 にぶい橙	25Y5/2 暗灰黄	粗・並			7			4/8		
128	SR II 02	上層	弥生土器	甕	磨減	磨減	10R5/8赤	25YR4/6 赤褐	中・多			6.5			6/8		
129	SR II 02	上層	弥生土器	蓋	磨減	ナデ	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR3/1 黒褐	中・並	中・少					8/8		
130	SR II 02	上層	弥生土器	ミニ ミア ア壺	指押え・ナデ	指押え	7.5YR6/6橙	5YR6/6橙	粗・多	中・並		2.4			6/8		
131	SR II 02	上層	紡錘車		ナデ	ナデ	2.5 Y 6/1 黄灰	25 Y 7/4 浅黄	粗・並			厚0.6			7/8		
132	SR II 02	上層	土鉢		ナデ	ナデ	10YR8/2 灰白	10YR8/2 灰白	中・並			幅3.9			1/8未満		
182	SR II 02		弥生土器	壺	磨減	磨減	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	中・並			(9.4)			2/8		
183	SR II 02		弥生土器	壺	磨減	ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR6/6 明黄褐	中・並			(7.2)			4/8		
184	SR II 02		弥生土器	壺	磨減・凹線文3条・ 指押え	磨減・ナデ	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙	中・少	中・少					1/8未満		
185	SR II 02		弥生土器	甕	磨減	磨減	2.5Y6/3 にぶい黄	2.5Y7/3 浅黄	中・並			(8.5)			1/8		
186	SR II 02		弥生土器	鉢	剥離	磨減	7.5YR8/3 浅黄橙	7.5YR8/3 浅黄橙	中・少	中・少		(3.2)			5/8		
187	SR II 02		弥生土器	高杯	磨減	指押え後ナデ	10YR7/6 明黄褐	10YR7/4 にぶい黄橙	中・多	粗・並					2/8		
236	SR II 03		縄文土器	深鉢	貝殻条痕	板ナデ	7.5YR4/2 灰褐	10YR5/1 褐灰	中・多						1/8未満	外面煤付着	
237	SR II 03		縄文土器	深鉢	ナデ・貝殻条痕	ナデ・板ナデ	10YR5/2 灰黄褐	10YR4/1 褐灰	中・多						1/8		
242	SR II 03		縄文土器	深鉢	刻み目・ナデ・刻 み目突帯	ナデ・指押え後ナ デ	2.5Y6/3 にぶい黄	2.5Y7/3 浅黄	細・並						1/8未満		
243	SR II 03		弥生土器	壺	ナデ	指押え後ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	2.5Y7/2 灰黄	細・多	細・少		10.8			3/8		
244	SR II 03		弥生土器	壺	磨減	磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	中・多			9.6			1/8		
245	SR II 03		弥生土器	壺	磨減・指押え	磨減	2.5Y7/2 灰黄	2.5Y6/2 灰黄	中・並			(7.5)			3/8		
246	SR II 03		弥生土器	甕	磨減	磨減	5YR5/6 明赤褐	10YR7/3 にぶい黄橙	中・多			(8.9)			1/8		
253	SR II 03		縄文土器	深鉢	刻み目突帯・磨減・ ヘラミガキ	ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	中・並						1/8未満		
254	SR II 03		弥生土器	壺	磨減	ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	2.5Y7/3 浅黄	粗・多			(9.6)			2/8		
255	SR II 03		弥生土器	壺	磨減	ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	5YR5/6 明赤褐	粗・多	細・並		(8.6)			2/8		
256	SR II 03		弥生土器	壺	ヘラミガキ	磨減・板ナデ	2.5Y7/2 灰黄	2.5Y4/1 黄灰	中・少			(7.5)			3/8		

第17表 土器観察表(5)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量				残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		
257	SR II 03		弥生土器	壺	剥離	磨減	75YR5/4 にぶい褐	10YR6/3 にぶい黄橙	中・多					(5.9)		3/8		
258	SR II 03		弥生土器	壺	磨減	磨減	75YR7/6橙	75YR7/6橙	中・多	中・少				(7.2)		1/8		
259	SR II 03		弥生土器	壺	磨減	板ナデ	10YR6/2 灰黄褐	10YR3/1 黒褐	粗・並					(9.0)		1/8		
260	SR II 03		弥生土器	甕	横ナデ・貼付突帯・ 磨減	横ナデ・ナデ	75YR7/6橙	10YR7/3 にぶい黄橙	細・多	細・並			(33.8)			1/8		
261	SR II 03		弥生土器	甕	ナデ・ヘラ描沈線 10条・刺突文	ナデ・磨減	75YR5/4 にぶい褐	25Y7/3 浅黄	中・多	細・少			(22.8)			1/8		
262	SR II 03		弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線 6条・刺突文	磨減	75YR7/4 にぶい橙	10YR7/4 浅黄橙	中・多	細・少			(18.6)			1/8		
263	SR II 03		弥生土器	甕	横ナデ・刻み目・ ヘラ描沈線7条・ ナデ	ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	粗・並		細・少					1/8未満		
264	SR II 03		弥生土器	甕	横ナデ・刻み目・ 指押え後ナデ・ヘ ラ描沈線10条・刺 突文	磨減	75YR5/3 にぶい褐	10YR3/1 黒褐	中・多							1/8未満		
265	SR II 03		弥生土器	甕	磨減	磨減	25Y7/3 浅黄	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多	中・並						1/8未満		
266	SR II 03		弥生土器	甕	磨減	磨減	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並				(6.4)			4/8		
267	SR II 03		弥生土器	甕	ナデ	ナデ	25YR6/6橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並	細・少	細・少		(6.0)			3/8		
268	SR II 03		紡錘車		指押え・ヘラ描文	指押え・ヘラ描文	10YR7/3 にぶい黄橙	25Y7/2 灰黄	中・並				長4.8 幅4.9	厚0.9		7/8		
283	SR II 03		弥生土器	甕	刻み目・ヘラ描ミガ キ・刻み目・磨減	ナデ・指押え後ナ デ	10YR4/2 灰黄褐	10YR5/2 灰黄褐	中・並				(20.7)	(6.4)		3/8		
286	SR IV 01		弥生土器	壺	指押え後ナデ・磨 減	指押え・磨減	25Y5/3 黄褐	25Y6/3 にぶい黄	粗・多	中・少			(10.0)			2/8		
287	SR IV 01		弥生土器	甕	横ナデ・指押え・ ヘラ描ミガキ	横ナデ・ナデ・指 押え	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・並	中・少	細・少		(24.2)			1/8		
288	SR IV 01		弥生土器	甕	横ナデ・磨減	指押え後ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/6 明黄褐	中・多	中・並	細・並		(18.3)			2/8		
289	SR IV 01		弥生土器	鉢	磨減	ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・並	中・少				4.1		6/8		
290	SR IV 01		紡錘車		磨減	磨減	10YR4/1 褐灰	10YR7/2 にぶい黄橙	粗・多				長4.5 幅4.5	厚1.1		8/8		
294	SR IV 02		弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線 8条	磨減	10YR5/3 にぶい黄褐	25Y7/3 浅黄	粗・並				(21.0)			1/8		
295	SR IV 02		弥生土器	甕	磨減・板ナデ	ナデ・磨減	25Y7/3 浅黄	25Y3/1 黒褐	粗・多				(7.2)			1/8未満		
296	SR IV 02		弥生土器	甕	ナデ・磨減	磨減・ナデ	25Y7/2 灰黄	25Y7/2 灰黄	中・並				(6.4)			2/8		
300	SR V 01		縄文土器	深鉢	刻み目・貝殻条痕	ヘラミガキ	N2/黒	10YR5/3 にぶい黄褐	中・多	中・並						1/8未満		
306	SR V 01		弥生土器	甕	磨減	磨減・指押え	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR5/6 黄褐	中・多	細・少			(8.0)			2/8		
307	SR V 01		弥生土器	甕	ナデ・指押え	ナデ・指押え	25Y6/6 明黄褐	25Y6/6 明黄褐	粗・並	細・少	細・並					8/8		

第18表 土器観察表(6)

報文番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量				残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径(cm)	器高(cm)	底径(cm)		
309	SR IV 03		縄文土器	深鉢	刻み目・ナデ	板ナデ	5Y2/1 黒	5Y2/1 黒	中・並						1/8 未満	外面煤付着		
310	SR IV 03		縄文土器	深鉢	刻み目・貝殻条痕	ハラミガキ	2.5Y4/1 黄灰	2.5Y3/1 黒褐	中・並						1/8 未満			
311	SR IV 03		縄文土器	深鉢	ナデ・押引文・貝殻条痕	ナデ・ハラミガキ	10YR4/2 灰黄褐	2.5Y2/1 黒	中・多						1/8 未満			
312	SR IV 03		縄文土器	深鉢	貝殻条痕	ナデ	10YR7/3 黄褐	10YR3/2 黒褐	細・少						1/8 未満			
313	SR IV 03		縄文土器	深鉢	貝殻条痕	磨減・板ナデ	10YR6/3 黄褐	10YR5/2 灰黄褐	細・少						1/8 未満			
314	SR IV 03		縄文土器	浅鉢	刻み目・押引文・ハラミガキ	ハラミガキ	10YR3/2 黒褐	2.5Y3/1 黒褐	粗・多						1/8 未満			
321	SR IV 03		縄文土器	深鉢	ナデ・刺突文・貝殻条痕	ハラミガキ	10YR6/3 黄褐	10YR2/1 黒	細・並		中・少				1/8 未満			
322	SR IV 03		縄文土器	浅鉢	ナデ・磨減・ハラミガキ	ナデ・ハラミガキ	10YR4/1 褐灰	10YR4/1 褐灰	細・少						1/8 未満			
323	SR IV 03		弥生土器	壺	磨減・剥離	磨減・剥離	10YR5/4 黄灰	2.5Y4/1 黄灰	中・並				4.8		8/8			
324	SR IV 03		弥生土器	甕	ナデ・指押え	ナデ	2.5Y7/3 浅黄	2.5Y7/3 浅黄	中・多		細・少		4.3		8/8			
327	SR IV 03		弥生土器	壺	横ナデ・磨減	磨減・貼付突帯	2.5Y7/3 浅黄	10YR6/6 明黄褐	粗・多	中・多			(14.4)		1/8			
328	SR IV 03		弥生土器	甕	磨減・ハラミガキ	磨減	10YR6/4 黄褐	10YR6/3 明黄褐	粗・多	細・少					1/8			
329	SR IV 03		弥生土器	鉢	磨減・ナデ	磨減	7.5YR6/6 橙	10YR6/6 明黄褐	粗・多	中・並			(4.4)		4/8			
340	SR IV 03		弥生土器	甕	ナデ・剥離	ナデ	10YR4/2 灰黄褐	10YR6/4 明黄褐	中・多	中・少			(7.4)		4/8			
341	SR IV 03		弥生土器	瓶	指押え後ナデ・磨減	指押え後ナデ	10YR6/2 灰黄褐	10YR4/2 灰黄褐	中・多	中・多			6.6		8/8			
347	SR V 02		弥生土器	甕	指押え後ハケ目・ナデ	磨減	2.5Y7/3 浅黄	2.5Y4/2 暗灰黄	中・並	中・少			(4.4)		1/8			
350	SR IV 04		弥生土器	鉢	剥離	磨減・ナデ	7.5YR6/6 橙	10YR7/3 明黄褐	中・並	細・少					1/8 未満			
351	SR IV 04		弥生土器	甕	磨減・指押え	磨減	2.5YR4/6 赤褐	10YR6/6 明黄褐	粗・多	中・並			(4.3)		2/8			
352	SR IV 04		縄文土器	鉢	磨減	磨減	10YR6/3 黄褐	10YR5/1 褐灰	中・多						1/8 未満			
353	SR IV 04		縄文土器	鉢	磨減	磨減	10YR6/6 明黄褐	10YR5/1 褐灰	中・並	中・並					1/8 未満			
354	SR IV 04		縄文土器	浅鉢	磨減	磨減	2.5Y4/2 暗灰黄	2.5Y4/1 黄灰	粗・並						1/8 未満			
362	SR IV 05		弥生土器	壺	磨減	磨減・貼付突帯	2.5Y7/3 浅黄	10YR7/4 黄灰	中・並		細・少				1/8 未満			
363	SR IV 05		弥生土器	壺	磨減	磨減	10YR7/4 黄灰	7.5YR5/3 黄灰	中・多				(8.3)		1/8			
364	SR IV 05		弥生土器	壺	ナデ	ナデ	2.5Y7/2 灰黄	2.5Y4/1 黄灰	粗・並				(6.2)		3/8			
365	SR IV 05		弥生土器	甕	ナデ・磨減・指押え	ナデ・磨減・指押え	10YR7/4 黄灰	10YR6/6 明黄褐	中・並						1/8 未満			

第19表 土器観察表(7)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量			残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)		
366	SR IV 05		弥生土器	甕	磨減・ナデ	磨減・指押え	25Y7/4 浅黄	25Y7/4 浅黄	中・並	細・少					1/8 未満		
367	SR IV 05		弥生土器	甕	横ナデ・ナデ	横ナデ・指押え・ ナデ	10YR5/6 黄褐	10YR6/4 にぶい黄橙	中・並	細・少					1/8 未満		
368	SR IV 05		弥生土器	壺	磨減・ナデ	磨減・ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・多				(7.5)		1/8 未満		
369	SR IV 05		弥生土器	甕	磨減	磨減	7.5YR6/6 黄	2.5Y7/3 浅黄	粗・多	細・少			(6.1)		2/8		
370	SR IV 05		弥生土器	甕	磨減	磨減	2.5Y5/1 黄灰	10YR7/3 にぶい黄橙	中・多				(6.2)		1/8		
375	SP II 01 ~ II 14		縄文土器	深鉢	刻み目・ナデ・刻 み目突帯・板ナデ	ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR4/1 褐灰	中・多	中・並	細・少				1/8 未満		
377	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	壺	横ナデ・ハラミミガ キ・ハラ描沈線3 条以上	ハラミミガキ	7.5YR6/6 橙	10YR6/4 にぶい黄橙	粗・多	中・多	細・並		(22.6)		1/8		
378	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	壺	磨減	磨減	5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙	中・並				(8.0)		3/8		
379	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	壺	磨減・ハラ描沈線	磨減	10YR8/4 浅黄橙	2.5Y8/2 灰白	中・多				(10.6)		1/8		
380	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	壺	ナデ	板ナデ	7.5YR6/4 にぶい橙	2.5Y6/4 にぶい黄	粗・多				10.2		8/8		
381	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	甕	板ナデ・ナデ	ナデ	2.5Y2/1 黒	2.5Y6/4 にぶい黄	中・並				4.3		8/8		
382	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	甕	ナデ・磨減	指押え・ナデ・磨 減	7.5YR6/4 にぶい橙	10YR5/2 灰黄褐	中・多	中・並	細・少		6.7		5/8		
385	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	壺	板ナデ・ナデ	板ナデ	2.5Y3/1 黒褐	2.5Y4/1 黄灰	中・並				(7.4)		2/8		
386	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	甕	ナデ・ハケ目・ハ ラ描沈線2条	ナデ	2.5Y7/4 浅黄	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並						1/8 未満		
387	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	壺	ハラミミガキ	ナデ	10YR5/4 にぶい黄褐	10YR6/2 灰黄褐	粗・多	中・少			12.6		6/8		
389	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	壺	磨減・ナデ	ナデ	5YR5/6 明赤褐	5YR6/6 橙	中・並				(10.2)		2/8		
390	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	甕	ナデ	板ナデ	5YR6/6 橙	10YR5/3 にぶい黄褐	中・多				(7.0)		2/8		
391	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	甕	ナデ・板ナデ	板ナデ	5YR6/4 にぶい橙	10YR6/3 にぶい黄橙	中・並				(6.6)		3/8		
392	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	壺	ハラミミガキ・ナデ ・磨減	ハラミミガキ・磨減	2.5Y5/3 黄褐	10YR6/4 にぶい黄橙	粗・多	中・少			(7.4)		4/8		
393	SP II 01 ~ II 14		弥生土器	蓋	ハラミミガキ・磨減	ハラミミガキ・磨減	10YR4/1 褐灰	10YR6/4 にぶい黄橙	粗・多	中・並		20.7			5/8		
394	SP II 15 ~ II 19		弥生土器	甕	指押え後ナデ	磨減	10YR5/3 にぶい黄褐	10YR4/2 灰黄褐	中・多				7.3		8/8	板状瓦痕	
399	SP II 15 ~ II 19		弥生土器	壺	ナデ・磨減・ハラ 描沈線6条・剥離	磨減・ハラミミガキ・ 指押え後ハラミミガ キ	10YR7/3 にぶい黄橙	7.5YR7/4 にぶい黄橙	粗・多		中・少		20.0		3/8		
400	SP II 15 ~ II 19		弥生土器	甕	ナデ	ナデ・磨減	7.5YR6/6 橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・多	中・並	細・少		(7.6)		2/8		
401	SK II 01		弥生土器	壺	磨減・貼付突帯3 条	磨減	5YR5/6 明赤褐	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・多	粗・多					2/8		

第20表 土器観察表(8)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量				備考	
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		その他 (cm)
402	SK II 01		弥生土器	壺	ナデ・磨減	ヘラ削り後ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR5/2 灰黄褐	粗・多	中・並							2/8	
403	SK II 01		弥生土器	甕	剥離	剥離	5YR6/6橙	5YR5/6 明赤褐	粗・多								2/8	
410	SK II 02		弥生土器	甕	刻み目・磨減	磨減	10YR5/1 褐灰	10YR4/2 灰黄褐	中・多	中・少							1/8未満	
411	SK II 02		弥生土器	甕	ナデ	ナデ	7.5YR5/3 にぶい褐	2.5Y7/2 灰黄	中・並								1/8	
419	SK II 04		弥生土器	壺	磨減・板ナデ	剥離・板ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並								4/8	
421	SK II 06		弥生土器	壺	磨減	横ナデ・貼付突帯	2.5Y7/3 浅黄	2.5Y6/2 灰黄	中・並	中・少							1/8未満	
423	SK II 07		弥生土器	甕	横ナデ後ハケ目・ ヘラ描沈線11条	磨減	10YR5/2 灰黄褐	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多	中・並							1/8	
424	SK II 07		弥生土器	甕	磨減・ハケ目	磨減・板ナデ	10YR6/2 灰黄褐	10YR5/2 灰黄褐	中・並								1/8	
425	SK II 07		弥生土器	甕	ヘラミガキ後ナデ	指押え後ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	2.5Y6/3 にぶい黄	中・多								6/8	
426	SK II 08		弥生土器	壺	指押え後ナデ・磨 減	指押え後板ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR4/2 灰黄褐	粗・多	中・少							5/8	
427	SK II 08		弥生土器	甕	磨減・指押え	磨減	7.5YR6/6橙	7.5YR7/4 にぶい橙	中・並								1/8未満	
428	SK II 09		弥生土器	壺	剥離・ヘラミガキ・ ヘラ描沈線5・8・ 7条	剥離・指押え後へ ラミミガキ	7.5YR6/4 にぶい橙	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多								7/8	
429	SK II 09		弥生土器	壺	磨減・ナデ	磨減・ヘラ描山形 文・貼付突帯	5YR7/6橙	5YR7/6橙	粗・並								1/8未満	
430	SK II 09		弥生土器	壺	ナデ・磨減・貼付 突帯2条	ナデ・磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	7.5YR5/6 明褐	粗・多	中・少							1/8	
431	SK II 09		弥生土器	甕	ナデ・ヘラミガキ	ナデ・ハケ目	2.5Y5/1 黄灰	10YR5/2 灰黄褐	中・並								1/8未満	
432	SK II 09		弥生土器	甕	刻み目・ナデ・ヘ ラ描沈線3条以上	ナデ・ヘラミガキ	10YR5/2 灰黄褐	10YR6/4 にぶい黄橙	中・多								1/8未満	
433	SK II 09		弥生土器	甕	横ナデ・ヘラ描沈 線8条	横ナデ・磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・多	中・並	細・少						1/8未満	
434	SK II 09		弥生土器	鉢	ヘラミガキ	ヘラ削り後ヘラミ ガキ・指押え	10YR5/1 褐灰	7.5YR5/3 にぶい褐	中・並	中・少							1/8	
438	SX II 01		弥生土器	甕	剥離	剥離・ヘラミガキ	7.5YR7/4 にぶい橙	5YR5/6 明赤褐	中・多								1/8	
439	SX II 01		弥生土器	甕	ヘラミガキ・ナデ	ヘラミガキ・ナデ	7.5YR6/3 にぶい褐	10YR5/2 灰黄褐	中・多	細・少							8/8	
440	SX II 01		弥生土器	甕	ナデ・剥離	指押え	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・多								2/8	
441	SX II 01		円盤状 土製品		ナデ	ナデ	7.5YR5/3 にぶい褐	10YR6/4 にぶい黄橙	中・多								8/8	
449	SX II 02		弥生土器	壺	横ナデ・刻み目突 帯2条	指押え後横ナデ	7.5YR6/6橙	5YR6/6橙	粗・多	中・並							3/8	
450	SX II 02		弥生土器	壺	横ナデ	横ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多	中・多	細・少						1/8	

第21表 土器観察表(9)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量			備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	
451	SX II 02		弥生土器	壺	ヘラ描沈線2条・ 貼付突帯・横ナデ・ ハケ目	磨減	10YR6/3 にふい黄橙	10YR6/3 にふい黄橙	粗・多	中・並	細・少				1/8	
452	SX II 02		弥生土器	壺	指押え・磨減・割 出し突帯・ヘラミ ガキ・磨減	指押え後ナデ	2.5Y6/2 灰黄	2.5Y6/2 灰黄	粗・多	中・並			5.8		5/8	
453	SX II 02		弥生土器	壺	磨減・横ナデ	ナデ	5YR5/8 明赤褐	5YR5/8 明赤褐	粗・多	中・少			(13.8)		2/8	
454	SX II 02		弥生土器	壺	ナデ・磨減	指押え	5YR5/6 明赤褐	10YR6/3 にふい黄橙	粗・多	中・多			(11.6)		8/8	
455	SX II 02		弥生土器	壺	磨減	ナデ	2.5Y6/2 灰黄	10YR6/3 にふい黄橙	粗・多				8.0		8/8	
456	SX II 02		弥生土器	壺	ハケ目後ナデ	板ナデ	10YR6/4 にふい黄橙	10YR6/4 にふい黄橙	粗・多	中・少	細・少		7.0		5/8	
457	SX II 02		弥生土器	壺	板ナデ後横ナデ・ 磨減	ナデ	10YR8/4 浅黄橙	10YR7/4 にふい黄橙	粗・多		細・少		7.0		6/8	
458	SX II 02		弥生土器	壺	磨減	指押え後ナデ・磨 減	7.5YR5/6 明褐	10YR6/4 にふい黄橙	中・多				6.5		8/8	
459	SX II 02		弥生土器	甕	横ナデ・ヘラ描沈 線5条・磨減	横ナデ・ナデ	7.5YR6/6 橙	2.5YR6/4 にふい橙	粗・多	中・並			(33.7)		1/8	
460	SX II 02		弥生土器	甕	磨減	磨減	2.5Y7/3 浅黄	10YR6/6 明黄褐	粗・並		細・並		(20.2)		1/8	
461	SX II 02		弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線 3条・ヘラミガキ	磨減・剥離	7.5YR4/3 褐	7.5YR6/3 にふい褐	粗・多	中・多					1/8未満	口縁部剥落
462	SX II 02		弥生土器	甕	磨減・把手状小突 起	磨減・剥離	10YR8/3 浅黄橙	10YR6/2 灰黄褐	粗・多						1/8未満	
463	SX II 02		弥生土器	甕	ナデ	指押え・磨減	10YR7/3 にふい黄橙	10YR7/4 にふい黄橙	中・多	中・並			6.3		7/8	
464	SX II 02		弥生土器	甕	磨減	指押え後ナデ	7.5YR5/6 明褐	10YR6/3 にふい黄橙	粗・多	中・並			(5.4)		3/8	
465	SX II 02		弥生土器	甕	板ナデ・磨減	ナデ・磨減	7.5YR6/6 橙	5YR5/6 明赤褐	粗・多	中・多			6.0		5/8	
466	SX II 02		弥生土器	甕	ヘラミガキ・横ナ デ	ナデ	10YR7/4 にふい黄橙	10YR7/4 にふい黄橙	粗・並	細・少	細・少		(5.2)		2/8	
467	SX II 02		弥生土器	甕	磨減	磨減	7.5YR6/6 橙	10YR6/6 明黄褐	粗・多	中・並			7.0		6/8	
468	SX II 02		弥生土器	甕	板ナデ・磨減	指押え	5YR6/6 橙	5YR6/8 橙	粗・多	中・並			6.8		6/8	
469	SX II 02		弥生土器	甕	磨減	指押え後ナデ・磨 減	5YR6/8 橙	10YR6/4 にふい黄橙	粗・多	中・並			6.4		6/8	
470	SX II 02		弥生土器	甕	磨減・把手状小突 起	磨減	7.5YR7/6 橙	7.5YR6/6 橙	粗・多						1/8未満	
471	SX II 02		弥生土器	鉢	磨減・ナデ	磨減	7.5YR6/4 にふい橙	10YR5/6 黄褐	中・多	細・少			4.0		8/8	
472	SX II 02		弥生土器	蓋	指押え後ナデ	指押え後ナデ	7.5YR5/6 明褐	7.5YR5/6 明褐	粗・多	中・並		(2.8)			7/8	
481	SX II 03		弥生土器	壺	指押え後横ナデ	横ナデ・貼付突帯	10YR8/4 浅黄橙	10YR5/6 黄褐	粗・多			(18.2)			1/8	
482	SX II 03		弥生土器	壺	磨減・貼付突帯	磨減	7.5YR7/4 にふい橙	7.5YR7/4 にふい橙	中・多	中・並		(14.3)			2/8	

第22表 土器観察表(10)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量				残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		
483	SX II 03		弥生土器	壺	横ナデ・ヘラ描沈 線5条・磨減	磨減	25Y8/2 灰白	25Y8/2 灰白	中・並	細・少			(17.3)		1/8			
484	SX II 03		弥生土器	壺	横ナデ・ヘラ描沈 線7条以上	横ナデ・ナデ	25Y8/2 灰白	5Y8/2 灰白	中・並	中・少			(16.8)		1/8			
485	SX II 03		弥生土器	壺	磨減	ナデ・磨減	7.5YR7/6 橙	7.5YR7/6 橙	粗・多	中・並			(14.0)	(24.3)	6/8			
486	SX II 03		弥生土器	壺	横ナデ・磨減・貼 付突帯3条	磨減	10YR8/3 浅黄橙	10YR6/6 明黄褐	粗・多	中・並			(8.8)		1/8			
487	SX II 03		弥生土器	壺	横ナデ・磨減・貼 付突帯(頸1,銅条 以上)	ナデ・磨減	10YR8/3 浅黄橙	10YR7/6 明黄褐	中・並	中・少					2/8			
488	SX II 03		弥生土器	壺	指押え・刻み目突 帯3条・磨減	磨減	7.5YR6/6 橙	10YR8/2 灰白	中・並	中・並					2/8			
489	SX II 03		弥生土器	壺	ナデ・貼付突帯1 条・磨減	ナデ・磨減	5Y8/2 灰白	5Y8/2 灰白	中・多	中・少					2/8			
490	SX II 03		弥生土器	壺	板ナデ後ナデ	ヘラ削り後ナデ	7.5YR5/6 明褐	2.5Y6/2 灰黄	粗・多	中・並			(9.0)		4/8			
491	SX II 03		弥生土器	壺	指押え・磨減	板ナデ	10YR6/2 灰黄褐	N3/ 暗灰	中・多	中・並			6.5		8/8			
492	SX II 03		弥生土器	壺	ナデ・磨減	指押え後ナデ	7.5YR6/4 にぶい橙	10YR7/3 にぶい黄橙	粗・多	中・並		細・並	(7.9)		6/8			
493	SX II 03		弥生土器	壺	指押え後ナデ	ナデ・磨減	7.5YR6/6 橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・多	中・少			5.8		6/8			
494	SX II 03		弥生土器	壺	横ナデ・磨減	指押え後ナデ	10YR5/4 にぶい黄褐	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多	中・少			7.8		8/8			
495	SX II 03		弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線 4条	磨減	5YR7/8 橙	5YR6/8 橙	中・多	中・並			(32.7)		1/8			
496	SX II 03		弥生土器	甕	横ナデ・ヘラ描沈 線6条・磨減	横ナデ・磨減	10YR5/3 にぶい黄褐	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多	中・並					1/8 未満			
497	SX II 03		弥生土器	甕	横ナデ・ハケ目・ ヘラ描き沈線7条	横ナデ・ナデ	10YR5/4 にぶい黄褐	2.5Y7/3 浅黄	粗・多	中・並			(22.2)		1/8 未満			
498	SX II 03		弥生土器	甕	横ナデ・指押え・ 磨減	磨減	7.5YR6/6 橙	7.5YR6/6 橙	粗・多	中・並			(20.0)		1/8 未満			
499	SX II 03		弥生土器	甕	横ナデ・ヘラ描沈 線6条・磨減	横ナデ・磨減	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・多	中・並			(20.8)		1/8			
500	SX II 03		弥生土器	甕	ヘラミガキ	指押え後ナデ	2.5Y3/1 黒褐	2.5Y7/3 浅黄	中・多	中・並			5.2		6/8			
501	SX II 03		弥生土器	蓋	指押え・ナデ	指押え後ナデ	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/6 黄橙	細・少	中・少			5.2		8/8			
514	SX II 04		弥生土器	壺	横ナデ・削出突帯・ 磨減	横ナデ・磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・多	中・多			(13.8)		2/8			
515	SX II 04		弥生土器	壺	磨減	指押え・磨減	10YR4/1 褐灰	10YR6/2 灰黄褐	中・多	中・少			8.0		6/8			
516	SX II 04		弥生土器	壺	ハケ目・磨減	磨減	5YR3/1 黒褐	7.5YR5/6 明褐	粗・多	中・多			6.0		5/8			
517	SX II 04		弥生土器	壺	指押え・ナデ	指押え・磨減	5YR6/6 橙	10YR6/2 灰黄褐	粗・多	中・多			7.8		7/8			
518	SX II 04		弥生土器	甕	指押え後横ナデ・ 刻み目・ナデ	板ナデ・ハケ目	10YR6/4 にぶい黄橙	7.5YR5/6 明褐	中・多	中・少			(25.6)		1/8 未満			
519	SX II 04		弥生土器	甕	磨減・ナデ・指押 え	磨減・ナデ	2.5YR5/6 明赤褐	5YR6/6 橙	粗・多	中・多			(16.8)		1/8			

第23表 土器観察表(11)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土					法量			備考
					外面	内面	外面(軸)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)	
520	SX II 04		弥生土器	甕	横ナデ・刻み目・ 磨減	横ナデ・ナデ	10YR5/4 にぶい黄褐	7.5YR5/4 にぶい黄褐	中・多	細・少					1/8 未満		
521	SX II 04		弥生土器	甕	指押え後ナデ	磨減	7.5YR6/6 にぶい黄褐	7.5YR6/6 にぶい黄褐	粗・多	中・少				8.2	5/8		
522	SX II 04		紡錘車		ナデ	ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	7.5YR5/4 にぶい黄	中・多	中・多	細・並			厚0.6	8/8		
533	SX II 04		弥生土器	甕	刻み目・磨減	磨減	7.5YR5/4 にぶい黄	10YR6/3 にぶい黄橙	中・並						1/8 未満		
534	SX II 04		弥生土器	甕	刻み目・ナデ	ナデ・指押え後板 ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	7.5YR5/4 にぶい黄	中・並						1/8 未満		
535	SX II 04		弥生土器	甕	ナデ	ナデ・ハラミガキ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄	中・並						1/8 未満		
536	SX II 04		弥生土器	甕	ナデ・指押え	指押え	2.5YR5/6 明赤褐	10YR3/1 黒褐	中・並				(9.4)		3/8		
537	SX II 04		弥生土器	甕	ナデ	指押え・磨減	2.5Y4/2 暗灰黄	2.5Y4/2 暗灰黄	粗・並				(7.3)		1/8		
542	SX II 05	下層	弥生土器	壺	横ナデ・ハラミガキ 沈線(端部8条)板ナ デ・磨減	横ナデ・指押え後 ナデ	5YR6/6 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多	粗・並			(23.8)		3/8		
543	SX II 05	下層	弥生土器	壺	横ナデ・磨減・櫛 描文・刺突文	指押え後ナデ	5YR5/6 明赤褐	5YR6/6 にぶい黄橙	粗・多	中・多			(9.0)		3/8		
544	SX II 05	下層	弥生土器	壺	ナデ・磨減	ナデ・磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄	中・並	中・並			(8.1)	6.0	3/8		
545	SX II 05	下層	弥生土器	壺	ナデ・ハラミガキ 後ナデ・磨減	指押え後ナデ	2.5Y7/2 灰黄	10YR6/3 にぶい黄橙	中・並		細・少		(13.8)		1/8		
546	SX II 05	下層	弥生土器	壺	横ナデ・板ナデ	ナデ・磨減	5Y5/1 灰	7.5YR3/1 黒褐	中・並	細・少			11.0		8/8		
547	SX II 05	下層	弥生土器	壺	磨減	指押え・磨減	10YR6/8 明黄褐	10YR8/3 浅黄橙	粗・多	中・並			(9.0)		5/8		
548	SX II 05	下層	弥生土器	壺	ハラミガキ・ナデ・ 磨減	ハラミガキ	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR5/4 にぶい黄褐	中・多	中・少	細・少		9.4		6/8		
549	SX II 05	下層	弥生土器	甕	横ナデ・ハラミガキ 沈線8条・刺突文・ ハケ目	指押え後ナデ	10YR4/1 褐灰	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・並				(23.0)		1/8		
550	SX II 05	下層	弥生土器	甕	櫛描文・刺突文・ ハラミガキ	ハラミガキ後ナデ	10YR3/1 黒褐	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並	中・少	細・並				1/8 未満		
551	SX II 05	下層	弥生土器	甕	横ナデ・刻み目・ ナデ後ハラミガキ	磨減	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄	中・並	中・並	細・並		(29.6)		1/8 未満		
552	SX II 05	下層	弥生土器	甕	磨減	磨減	5YR6/8 にぶい黄	2.5Y6/2 灰黄	中・並		細・並		(28.8)		1/8		
553	SX II 05	下層	弥生土器	甕	指押え後ナデ・磨 減	指押え後ナデ・磨 減	2.5YR6/8 にぶい黄	5YR6/8 にぶい黄	粗・多	中・並			(28.0)		1/8		
554	SX II 05	下層	弥生土器	甕	横ナデ・ハラミガ キ	横ナデ・ナデ	10YR4/1 褐灰	2.5Y5/1 黄灰	中・並		細・少		(23.8)		1/8		
555	SX II 05	下層	弥生土器	甕	ナデ後ハケ目	ハラ削り後ナデ	2.5Y5/3 黄褐	2.5Y6/4 にぶい黄	粗・多				(24.8)		2/8		
556	SX II 05	下層	弥生土器	甕	横ナデ・ハラミガ キ	横ナデ・ナデ	10YR4/1 褐灰	10YR7/2 にぶい黄	中・並		中・少				1/8		
557	SX II 05	下層	弥生土器	甕	横ナデ・磨減	横ナデ・磨減	10YR8/3 浅黄橙	7.5YR6/4 にぶい黄	粗・少	中・少	細・少				1/8 未満		

第24表 土器観察表(12)

報文番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量			残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径(c m)	器高(c m)		
558	SX II 05	下層	弥生土器	甕	横ナデ・ヘラミガキ・磨減	ナデ	25Y7/2 灰黄	25Y4/1 黄灰	中・並	細・少			63		8/8		
559	SX II 05	下層	弥生土器	甕	ヘラミガキ	指押え後ナデ・磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・多				50		6/8		
560	SX II 05	下層	弥生土器	鉢	ヘラミガキ後横ナデ	指押え・磨減	5YR8/4 淡橙	5YR8/4 淡橙	粗・多	並			38		7/8		
561	SX II 05	下層	弥生土器	鉢	指押え・穿孔2個組・ヘラミガキ・横ナデ	指押え・横ナデ	25Y7/2 灰黄	10YR7/3 にぶい黄橙	中・並				34		8/8		
562	SX II 05	下層	弥生土器	鉢	指押え後ヘラ削り後ナデ	指押え後板ナデ後ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR3/1 黒褐	中・並				50		6/8		
568	SX II 05	上層	弥生土器	壺	貼付突帯4条磨減	磨減	25Y5/2 暗灰黄	25Y5/2 暗灰黄	粗・多					1/8			
569	SX II 05	上層	弥生土器	壺	ヘラミガキ・ヘラ描き沈線6条	指押え・板ナデ	25Y7/2 灰黄	25Y8/2 灰白	中・少		細・少			1/8 未満			
570	SX II 05	上層	弥生土器	壺	ハケ目・磨減	指押え・ヘラ削り後ナデ	25Y4/1 黄灰	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多	中・少			7.5		6/8		
571	SX II 05	上層	弥生土器	壺	ヘラミガキ・ナデ	板ナデ・ナデ・磨減	10YR7/3 にぶい黄橙	7.5YR6/6 橙	中・多	中・多			11.4		5/8		
572	SX II 05	上層	弥生土器	壺	ナデ・板ナデ・磨減	指押え後ナデ	25Y7/2 灰黄	10YR4/1 褐灰	中・多	中・少			9.5		8/8		
573	SX II 05	上層	弥生土器	甕	横ナデ・ヘラミガキ・横描文・刺突文	横ナデ・ナデ	5YR6/6 橙	25Y7/2 灰黄	細・並				(21.6)		2/8		
574	SX II 05	上層	弥生土器	甕	横ナデ・横描文・ヘラ描山形文	横ナデ・板ナデ・磨減	10YR5/3 にぶい黄褐	25Y6/2 灰黄	中・並	中・並			(25.6)		1/8		
575	SX II 05	上層	弥生土器	甕	横ナデ・ヘラミガキ	横ナデ・ナデ	N2/黒	10YR6/2 灰黄褐	粗・少		細・少		(25.3)		1/8		
576	SX II 05	上層	弥生土器	甕	横ナデ・ナデ・磨減	ナデ・磨減	25Y7/2 灰黄	25Y8/2 灰白	中・少				(24.2)		1/8		
577	SX II 05	上層	弥生土器	甕	横ナデ・ナデ・磨減	指押え後ナデ	25YR5/6 明赤褐	7.5YR5/4 にぶい褐	粗・多	中・並			(30.8)		1/8		
578	SX II 05	上層	弥生土器	甕	ナデ・磨減・板ナデ	ヘラ削り・ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	N4/灰	粗・少	中・並	細・少		6.0		5/8		
579	SX II 05	上層	弥生土器	甕	ヘラミガキ後ナデ	板ナデ後ヘラミガキ後ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	中・多	中・並	細・並		(8.6)		6/8		
580	SX II 05	上層	弥生土器	蓋	横ナデ・ヘラミガキ・ハケ目	ナデ	25Y7/3 浅黄	10YR7/3 にぶい黄橙	中・多	中・少			5.6		8/8		
581	SX II 05	上層	弥生土器	高杯	指押え後ナデ・磨減	指押え後ナデ	25YR5/6 明赤褐	10YR6/4 にぶい黄橙	粗・多	中・並			8.1		7/8		
582	SX II 05	上層	円盤状土製品		磨減	磨減	10R5/6 赤	10R5/6 赤	粗・多				現存長5.0 厚0.8		8/8		
591	SK II 10		弥生土器	甕	横ナデ後ヘラミガキ・ヘラ描沈線9条	指押え後ヘラミガキ	10YR5/2 灰黄褐	10YR5/2 灰黄褐	中・多		細・並		(17.8)		2/8		
592	SK II 11		弥生土器	甕	磨減・ナデ・ヘラ描沈線8条・剥離	磨減・ナデ・指押え	7.5YR3/3 にぶい褐	7.5YR6/3 にぶい褐	粗・多				(21.8)		1/8 未満		
593	SK II 12		弥生土器	壺	横ナデ・刻み目・ヘラ描沈線1条(端部)	横ナデ・刻み目突帯	7.5YR7/6 橙	10YR8/3 浅黄橙	中・多	中・並			(16.2)		1/8		

第 25 表 土器観察表 (13)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量			備考
					外面	内面	外面 (釉)	内面 (胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	
594	SK II 12		弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線 多条	磨減	75YR5/4 にふい縄	75YR5/4 にふい縄	粗・多	中・並		(21.6)			1/8 未満	
595	SK II 12		弥生土器	甕	板ナデ・磨減	ナデ	25YR5/6 明赤褐	75YR6/3 にふい縄	粗・多				9.1		8/8	
598	SK II 13		弥生土器	甕	磨減	磨減	10YR6/3 にふい黄橙	25Y7/2 灰黄	中・多	細・少	細・少		(6.4)		1/8	
599	SK II 13		弥生土器	高杯	横ナデ・ヘラ描斜 格子文	横ナデ	25Y4/1 黄灰	25Y4/1 黄灰	中・多	細・少	細・少	(25.6)			1/8 未満	
601	SK II 14		弥生土器	壺	磨減・ナデ・刻み 目突帯 2 条・磨減	磨減・ナデ・指押 え	75YR7/4 にふい橙	75YR7/4 にふい橙	中・多	細・少		(12.9)			1/8	
602	SK II 14		弥生土器	甕	磨減	磨減	25Y4/1 黄灰	10YR7/4 にふい黄橙	中・多						1/8 未満	
603	SK II 14		弥生土器	甕	磨減・ハケ目・指 押え・ナデ	磨減・ヘラ削り	75YR6/6 橙	10YR7/4 にふい黄橙	粗・多	中・多		(7.9)			1/8	
611	SD II 01		縄文土器	深鉢	磨減・ナデ・刻み目・ 刻み目突帯	磨減・ナデ	75YR7/4 にふい橙	25Y5/1 黄灰	細・並						1/8 未満	
612	SD II 01		弥生土器	甕	ヨコナデ・刻み目・ ヘラ描沈線 4 条以 上	ヨコナデ・磨減	10YR5/3 にふい黄褐	10YR5/2 灰黄褐	細・並						1/8 未満	
613	SD II 01		弥生土器	甕	横ナデ・刻み目・ ヘラ描沈線 5 条	横ナデ・指押え後 ナデ	75YR5/6 明褐	10YR6/4 にふい黄橙	中・並	中・並	細・並	(20.9)			1/8 未満	
614	SD II 01		弥生土器	甕	磨減・ヨコナデ	ナデ	5YR6/6 橙	25Y8/2 灰白	細・多		細・少		(7.4)		1/8	
615	SD II 01		弥生土器	壺	ヘラミガキ・磨減・ ヘラ描沈線 3 条	指押え後ナデ後へ ラミガキ	10YR7/4 にふい黄橙	75YR6/6 橙	粗・多	中・多	細・並				4/8	
616	SD II 01		弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線 7 条	ヘラミガキ	10YR7/3 にふい黄橙	75YR7/4 にふい橙	粗・多	中・並	細・並	(22.0)			1/8 未満	
617	SD II 01		弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線 4 条	指押え・磨減	25Y4/1 黄灰	25Y4/1 黄灰	中・多	中・少		(16.0)			1/8	
618	SD II 01		弥生土器	甕	ナデ・刻み目・ヘ ラ描沈線 5 条以上	ナデ	5YR4/2 灰褐	10YR4/1 陶灰	中・並	粗・少					1/8 未満	
620	SK III 01		弥生土器	壺	横ナデ・磨減・押 捺突帯文	横ナデ・指押え・ 磨減	25Y7/2 灰黄	5Y5/1 灰	中・並	中・少					1/8	
621	SK III 01		弥生土器	甕	横ナデ・刻み目・ ヘラ描沈線 6 条以 上	横ナデ・磨減	75YR5/4 にふい褐	10YR6/4 にふい黄橙	中・並	細・少	細・少	(19.4)			1/8	
622	SK III 01		弥生土器	甕	ナデ・貼付突帯・ ヘラ描沈線 8 条以 上	磨減	10YR5/3 にふい黄褐	10YR4/2 灰黄褐	粗・多						1/8 未満	
623	SK III 01		弥生土器	甕	磨減	磨減	5YR6/6 橙	10YR4/4 褐	中・並	中・少		(5.6)			7/8	
624	SK III 01		弥生土器	甕	ナデ	ナデ	5YR6/6 橙	75YR6/4 にふい橙	粗・多			(7.9)			8/8	
630	SX III 01		弥生土器	壺	ヘラミガキ後ナデ	指押え後ナデ	10YR7/3 にふい黄橙	10YR8/3 浅黄橙	粗・多	中・少		(9.8)			3/8	
631	SX III 01		弥生土器	壺	横ナデ・磨減	指押え後ナデ	10YR6/4 にふい黄橙	10YR6/4 にふい黄橙	粗・多	中・少		11.2			5/8	
632	SX III 01		弥生土器	甕	磨減・刻み目	ナデ	10YR6/3 にふい黄橙	75YR7/4 にふい橙	中・並	中・並					1/8 未満	
633	SX III 01		弥生土器	甕	横ナデ・ヘラ描沈 線 4 条・磨減	指押え後ナデ	5Y3/2 オリーブ黒	10YR6/4 にふい黄橙	粗・多						1/8 未満	

第26表 土器観察表(14)

報文番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量				残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径(cm)	器高(cm)	底径(cm)		
634	SX III 01		弥生土器	甌	磨減	指押え後ナデ	5YR5/6 明赤褐	7.5YR5/6 明褐	粗・多	中・並				7.2		6/8		
635	SD III 01		弥生土器	壺	磨減・貼付突帯2条	ナデ	5YR6/8 橙	10YR5/4 にぶい黄褐	中・多	細・少						1/8 未満		
636	SD III 01		弥生土器	壺	横ナデ・ヘラ描沈線1条・押捺突帯3条	ナデ	7.5YR5/6 明褐	5Y5/1 灰	中・多	細・少						1/8 未満		
637	SD III 02		弥生土器	壺	磨減	磨減	10YR7/3 にぶい黄橙	2.5Y7/3 浅黄	粗・多	中・並				(8.6)		2/8		
638	SD III 02		弥生土器	甌	磨減・ヘラ描沈線7条	磨減・指押え	7.5YR5/4 にぶい褐	10YR5/4 にぶい黄褐	粗・多							1/8 未満		
639	SD III 02		弥生土器	甌	磨減・ヘラ描沈線6条・刺突文	磨減・剥離	7.5YR5/4 にぶい褐	7.5YR6/4 にぶい黄橙	粗・多	中・並				(22.6)		1/8 未満		
640	SD III 02		弥生土器	甌	磨減・ヘラ描沈線7条(?)	磨減・指押え	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・多	中・多	細・少			(22.8)		1/8		
641	SD III 02		弥生土器	甌	ナデ・磨減	ヘラ削り後ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	7.5YR5/4 にぶい黄褐	粗・並	中・並				(7.0)		4/8		
642	SD III 02		弥生土器	蓋	ナデ・指押え	指押え・ナデ	7.5YR5/4 にぶい褐	2.5Y5/3 黄褐	粗・多					3.9		8/8		
646	SD III 03		弥生土器	甌	磨減・刻み目・ヘラ描沈線3条以上	ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・多							1/8 未満		
647	SD III 03		弥生土器	甌	磨減	ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	7.5YR5/4 にぶい黄褐	中・多	細・並				(6.4)		1/8		
649	SD III 04		弥生土器	甌	横ナデ・刻み目・ヘラ描沈線3条以上	横ナデ・磨減	10YR5/3 にぶい黄褐	10YR6/4 にぶい黄橙	中・多	細・少						1/8 未満		
650	SD III 04		弥生土器	甌	横ナデ・ナデ	磨減	10YR4/2 灰黄褐	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並	細・少						1/8 未満		
652	SD III 05		弥生土器	壺	横ナデ・ヘラ描沈線2条以上	横ナデ・ヘラミミガキ	10YR7/4 にぶい黄橙	7.5YR6/4 にぶい橙	中・並	中・並	細・少			(19.6)		1/8		
653	SD III 05		弥生土器	壺	磨減・ヘラ描沈線3条以上	磨減	7.5YR6/6 橙	2.5Y6/3 にぶい黄	粗・多	細・多	細・少			(16.7)		2/8		
654	SD III 05		弥生土器	壺	磨減・ナデ	磨減・ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR8/4 浅黄褐	粗・並					4.8		8/8		
655	SD III 05		弥生土器	甌	磨減・指押え	磨減・ナデ	10YR8/4 浅黄褐	10YR7/4 にぶい黄橙	中・多					(15.8)		1/8		
656	SD III 05		弥生土器	甌	横ナデ・刻み目・ヘラ描沈線4条	横ナデ・磨減	2.5Y3/1 黒褐	10YR6/6 明黄褐	粗・多		細・少					1/8		
657	SD III 05		弥生土器	甌	磨減・刻み目・ヘラ描沈線5条以上	磨減・剥離	7.5YR5/4 にぶい赤褐	7.5YR5/6 明黄褐	粗・多	中・多						1/8 未満		
658	SD III 05		弥生土器	甌	ナデ	磨減	5YR5/4 にぶい赤褐	7.5YR4/2 灰褐	中・多					7.7		8/8		
659	SD III 05		弥生土器	甌	磨減	磨減・ナデ	7.5YR6/6 明赤褐	5YR5/6 明赤褐	細・多					(5.8)		4/8		
660	SD III 05		弥生土器	甌	ナデ	ナデ	2.5YR5/4 にぶい赤褐	10YR5/3 にぶい黄褐	粗・多					6.9		8/8		
661	SD III 05		弥生土器	鉢	ナデ・指押え後ナデ	ナデ	7.5YR5/4 にぶい褐	10YR5/3 にぶい黄褐	中・並					2.8		8/8		
672	SD III 06		弥生土器	壺	ヘラ描沈線・押捺突帯・ナデ	剥離・磨減	7.5YR4/3 褐	10YR4/2 灰黄褐	粗・多							1/8 未満		

第 27 表 土器観察表 (15)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量			残存率	備考
					外面	内面	外面(軸)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)		
673	SD III 06		弥生土器	壺	磨減	ナデ・指押え	75YR6/6 橙	25Y7/2 灰黄	粗・多	細・少				(9.7)	1/8		
674	SD III 06		弥生土器	壺	磨減	磨減	5YR6/6 橙	5YR6/8 橙	中・多					(7.8)	3/8		
675	SD III 06		弥生土器	鉢	磨減	ヘラ削り・磨減	75Y5/6 明褐	5Y3/1 黒褐	粗・多	中・少		(21.6)			1/8 未満		
681	SX III 02		弥生土器	壺	ナデ・磨減・指押え・ヘラ描洗線2条	ナデ・磨減・指押え	5YR6/6 橙	10YR6/1 褐灰	粗・並	細・少		(15.6)			3/8		
682	SX III 02		弥生土器	壺	磨減・指押え後ナデ	磨減・刺突文・貼付突帯	75YR8/6 浅黄橙	25YR6/6 橙	粗・並			(22.7)			1/8 未満		
683	SX III 02		弥生土器	壺	磨減・ハケ目後ヘラミガキ	磨減・指押え	10YR8/3 浅黄橙	25Y7/2 灰黄	粗・多				(8.9)		7/8		
684	SX III 02		弥生土器	壺	磨減	磨減	75YR5/4 灰黄褐	10YR4/2 灰黄褐	粗・多				10.9		8/8		
685	SX III 02		弥生土器	壺	磨減	磨減・板ナデ	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙	中・少			(6.6)			2/8		
686	SX III 02		弥生土器	甕	刻み目・ヘラ描洗線2条以上・磨減	磨減	10YR4/2 灰黄褐	10YR6/3 灰黄褐	中・並						1/8 未満		
687	SX III 02		弥生土器	甕	磨減	磨減	10YR6/4 灰黄褐	25Y6/3 灰黄	中・並						1/8 未満		
688	SX III 02		弥生土器	甕	磨減・ヘラ描洗線5条以上	磨減	10YR6/4 灰黄褐	10YR7/4 灰黄褐	中・並						1/8 未満		
689	SX III 02		弥生土器	甕	磨減	磨減・指押え	75YR7/6 橙	5YR7/6 橙	粗・多						1/8 未満		
690	SX III 02		弥生土器	甕	磨減	磨減・指押え	5YR5/6 明赤褐	75YR5/3 灰黄	中・並				7.2		7/8		
691	SX III 02		弥生土器	甕	磨減	磨減	5YR5/4 明赤褐	10YR6/3 灰黄	中・並				7.8		1/8		
692	SX III 02		弥生土器	蓋	磨減	磨減・指押え・ナデ	10YR8/2 灰白	10YR8/2 灰白	中・多			5.8			6/8		
693	SX III 02		弥生土器	鉢	磨減	ナデ	5YR5/6 明赤褐	75YR6/4 灰黄	中・並				3.9		7/8		
694	SX III 02		凹盤状土製品		磨減	磨減	10YR5/3 灰黄	10YR7/3 灰黄	中・並			長3.2	幅3.6	厚0.6	8/8		
695	SX III 02		凹盤状土製品		磨減	ナデ	5YR5/6 明赤褐	5YR6/6 橙	細・並			長2.9	幅2.7	厚0.6	8/8		
707	SK IV 01		弥生土器	壺	ヘラミガキ・横ナデ	ヘラ削り後指押え	25Y7/3 浅黄	75YR6/6 橙	中・多	細・少			7.5		8/8		
708	SK IV 01		弥生土器	甕	ナデ・板ナデ	ナデ・ヘラミガキ	25Y5/2 磨灰黄	10YR4/2 灰黄褐	中・並	中・並					1/8 未満		
709	SK IV 02		弥生土器	甕	剥離	剥離	75YR5/3 明赤褐	5YR5/6 明赤褐	粗・多			(19.3)			1/8		
710	SK IV 02		弥生土器	甕	磨減	磨減	5YR5/4 灰黄	75YR5/4 明赤褐	粗・多				(7.0)		3/8		
711	SK IV 02		弥生土器	甕	磨減	磨減	25YR5/6 明赤褐	75YR7/4 灰黄	粗・多				(6.6)		3/8		
712	SK IV 03		弥生土器	甕	ヘラ描洗線9条	ナデ・磨減	10YR5/3 灰黄	10YR6/3 灰黄	中・並				(6.6)		2/8		
713	SK IV 03		弥生土器	甕	磨減	磨減	75YR6/4 灰黄	10R5/8 赤	中・並						1/8 未満		
714	SK IV 03		弥生土器	甕	磨減・ヘラミガキ・指押え	指押え・ナデ	75YR5/4 灰黄	25Y5/2 磨灰黄	粗・多	細・少			7.4		7/8		

第28表 土器観察表(16)

報文番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量			残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径(c m)	器高(c m)		
715	SK IV 05		弥生土器	甕	ナデ・指押え・磨減	ナデ・指押え・磨減	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/6橙	中・並	中・少			(25.0)		1/8		
716	SK IV 05		弥生土器	甕	ナデ・ヘラ描沈線 13条・ヘラ描山形 文?	ヘラミガキ	10YR6/4 にぶい黄橙	5YR6/6橙	粗・並						1/8未満		
717	SK IV 05		弥生土器	甕	ヘラ描沈線4条以 上・刺突文・ハケ 目	ヘラミガキ	10YR5/3 にぶい黄褐	2.5Y5/2 暗灰黄	中・並						1/8未満		
718	SK IV 05		弥生土器	甕	磨減・横ナデ	ナデ・指押え	2.5Y7/4 浅黄	10YR6/3 にぶい黄橙	中・多	細・少	細・少		6.3		8/8		
719	SK IV 05		弥生土器	瓶	板ナデ・磨減・ナ デ	磨減・板ナデ	7.5YR5/4 にぶい褐	10YR5/2 灰黄褐	粗・多				(6.3)		2/8	底部穿孔1ヶ所あ り	
720	SK IV 05		弥生土器	鉢	ナデ・磨減	ナデ・ヘラミガキ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・多	中・少	細・少		(33.4)		1/8		
722	SK IV 06		弥生土器	壺	磨減	ナデ・ヘラ描山形 文・貼付突起3条	7.5YR6/6橙	10YR7/2 にぶい黄橙	中・多	中・少			(33.8)		1/8		
723	SK IV 06		弥生土器	壺	指押え後ナデ・板 ナデ・ヘラミガキ	指押え後ナデ	10YR4/1 褐灰	10YR5/2 灰黄褐	中・多		細・並		(10.8)		2/8		
724	SK IV 06		弥生土器	甕	ナデ後ハケ目・磨 減	ナデ・板ナデ・磨 減	7.5YR6/6橙	7.5YR7/6橙	粗・多	中・並			(26.2)		1/8		
725	SK IV 06		弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線 8条・刺突文	磨減	10YR5/2 灰黄褐	10YR6/4 にぶい黄橙	粗・多				(22.0)		1/8未満		
726	SK IV 06		弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線 9条・刺突文	磨減	7.5YR5/4 にぶい褐	5YR5/4 にぶい赤褐	中・多	中・少			(22.2)		2/8		
727	SK IV 06		弥生土器	甕	磨減・沈線(10条 以上)	磨減	10YR6/3 にぶい黄橙	7.5YR6/4 にぶい橙	粗・多	中・多					1/8未満		
728	SK IV 06		弥生土器	甕	ヘラ描沈線8条以 上・刺突文磨減	磨減・指押え・剥 離	5YR6/6橙	10YR5/2 灰黄褐	粗・並						1/8未満		
729	SK IV 06		弥生土器	甕	指押え・磨減	指押え・ナデ	7.5YR5/6 明褐	7.5YR4/1 褐灰	粗・多	中・並			6.0		7/8		
730	SK IV 06		弥生土器	甕	板ナデ・ナデ	ナデ	5YR4/6 赤褐	7.5YR5/4 にぶい褐	粗・多				(7.7)		3/8		
731	SK IV 06		弥生土器	瓶	板ナデ	ナデ	7.5YR6/6橙	7.5YR4/2 灰褐	粗・多						2/8	底部穿孔1ヶ所あ り	
734	SP II 21		弥生土器	甕	ナデ・縦凹線文	ナデ	2.5Y6/3 にぶい黄	10YR6/4 にぶい黄橙	細・少						1/8未満		
735	SP II 22		弥生土器	甕	ナデ	ナデ	2.5YR6/6橙	2.5YR7/4 淡赤橙	中・並				(4.4)		2/8		
736	SP II 23		弥生土器	壺	ハケ目	ヘラ削り後ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR5/2 灰黄褐	粗・並	中・少	細・並		(5.6)		1/8		
737	SP II 24		弥生土器	高杯	磨減	磨減	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙	中・多	中・少	細・並		(23.0)		1/8		
738	SP II 25		弥生土器	壺	横ナデ後ハケ目	ハケ目後ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/6 明黄褐	中・多	中・少	細・並		(16.3)		2/8		
739	SP II 26		弥生土器	壺	ヘラミガキ後ナデ	ヘラミガキ・磨減	10YR5/3 にぶい黄褐	10YR4/2 灰黄褐	中・多	中・並	細・多		(8.0)		5/8		
740	SP II 26		弥生土器	高杯	ヘラミガキ	ヘラミガキ	10YR4/2 灰黄褐	10YR5/2 灰黄褐	中・並		細・少		(28.6)		1/8未満		
741	SK II 19		弥生土器	壺	磨減・斜行文	磨減	5YR6/6橙	10YR7/3 にぶい黄橙	中・少						1/8未満		

第 29 表 土器観察表 (17)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土					法量			備考	
					外面	内面	外面 (軸)	内面 (胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		その他 (cm)
742	SK II 19		弥生土器	甕	磨減・板ナデ	磨減・板ナデ	5YR6/6 橙	10YR5/2 灰黄褐	粗・多								1/8	
743	SK II 19		弥生土器	高杯	磨減・剥離	磨減・剥離	10YR8/2 灰白	10YR8/2 灰白	粗・多	中・並							1/8 未満	
750	SK II 20		弥生土器	壺	磨減・剥離	磨減・指押え・ハ ケ目	5YR6/4 にぶい橙	5YR7/4 にぶい橙	粗・多	中・多							2/8	
751	SK II 20		弥生土器	壺	ハラミガキ・磨減	ハラ削り後指押え 後ナデ	10YR8/3 浅黄橙	25Y8/2 灰白	中・多	中・少					5.2		6/8	
752	SK II 20		弥生土器	壺	ハケ目後ナデ	指押え後ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR5/4 にぶい黄褐	粗・並	中・並							6/8	
753	SK II 20		弥生土器	壺	ハラミガキ・突帯 2条・ハケ目後ハ ラミガキ	指押え・ハケ目	25Y7/3 浅黄	25Y6/1 黄灰	中・並	細・並					2.9		8/8	
754	SK II 20		弥生土器	壺	磨減	磨減	75YR7/4 にぶい橙	25Y5/1 黄灰	粗・並						9.2		5/8	
755	SK II 20		弥生土器	壺	タタキ目後ハケ目・ ナデ	磨減・指押え	25Y4/1 黄灰	25Y8/2 灰白	中・少						(5.4)		2/8	
756	SK II 20		弥生土器	壺	磨減	磨減	25YR5/4 にぶい赤褐	25Y6/2 灰黄	粗・多						5.0		6/8	
757	SK II 20		弥生土器	甕	磨減・剥離	磨減・剥離	25Y8/1 灰白	25Y8/2 灰白	中・並	中・少							1/8	
758	SK II 20		弥生土器	甕	ナデ・磨減	板ナデ後ナデ	25Y8/2 灰白	25Y8/2 灰白	中・並	中・並					4.1		6/8	
759	SK II 20		弥生土器	高杯	ハケ目・磨減	ハラミガキ・ナデ・ 磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・少	中・少							6/8	
760	SK II 20		弥生土器	鉢	磨減	磨減	75YR8/3 浅黄橙	75YR8/3 浅黄橙	粗・少	細・少					(20.0)		1/8	
761	SK II 20		弥生土器	鉢	横ナデ・ハラミガ キ	横ナデ・ハラ削り 後指押え・板ナデ	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/2 灰白	粗・並						12.3	3.4	2/8	
762	SK II 20		弥生土器	鉢	指押え後板ナデ後 ハラミガキ	ハラ削り後ナデ後 ハケ目・磨減	25Y8/1 灰白	N6/ 灰	粗・多						4.0		8/8	
766	SK II 21		弥生土器	甕	横ナデ	横ナデ	25Y7/3 浅黄	25Y8/2 灰白	細・少	細・少							1/8 未満	
767	SK II 21		弥生土器	甕	磨減・ナデ	磨減・ナデ	25Y7/2 灰黄	75YR6/6 橙	中・少								1/8 未満	
768	SK II 21		弥生土器	鉢	磨減	磨減	75YR8/4 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙	中・多						(4.2)		1/8	
769	SD II 02		弥生土器	甕	横ナデ・磨減	横ナデ・磨減	5YR6/8 橙	75YR7/6 橙	粗・並	中・並					(15.0)		2/8	
770	SD II 02		弥生土器	甕	磨減・ナデ	磨減・ナデ	75YR7/4 にぶい橙	25Y5/2 暗灰黄	中・並						(15.0)		1/8 未満	
771	SD II 02		弥生土器	甕	横ナデ	横ナデ	10YR8/2 灰白	10YR8/2 灰白	中・並	中・並					(11.9)		1/8	
772	SD II 02		弥生土器	甕	横ナデ・ナデ	横ナデ・ハラ削り	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・並								1/8 未満	
773	SD II 02		弥生土器	甕	磨減	磨減	10YR7/2 にぶい黄橙	10YR8/4 浅黄橙	中・多	中・並							1/8 未満	
774	SD II 02		弥生土器	高杯	磨減	磨減	75YR7/6 橙	75YR7/6 橙	粗・並	中・並					(17.2)		1/8	
775	SD II 02		弥生土器	高杯	磨減	ハラ削り・磨減	5YR5/3 にぶい赤褐	5YR5/6 明赤褐	中・多	中・少					(10.6)		1/8	

第30表 土器観察表(18)

報文番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量			残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径(c m)	器高(c m)		
776	SD II 02		弥生土器	鉢	ナデ・磨滅・指押え	ナデ・磨滅	7.5YR7/6 橙	2.5Y8/2 灰白	中・並				3.4		8/8		
780	SX II 06		弥生土器	甕	剥離・磨滅	剥離・磨滅	7.5YR7/6 橙	7.5YR7/6 橙	中・並						1/8 未満		
781	SX II 06		弥生土器	甕	磨滅・ナデ	磨滅・ナデ	10YR7/2 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・多						1/8 未満		
782	SX II 06		弥生土器	甕	ナデ	ナデ	5YR5/8 明赤褐	2.5YR6/6 橙	中・並						1/8 未満		
783	SX II 06		弥生土器	鉢	ナデ	ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	2.5Y7/1 灰白	中・並				(2.6)		3/8		
784	SX II 06		弥生土器	支脚	指押え後ナデ	ナデ	5YR6/6 橙	7.5YR7/6 橙	中・多	細・少			(7.0)		6/8		
785	SX II 06		弥生土器	支脚	指押え後ナデ・磨滅	指押え	5YR6/6 橙	5YR6/6 橙	中・多	中・少			6.3		6/8		
788	SX II 07		弥生土器	壺	ナデ・磨滅	ナデ・磨滅	5YR4/3 にぶい赤褐	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・多						1/8 未満		
789	SX II 07		弥生土器	甕	板ナデ・ナデ	ナデ	2.5Y4/1 黄灰	7.5YR5/4 にぶい褐	粗・多				5.8		8/8		
790	SX II 07		弥生土器	甕	磨滅	磨滅	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多				(6.1)		1/8		
791	SX II 07		弥生土器	甕	ナデ	ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	7.5YR6/6 橙	中・並						1/8 未満		
792	SX II 08		弥生土器	甕	磨滅	磨滅	2.5Y5/1 黄灰	10YR7/3 にぶい黄橙	中・並						1/8 未満		
793	SX II 08		弥生土器	高杯	磨滅	磨滅・絞り目	7.5YR7/4 にぶい橙	2.5Y7/2 灰黄	中・多	中・少					2/8		
794	SX II 08		弥生土器	高杯	磨滅	絞り目	2.5Y7/3 浅黄	7.5YR6/4 にぶい橙	中・多						3/8		
797	SD II 03		弥生土器	甕	磨滅・ナデ・ヘラ付突線5条以上	磨滅・ナデ	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙	中・並		中・少		(22.6)		1/8		
798	SD II 03		弥生土器	蓋	磨滅・横ナデ・ナデ	ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・多	細・並			(4.8)		1/8		
813	SK II 24		弥生土器	甕	ナデ・刻み目・ヘラ付突線2条以上	板ナデ	7.5YR5/3 にぶい褐	7.5YR6/4 にぶい橙	粗・多						1/8 未満		
815	II区 包含層	西壁5層	弥生土器	壺	ナデ・剥離	磨滅	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR7/6 明黄褐	中・並				(8.4)		3/8		
816	II区 包含層	西壁5層	弥生土器	壺	ナデ	ナデ	5Y5/1 灰	10YR8/4 浅黄橙	中・並	細・少			4.9		4/8		
817	II区 包含層	西壁5層	弥生土器	高杯	ナデ・穿孔	ナデ・絞り目	7.5YR6/6 橙	7.5YR6/6 橙	粗・並						2/8		
818	II区 包含層	西壁5層	弥生土器	高杯	ナデ	ナデ	5Y5/1 灰	5Y5/1 灰	中・並	細・少			(11.6)		1/8		
829	II区 包含層	3層	縄文土器	深鉢	磨滅・刻み目突帯	磨滅	10YR5/2 灰黄褐	2.5Y5/2 暗灰黄	細・多		細・少				1/8 未満		
830	II区 包含層	3層	縄文土器	深鉢	刻み目・ナデ・貼付突帯	磨滅	2.5Y6/3 にぶい黄	2.5Y4/1 黄灰	中・並						1/8 未満		
831	II区 包含層	3層	弥生土器	壺	磨滅・ヘラ描沈線7条以上	磨滅	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/2 灰白	粗・多				(14.2)		2/8		
832	II区 包含層	3層	弥生土器	壺	磨滅・ヘラ描沈線3条	磨滅	7.5YR6/6 橙	7.5YR6/6 橙	中・多						3/8		

第 31 表 土器観察表 (19)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土					法量			残存率	備考
					外面	内面	外面 (釉)	内面 (胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		
833	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	壺	磨減・櫛描文	板ナテ・磨減	75YR8/4 浅黄橙	75YR8/4 浅黄橙	粗・多								2/8	
834	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	壺	磨減	磨減	25Y6/4 にぶい黄	10YR5/6 黄褐	粗・並								1/8未満	
835	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	壺	磨減・削出突帯	磨減	10YR7/3 にぶい黄橙	25Y7/3 浅黄	中・多	中・少							1/8	
836	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	壺	ナテ・押捺突帯2 条	指押え・磨減・ナ テ	5YR6/4 にぶい橙	5YR7/4 にぶい橙	粗・多	中・少							1/8未満	
837	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	壺	磨減	剥離・指押え	5YR7/6 橙	75YR7/4 にぶい橙	中・多					5.6			6/8	
838	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	壺	磨減	磨減	75YR7/4 にぶい橙	75YR5/6 明褐	粗・多					4.4			4/8	
839	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	壺	磨減	磨減	5YR6/4 にぶい橙	75YR7/4 にぶい橙	粗・並					17.4			6/8	
840	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	壺	磨減	磨減	25Y8/2 灰白	10YR5/6 黄褐	中・多					8.7			5/8	
841	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	壺	磨減・ハケ目	磨減・板ナテ	25Y7/3 浅黄	10YR6/6 明黄褐	粗・並					(9.0)			3/8	
842	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	壺	磨減	磨減	10YR8/2 灰白	10YR8/2 灰白	中・並					8.1			7/8	
843	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線	磨減	75YR5/3 にぶい褐	25Y6/3 にぶい黄	中・多								1/8未満	
844	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線 5条	磨減	10YR5/3 にぶい黄褐	25Y6/3 にぶい黄	粗・多	中・少				(10.2)			4/8	
845	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線	磨減	10YR5/4 にぶい黄褐	10YR6/4 にぶい黄橙	中・並								1/8未満	
846	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	甕	磨減	磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・並					(20.3)			1/8未満	
847	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線 5条・ハケ目	指押え後指ナテ	10YR7/4 にぶい黄橙	25Y6/3 にぶい黄	中・並								1/8未満	口縁部剥落
848	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	甕	磨減	磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	25Y7/4 浅黄	中・多					5.7			3/8	
849	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	甕	磨減	磨減	10YR4/2 灰黄褐	25Y6/2 灰黄	中・多					3.0			3/8	
850	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	甕	磨減	磨減	25YR7/6 橙	10YR7/3 にぶい黄橙	粗・多					6.1			6/8	
851	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	甕	磨減	磨減	5YR6/6 橙	10YR7/3 にぶい黄橙	中・多					5.9			5/8	底部穿孔有
852	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	蓋	指押え・磨減	指押え・磨減・ナ テ	75YR6/4 にぶい橙	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多					6.8			5/8	
853	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	甕	磨減	磨減	75YR6/4 にぶい橙	75YR6/4 にぶい橙	中・並					(14.8)			1/8未満	
854	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	甕	磨減	磨減	25YR5/6 明赤褐	75YR5/4 にぶい褐	中・並					(16.0)			1/8	
855	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	甕	磨減	磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	中・並	中・少				(12.8)			1/8	
856	Ⅱ区 包含層	3層	弥生土器	高杯	磨減・剥離	磨減・剥離	10YR6/6 明黄褐	10YR6/6 明黄褐	細・少								7/8	
857	Ⅱ区 包含層	3層	土鍔	土鍔	指押え・指ナテ	—	5Y8/1 灰白	5Y8/1 灰白	細・少					幅3.5 長4.9			7/8	

第32表 土器観察表(20)

報文番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量			備考
					外面	内面	外面(軸)	内面(胎土)	石英・長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径(c m)	器高(c m)	
889	SP III 01		弥生土器	壺	ハケ目	指押え・絞り目	25Y7/4 灰黄	25Y6/2 灰黄	中・多	中・少	細・多	3.9			6/8	
890	SK III 03		弥生土器	甕	横ナデ・磨減	横ナデ・指押え後ナデ	7.5YR8/4 浅黄橙	2.5YR8/2 灰白	中・多	中・並	細・並	(12.2)			2/8	
891	SK III 03		弥生土器	高杯	磨減	磨減	7.5YR8/4 浅黄橙	7.5YR7/4 にぶい橙	中・多	中・多	細・並	(34.0)			1/8未満	
893	SK III 05		弥生土器	壺	ナデ・押捺突帯5条	指押え	5YR7/6橙	2.5Y4/1 黄灰	粗・並						2/8	
894	SK III 05		弥生土器	甕	刻み目・横ナデ・ナデ・ヘラ押し線多条	横ナデ・ナデ	10YR3/1 黒褐	10YR3/1 黒褐	粗・多						1/8未満	
895	SK III 05		弥生土器	壺	横ナデ	横ナデ	7.5YR7/4 にぶい橙	5YR6/6橙	中・多	粗・少	細・少	(14.9)			1/8	
896	SK III 05		弥生土器	甕	横ナデ・磨減	横ナデ・磨減	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	中・多	中・並	細・少				1/8未満	
899	SK III 06		弥生土器	壺	横ナデ・磨減	横ナデ・ヘラ削り	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙	中・並	中・多	細・並	(11.3)			4/8	
900	SK III 06		弥生土器	甕	横ナデ・磨減	横ナデ・磨減	7.5YR6/6橙	N4/灰	中・多		細・少				1/8未満	
901	SK III 06		弥生土器	鉢	磨減・板ナデ・剥離	剥離	10YR7/2 にぶい黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙	中・並			(3.0)			3/8	
902	SE III 01		弥生土器	壺	横ナデ・ハケ目後ミラガキ・ヘラ削り	横ナデ後ヘラミラガキ・指押え後ヘラ削り	2.5Y5/1 黄灰	N3/暗灰	粗・多	細・多	細・少	(12.2)			4/8	
903	SE III 01		弥生土器	壺	磨減・ヘラミラガキ	指押え	2.5Y7/2 灰黄	2.5Y4/1 黄灰	粗・並						6/8	
904	SE III 01		弥生土器	壺	横ナデ・指押え後ハケ目・ナデ	横ナデ・ナデ・指押え・指ナデ	10YR8/2 灰白	10YR8/2 灰白	粗・並	中・少		(10.4)	22.4	(4.6)	4/8	
905	SE III 01		弥生土器	壺	横ナデ後ナデ・ハケ目後ナデ	横ナデ・ヘラ削り後ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	中・多		細・並	(14.8)			3/8	
906	SE III 01		弥生土器	壺	ナデ	ハケ目後ナデ	10YR8/2 灰白	2.5Y8/1 灰白	粗・少				(5.0)		1/8	
907	SE III 01		弥生土器	甕	横ナデ・ハケ目	横ナデ・指押え後ナデ・ヘラ削り	10YR7/4 にぶい黄橙	7.5YR5/4 にぶい黄橙	中・並	細・少		(14.4)			8/8	
908	SE III 01		弥生土器	甕	磨減・ナデ・指押え後ハケ目後ナデ	磨減・ナデ・指押え後ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	粗・少			(15.9)			2/8	
909	SE III 01		弥生土器	甕	横ナデ・ハケ目後ナデ	横ナデ・ハケ目	2.5Y8/2 灰白	2.5Y8/2 灰白	中・並	細・少	細・多	(14.8)			2/8	
910	SE III 01		弥生土器	甕	ハケ目後横ナデ	ハケ目後横ナデ・ハケ目後ナデ・指押え	10YR8/2 灰白	10YR8/2 灰白	中・並		細・少	(12.9)			1/8	
911	SE III 01		弥生土器	甕	横ナデ・撥凹線2条・ハケ目	横ナデ・指押え後ナデ	10YR7/2 にぶい黄橙	5Y4/1灰	中・並	中・並	細・少	(10.7)			1/8	
912	SE III 01		弥生土器	甕	ハケ目後ヘラミラガキ	ヘラ削り後ナデ	10YR4/2 灰黄褐	7.5YR5/4 にぶい褐	中・多		細・少		5.8		3/8	
913	SE III 01		弥生土器	高杯	指押え後ハケ目・ナデ・ハケ目後ナデ・横ナデ	ナデ・絞り目・磨減	2.5Y7/3 浅黄	10YR7/3 にぶい黄橙	中・多	細・並	細・多		15.8		8/8	
914	SE III 01		弥生土器	高杯	ハケ目後ヘラミラガキ・穿上2下2段	指押え後ナデ後板ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	粗・並	中・多	細・少				6/8	

第 33 表 土器観察表 (21)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土					法量			残存率	備考
					外面	内面	外面 (釉)	内面 (胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		
915	SE III 01		弥生土器	高杯	ハケ目後ナデ・指 押え・穿孔3	板ナデ後ナデ	25Y4/1 黄灰	10YR4/2 灰黄褐	中・並						(122)		5/8	
916	SE III 01		弥生土器	高杯	ハラミガキ・横ナ デ・穿孔(現存)	ハラ削り後ナデ	75YR6/3 にぶい橙	75YR6/3 にぶい橙	中・並	中・少	細・並				(16.4)		1/8	香東川下流域胎土
917	SE III 01		弥生土器	壺	ハラミガキ・磨減	指押え後ナデ・磨 減	10YR8/3 浅黄橙	75YR7/6 橙	粗・多	中・並					60		7/8	
918	SE III 01		弥生土器	壺	横ナデ・磨減	磨減	75YR6/4 にぶい橙	10YR7/3 にぶい黄橙	粗・並	細・並					(14.0)		2/8	
919	SE III 01		弥生土器	壺	横ナデ・ハラミガ キ	磨減・指押え	25Y8/1 灰白	10YR8/1 灰白	粗・多	粗・多					17.7		6/8	
920	SE III 01		弥生土器	壺	沈織糸・横ナデ・ ハラミガキ・貼付 突帯・ハケ目後ナ デ	横ナデ・ハケ目・ ハラ削り後指押え・ ハラ削り後指押え・ ハラ削り後指押え	25Y8/3 淡黄	25Y8/2 灰白	中・少	粗・少	中・少				21.9		6/8	
921	SE III 01		弥生土器	甕	横ナデ・タタキ目	横ナデ・ハラ削り	75YR6/4 にぶい橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・多	中・少					(15.2)		1/8	
925	SE III 02		弥生土器	壺	横ナデ・ハケ目・ ナデ	横ナデ・ハケ目・ ハラ削り後指押え・ ハラ削り後指押え	25Y8/2 灰白	25Y5/1 黄灰	中・多						15.0	4.9	5/8	
926	SE III 02		弥生土器	壺	横ナデ・磨減	磨減	10YR7/2 にぶい黄橙	25Y7/1 灰白	中・並						(15.7)		1/8	
927	SE III 02		弥生土器	壺	横波状文・ハラ ミガキ・描沈線・ ハラミガキ	ハラミガキ・ハケ 目	5Y7/2 灰白	5Y7/2 灰白	中・少								6/8	
928	SE III 02		弥生土器	壺	ハラミガキ	ハラ削り後指押え 後ナデ	10YR5/2 灰黄褐	10YR4/1 褐灰	中・並								2/8	
929	SE III 02		弥生土器	壺	ハケ目後ハラミガ キ後ナデ	ハラ削り	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多						(6.5)		3/8	
930	SE III 02		弥生土器	甕	磨減	磨減	5YR6/8 橙	5YR7/8 橙	中・並	中・少					(14.0)		3/8	
931	SE III 02		弥生土器	鉢	磨減・剥離	磨減・指押え	75YR8/3 浅黄橙	75YR8/2 灰白	粗・多	中・並					(3.2)		5/8	
932	SE III 02		弥生土器	鉢	横ナデ・磨減	磨減	N3・暗灰	5YR7/8 橙	中・並						(35.0)		1/8	
933	SE III 02		弥生土器	鉢	横ナデ後ハケ目後 ハラミガキ	ハケ目後ハラミガ キ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	粗・並	中・少					14.8		3/8	
934	SD III 07		弥生土器	甕	磨減	磨減	75YR6/4 にぶい橙	10YR6/4 にぶい黄橙	粗・並						(17.2)		1/8	
935	SD III 07		弥生土器	甕	横ナデ	横ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並	細・少					(13.8)		1/8	
936	SD III 07		弥生土器	高杯	磨減	磨減	75YR6/4 にぶい橙	75YR6/4 にぶい橙	中・並	中・少	細・並				(18.0)		1/8	
939	SD III 08	下層	弥生土器	壺	横ナデ・竹管文・ ハラミガキ	横ナデ・磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並	粗・並					(14.0)		3/8	
940	SD III 08	下層	弥生土器	壺	横ナデ	横ナデ	10YR8/4 浅黄橙	75YR8/4 浅黄橙	中・少						(14.6)		1/8	
941	SD III 08	下層	弥生土器	壺	横ナデ・ハケ目	横ナデ・ナデ・ハ ラ削り	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙	中・並	中・少					(14.2)		2/8	
942	SD III 08	下層	弥生土器	壺	横ナデ・ナデ	ナデ	75YR7/4 にぶい橙	75YR6/4 にぶい橙	中・並	中・並					(5.0)		8/8	

第34表 土器観察表(22)

報文番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量				残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径(cm)	器高(cm)	底径(cm)		
943	SD III 08	下層	弥生土器	壺	ハケ目	ヘラ削り後ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	中・並	細・少			(5.3)		1/8			
944	SD III 08	下層	弥生土器	壺	ヘラミガキ・磨減・ハケ目	指押え・ナデ・磨減	10YR8/4 浅黄橙	25Y6/1 黄灰	中・多	中・少			(5.7)		4/8			
945	SD III 08	下層	弥生土器	甕	横ナデ・指押え・ナデ	指押え・ナデ	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR8/3 浅黄橙	粗・並	中・並			(11.4)		1/8			
946	SD III 08	下層	弥生土器	甕	ナデ	ナデ・指押え	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR7/3 にぶい橙	粗・並				(11.3)		1/8			
947	SD III 08	下層	弥生土器	甕	磨減	板ナデ・磨減	10YR6/2 灰黄褐	2.5Y5/1 黄灰	中・多	中・少			(4.1)		2/8			
948	SD III 08	下層	弥生土器	高杯	磨減	磨減	7.5YR7/6 橙	7.5YR7/4 にぶい橙	粗・多				(26.6)		1/8 未満			
949	SD III 08	下層	弥生土器	高杯	横ナデ・磨減	指押え・磨減・紋目	5YR7/6 橙	5YR7/6 橙	粗・多	粗・多					3/8			
950	SD III 08	下層	弥生土器	高杯	磨減	紋り目・板ナデ	10YR7/2 にぶい黄橙	2.5Y7/2 灰黄	中・多	中・少	細・少				8/8			
951	SD III 08	下層	弥生土器	高杯	板ナデ・磨減	紋り目・ナデ	10YR8/2 灰白	10YR8/3 浅黄橙	粗・多	中・並					6/8			
952	SD III 08	下層	弥生土器	高杯	横ナデ・磨減	横ナデ・板ナデ・磨減	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/6 橙	中・並	中・並	細・少		(16.0)		2/8			
959	SD III 08	上層	弥生土器	壺	磨減・ヘラ描沈線2条	磨減	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙	粗・多	中・並	細・少		(17.3)		1/8			
960	SD III 08	上層	弥生土器	壺	横ナデ・刺突文・磨減	横ナデ・板ナデ・指押え後ハケ目	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙	中・多	中・多			(14.0)		2/8			
961	SD III 08	上層	弥生土器	壺	横ナデ・ハケ目	横ナデ・板ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	中・多	中・並	細・並		(12.4)		1/8			
962	SD III 08	上層	弥生土器	壺	横ナデ・磨減	横ナデ・ハケ目・磨減	10YR7/3 にぶい黄橙	7.5YR7/4 にぶい橙	中・少	中・少			(18.1)		2/8			
963	SD III 08	上層	弥生土器	壺	横ナデ後ハケ目	横ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・多	中・少	細・並		(17.6)		3/8			
964	SD III 08	上層	弥生土器	壺	磨減・刻み目突帯	ナデ	10YR8/2 灰白	2.5Y6/1 黄灰	中・並	中・並					2/8			
965	SD III 08	上層	弥生土器	壺	横ナデ・磨減・鋸齒文	横ナデ・磨減	7.5YR6/4 にぶい橙	10YR7/3 にぶい黄橙	中・多	中・多			(20.4)		1/8 未満			
966	SD III 08	上層	弥生土器	壺	磨減・ナデ	磨減・ナデ	2.5Y6/1 黄灰	10YR8/2 灰白	細・少	細・少					1/8 未満			
967	SD III 08	上層	弥生土器	壺	磨減	ナデ・磨減	5YR6/6 橙	10YR7/2 にぶい黄橙	中・多	細・少			(15.3)		1/8			
968	SD III 08	上層	弥生土器	壺	磨減	板ナデ・磨減	5YR6/6 橙	10YR8/6 黄橙	細・並	細・少			(8.3)		3/8			
969	SD III 08	上層	弥生土器	壺	ハケ目・磨減	ハケ目・磨減	7.5YR5/4 にぶい褐	10YR6/2 灰黄褐	中・少	粗・並			(5.5)		7/8			
970	SD III 08	上層	弥生土器	壺	タタキ目・指押え・磨減	ナデ・指押え・磨減	10YR7/2 にぶい黄橙	N5/ 灰	中・並	中・少			5.3		8/8			
971	SD III 08	上層	弥生土器	壺	磨減	ヘラ削り・指押え	N5/ 灰	N4/ 灰	細・少	中・少			3.9		8/8			
972	SD III 08	上層	弥生土器	甕	横ナデ・指押え・ヘラ描沈線6条・磨減	磨減	2.5YR6/6 橙	2.5YR7/4 淡赤橙	中・多						1/8 未満			
973	SD III 08	上層	弥生土器	甕	横ナデ・ハケ目	横ナデ・指押え	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・並	中・並	細・並		(13.0)		2/8			

第 35 表 土器観察表 (23)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土					法量			備考		
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		その他 (cm)	残存率
974	SD III 08	上層	弥生土器	甕	横ナデ後ハケ目・ ヘラ削り後ナデ	横ナデ後ハケ目・ ヘラ削り後ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多	中・並				(14.2)	17.9	3.8		4/8	
975	SD III 08	上層	弥生土器	甕	タタキ目後ハケ目・ ナデ	指押え後ナデ	2.5Y8/2 灰白	2.5Y8/2 灰白	中・並		細・並					5.0		7/8	
976	SD III 08	上層	弥生土器	甕	ナデ・磨減	磨減	10YR8/4 浅黄橙	2.5Y8/2 灰白	細・並	中・並					1.1		8/8		
977	SD III 08	上層	弥生土器	高杯	横ナデ・ナデ	横ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	中・並				(21.8)				1/8未満		
978	SD III 08	上層	弥生土器	高杯	横ナデ・磨減	横ナデ・磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・多	中・多			(31.0)				1/8未満		
979	SD III 08	上層	弥生土器	高杯	横ナデ・ハケ目・ ナデ・磨減	横ナデ・磨減	7.5YR6/3 にぶい褐	10YR6/4 にぶい黄橙	中・並	中・少			(22.2)				2/8		
980	SD III 08	上層	弥生土器	高杯	板ナデ・磨減	板ナデ・磨減	7.5YR6/4 にぶい黄橙	7.5YR7/6 にぶい黄橙	中・多	中・多							6/8		
981	SD III 08	上層	弥生土器	高杯	ハケ目後ナデ	ハケ目後ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・並	中・少							6/8		
982	SD III 08	上層	弥生土器	高杯	板ナデ・磨減	板ナデ・磨減	7.5YR7/6 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・多	中・多							6/8		
983	SD III 08	上層	弥生土器	器台	ハケ目・磨減・穿 孔2段(現存6)	ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	粗・並	中・並							5/8		
984	SD III 08	上層	弥生土器	鉢	磨減	板ナデ後ナデ	7.5YR8/6 浅黄橙	2.5Y6/1 黄灰	細・並				(11.5)				1/8		
985	SD III 08	上層	製塩土器		ハケ目後指押え・ 横ナデ	ナデ・指押え	2.5Y7/3 浅黄	2.5Y8/2 灰白	細・多								8/8	底部外面焼成痕顕 著	
994	SD III 08		弥生土器	壺	磨減	指押え・磨減	10YR8/1 灰白	10YR8/1 灰白	中・並	中・少			(15.7)				1/8		
995	SD III 08		弥生土器	壺	磨減	磨減	7.5YR7/4 にぶい黄橙	7.5YR8/3 浅黄橙	中・多	中・並			(13.0)				1/8		
996	SD III 08		弥生土器	壺	ハケ目・磨減	指押え・ナデ・磨 減	10YR8/2 灰白	10YR5/1 褐灰	中・多	粗・多				7.1			5/8		
997	SD III 08		弥生土器	甕	横ナデ・ナデ	横ナデ・指押え	7.5YR7/4 にぶい黄橙	7.5YR6/4 にぶい黄橙	中・並	中・少			(14.5)				2/8		
998	SD III 08		弥生土器	甕	指押え後横ナデ・ 磨減	横ナデ・磨減	2.5Y8/2 灰白	10YR8/2 灰白	中・並	中・並			(25.4)				1/8		
999	SD III 08		弥生土器	甕	横ナデ・指押え・ 磨減	横ナデ・指押え・ 磨減	7.5YR6/6 黄灰	7.5YR6/6 黄橙	中・多	中・並			(14.4)				2/8		
1000	SD III 08		弥生土器	鉢	指押え・横ナデ・ ハケ目	指押え・横ナデ・ 板ナデ	2.5Y4/1 黄灰	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並	中・並			(11.7)	7.7	3.7		6/8		
1001	SD III 08		弥生土器	高杯	横ナデ・磨減・穿 孔(現存1)	横ナデ・磨減・ナデ・ 紋目	7.5YR7/4 にぶい黄橙	7.5YR7/4 にぶい黄橙	中・多	中・並			(31.0)		(16.0)		4/8		
1002	SD III 08		弥生土器	高杯	横ナデ・磨減	ナデ・磨減	10YR8/3 浅黄橙	7.5YR8/4 にぶい黄橙	中・並	中・少			(31.2)				1/8		
1003	SD III 08		弥生土器	高杯	ハケ目後板ナデ・ ナデ	紋目目・ハケ目後 ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並	中・並			(16.5)				5/8		
1004	SD III 08		弥生土器	器台	ナデ・指押え・板 ナデ	ナデ・板ナデ後ナ デ	5YR7/6 黄橙	5YR7/6 黄橙	粗・多	中・並			18.2				7/8		
1015	SD III 16		弥生土器	壺	ナデ・ハケ目沈線	指押え・板ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・多								1/8未満		
1016	SD III 16		弥生土器	甕	磨減	磨減	7.5YR6/2 灰褐	5YR4/3 にぶい赤褐	粗・並				(6.5)				1/8		

第36表 土器観察表(24)

報文番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量				備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径(c m)	器高(c m)	底径(c m)	
1017	SD III 16		凹線状土製品		磨減	指押え	7.5YR6/4にぶい橙	10YR6/4にぶい黄橙	中・並			長3.7	幅3.7	厚0.6		8/8	
1019	SD III 18		弥生土器	甕	磨減	磨減	10YR6/2灰黄褐	10YR7/3にぶい黄橙	粗・並					(5.6)		1/8	
1020	IV区包含層		弥生土器	壺	横ナデ	横ナデ	7.5YR6/6橙	7.5YR6/4にぶい橙	粗・多	細・少	多	(12.9)				1/8	
1021	IV区包含層		弥生土器	壺	磨減・押捺突帯	磨減	7.5YR5/6明褐	5YR6/6橙	中・多	粗・少	少					1/8未満	
1022	IV区包含層		弥生土器	壺	ナデ・磨減	ナデ・磨減	7.5YR5/6明褐	10YR7/4にぶい黄橙	粗・多	粗・多	多			(13.8)		2/8	
1023	IV区包含層		弥生土器	壺	磨減	磨減	5YR5/6明赤褐	5YR5/6明赤褐	粗・多	中・少	少			(8.5)		3/8	
1024	IV区包含層		弥生土器	甕	磨減	磨減	10YR6/3にぶい黄橙	7.5YR5/4にぶい褐	粗・多	中・並	中・並					1/8未満	
1025	IV区包含層		弥生土器	甕	磨減	磨減	2.5YR6/6橙	10YR5/4にぶい黄褐	中・多	中・多	多					1/8未満	
1026	IV区包含層		弥生土器	瓶	磨減	磨減	5YR5/4にぶい赤褐	7.5YR5/6明褐	粗・多	中・並	中・並			(6.0)		3/8	
1027	IV区包含層		弥生土器	高杯	横ナデ	横ナデ	10YR7/6明黄褐	7.5YR6/6橙	細・並		細・少			(10.7)		1/8	
1033	SD V 01		弥生土器	甕	ナデ・タタキ目後ハケ目・ヘラ削り	ナデ・ハケ目	2.5Y7/2灰黄	2.5Y7/3浅黄	粗・並			(14.8)		(3.3)		1/8	
1034	SK VII 01		弥生土器	壺	横ナデ	横ナデ	7.5YR6/4にぶい橙	2.5Y3/1黒褐	中・並			(12.0)				1/8	
1035	SK VII 01		弥生土器	壺	凹線・ヘラミガキ・ハケ目・ナデ	ナデ・板ナデ・指押え・ハケ目	7.5YR5/4にぶい褐	2.5Y3/1黒褐	中・並			13	14.6	5.9		4/8	
1036	SK VII 01		弥生土器	壺	横ナデ・ヘラミガキ	横ナデ・ナデ後指押え	10YR7/3にぶい黄橙	2.5Y5/1黄灰	中・多	細・少	少	8.8	23.8	7.4		7/8	
1037	SK VII 01		弥生土器	壺	剥離	剥離	7.5YR7/4にぶい橙	7.5YR7/4にぶい橙	細・少			(10.0)				2/8	
1038	SK VII 01		弥生土器	壺	ヘラミガキ・ナデ	指押え・ナデ・板ナデ	5Y5/1灰	5Y2/1黒	細・並					7.8		8/8	
1039	SK VII 01		弥生土器	壺	横ナデ・ナデ・ヘラミガキ	磨減・指押え	10YR7/3にぶい黄橙	10YR5/1褐灰	中・並					8.1		6/8	
1040	SK VII 01		弥生土器	甕	横ナデ・凹線文・ハケ目・ハケ原体による圧痕文	横ナデ・指押え後ハケ目	10YR5/3にぶい黄褐	2.5Y4/3オリーブ褐	中・多	中・少	細・並	(18.0)				1/8	
1041	SK VII 02		弥生土器	壺	横ナデ・凹線文・ヘラミガキ	横ナデ・磨減・ヘラ削り後ナデ	10YR7/4にぶい黄橙	10YR4/1褐灰	中・多	中・並		9.0		(6.1)		2/8	
1042	SK VII 02		弥生土器	壺	ハケ目後ヘラミガキ後ナデ	ヘラ削り後指押え・ナデ	10YR3/2黒褐	10YR4/1褐灰	中・多	中・並				(5.4)		3/8	
1043	SD VII 01		弥生土器	壺	横ナデ・凹線文	横ナデ・円形浮文	7.5YR6/4にぶい橙	7.5YR6/4にぶい橙	細・少			(11.2)				1/8	
1044	SD VII 01		弥生土器	壺	凹線文・横ナデ・ヘラミガキ・ハケ原体による圧痕文	横ナデ・指押え	10YR7/3にぶい黄橙	2.5Y7/4浅黄	細・少			(9.6)				1/8	
1045	SD VII 01		弥生土器	壺	ナデ・ハケ目・ヘラ削り斜行文・ヘラミガキ	ナデ・指押え・ハケ目	10YR7/4にぶい黄橙	10YR7/3にぶい黄橙	中・並			(9.2)	22.5	(6.7)		5/8	

第 37 表 土器観察表 (25)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土					法量			備考	
					外面	内面	外面 (釉)	内面 (胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		その他 (cm)
1046	SD VII 01		弥生土器	壺	凹線文・ハ・ラミミガキ・ナデ・ハケ目	ナデ・磨減・指押え・ハケ目	10YR6/3 にぶい黄橙	5Y3/1 オリーブ黒	中・多					(9.6)	20.6	7.0		2/8
1047	SD VII 01		弥生土器	壺	凹線文・横ナデ・貝殻腹縁瓦文・ナデ・ハケ目	ナデ・指押え後ナデ・ヘラ削り	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙	粗・多	中・多				19.7				7/8
1048	SD VII 01		弥生土器	壺	横ナデ・ハケ目・磨減	横ナデ・磨減	10YR7/3 にぶい黄橙	5YR6/8 橙	細・多					(19.6)				2/8
1049	SD VII 01		弥生土器	壺	剥離・磨減・凹線	剥離・磨減	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	中・少					(20.2)				1/8
1050	SD VII 01		弥生土器	壺	磨減・ナデ・ハケ目	磨減・ナデ・指押え	10YR8/3 浅黄橙	10YR7/2 にぶい黄橙	中・並					(13.8)	26.8	(5.8)		6/8
1051	SD VII 01		弥生土器	壺	横ナデ・磨減	指押え後ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	7.5YR6/4 にぶい橙	中・並	中・少				(13.2)				2/8
1052	SD VII 01		弥生土器	壺	ナデ・磨減・凹線	ナデ・磨減・指押え	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR6/4 にぶい橙	中・並					(7.6)				2/8
1053	SD VII 01		弥生土器	壺	横ナデ・磨減・ハケ目後ヘラミミガキ	板ナデ・絞り目	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・並					9.7				7/8
1054	SD VII 01		弥生土器	壺	横ナデ・貝殻腹縁瓦文・ハケ目・ヘラミミガキ	横ナデ・指押え・ヘラ削り後指押え・ナデ	7.5YR7/4 にぶい橙	2.5Y4/1 黄灰	中・多	中・少	細・少			8.5				5/8
1055	SD VII 01		弥生土器	壺	ハケ目後ヘラミミガキ	横ナデ・指押え後指押え・板ナデ	2.5Y8/2 灰白	2.5Y7/1 灰白	中・並					(7.0)				2/8
1056	SD VII 01		弥生土器	壺	ヘラミミガキ・ナデ	横ナデ・絞り目・ハケ目後指押え	10YR6/4 にぶい黄橙	2.5Y3/1 黒褐	粗・並					(5.0)	23.7	(7.0)		6/8
1057	SD VII 01		弥生土器	壺	ナデ・ヘラミミガキ・磨減	指押え・磨減	7.5YR7/4 にぶい橙	2.5Y6/1 黄灰	中・多							5.5		8/8
1058	SD VII 01		弥生土器	壺	ナデ・磨減	ナデ・磨減	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/6 明黄褐	粗・多	中・並						(6.2)		5/8
1059	SD VII 01		弥生土器	壺	磨減	指押え・磨減	5YR6/6 橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・並							(10.4)		2/8
1060	SD VII 01		弥生土器	甕	横ナデ・凹線文・ハケ目	横ナデ・ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	7.5YR6/4 にぶい橙	中・並					14.1				7/8
1061	SD VII 01		弥生土器	甕	横ナデ・凹線文・ハケ目	横ナデ・ハケ目	7.5YR6/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙	細・少					(16.8)				1/8
1062	SD VII 01		弥生土器	甕	横ナデ・凹線文・ハケ目	横ナデ・指押え後	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並	中・少	細・並			(15.0)				1/8
1063	SD VII 01		弥生土器	甕	ナデ・擬凹線・ハケ目	ナデ・剥離	5YR5/4 にぶい赤褐	5YR6/6 橙	粗・並					(17.0)				1/8
1064	SD VII 01		弥生土器	甕	横ナデ	横ナデ・指押え後ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・多					(15.6)				1/8
1065	SD VII 01		弥生土器	甕	横ナデ・ハケ目・磨減	横ナデ・指押え後ナデ	7.5YR6/3 にぶい褐	7.5YR6/4 にぶい橙	中・並	中・少	細・少	細・多		(15.5)				3/8
1066	SD VII 01		弥生土器	甕	横ナデ・磨減	横ナデ・ナデ・磨減	7.5YR6/6 橙	7.5YR4/1 褐灰	粗・並					(15.4)				4/8
1067	SD VII 01		弥生土器	甕	横ナデ・磨減・ハケ目	横ナデ・剥離・指押え	7.5YR5/4 にぶい褐	7.5YR5/3 にぶい褐	中・少									1/8 未滿
1068	SD VII 01		弥生土器	甕	ナデ・磨減・ハケ目	ナデ・指押え・板ナデ	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・少					(12.2)				1/8

第38表 土器観察表(26)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量				備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)	
1069	SD VII 01		弥生土器	甕	磨滅・ヘラミガキ・ 庄痕文	指押え後ナデ・ヘ ラ削り	10YR7/4 にぶい黄橙	7.5YR6/6橙	中・並						2/8		
1070	SD VII 01		弥生土器	甕	横ナデ後ヘラミガキ・ 刺突文	横ナデ・ヘラ削り 後ナデ	7.5YR6/6橙	7.5YR6/6橙	中・多	細・少			90		3/8		
1071	SD VII 01		弥生土器	甕	ハケ原体による圧 痕文・ハケ目後ヘ ラミガキ	ヘラ削り後指押え 後ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4	粗・並	中・並			9.3		5/8		
1072	SD VII 01		弥生土器	甕	ヘラミガキ・ナデ	ヘラ削り	7.5YR6/6橙	2.5Y6/4 にぶい黄	中・並	中・並			(9.2)		3/8		
1073	SD VII 01		弥生土器	甕	ヘラミガキ・ナデ	ヘラ削り・ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR6/4	細・少	細・少			7.4		8/8		
1074	SD VII 01		弥生土器	甕	ヘラミガキ・指押 え後ナデ	ヘラ削り	2.5Y5/2 暗灰黄	2.5Y7/4	細・少	中・少			(9.4)		3/8		
1075	SD VII 01		弥生土器	甕	ヘラミガキ	ヘラ削り	10YR6/4	10YR4/1 褐灰	粗・多	中・並			8.3		7/8		
1076	SD VII 01		弥生土器	壺	ヘラミガキ・横ナ デ	磨滅	10YR7/4	10YR7/4	粗・多	中・並			(8.0)		3/8		
1077	SD VII 01		弥生土器	壺	磨滅	ナデ・剥離・板ナ デ	2.5Y6/2 灰黄	7.5YR7/4 にぶい橙	粗・少	中・少			10		7/8		
1078	SD VII 01		弥生土器	甕	剥離・ヘラミガキ	磨滅・指押え	7.5YR5/4 にぶい褐	10YR6/4	細・少				7.0		6/8		
1079	SD VII 01		弥生土器	高杯	横ナデ・ヘラミガ キ・凹線文	横ナデ・磨滅・ヘ ラ削り	7.5YR6/4 にぶい橙	10YR6/4	中・並				(26.8)		5/8		
1080	SD VII 01		弥生土器	高杯	横ナデ・ヘラミガ キ・凹線文・刺突 文	横ナデ・ヘラミガ キ・絞り目・ヘラ 削り	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR6/4	粗・並	中・少			9.3		6/8	脚部の刺突文は四 か所に施している	
1081	SD VII 01		弥生土器	高杯	ナデ・磨滅・ヘラ ミガキ	ナデ・指押え・ヘ ラ削り	7.5YR5/4 にぶい褐	7.5YR2/1黒	細・並				14.2	(6.9)	5/8		
1082	SD VII 01		弥生土器	高杯	ハケ目後ナデ・穿 孔3個組3ヶ所	指押え後ハケ目・ 絞り目・ハケ目	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4	粗・多	中・並			(12.3)		7/8		
1083	SD VII 01		弥生土器	鉢	横ナデ・磨滅・擬 凹線	横ナデ・磨滅	10YR7/3 にぶい黄橙	7.5YR7/4 にぶい橙	中・少	中・少			30		8/8		
1084	SD VII 01		弥生土器	注口鉢	磨滅・凹線文・ヘ ラミガキ	指押え後ナデ	10YR8/2	10YR8/2 灰白	中・並	細・少			(12.7)		3/8		
1085	SD VII 02		弥生土器	壺	横ナデ・ハケ目後 ヘラミガキ・穿孔 (現存2)	横ナデ・円形浮文・ 絞り目・ナデ・指 押え後ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR5/4	中・多	中・並			(7.3)	(5.2)	2/8		
1086	SD VII 02		弥生土器	壺	ナデ・ヘラミガキ	絞り目・指押え	10YR7/3 にぶい黄橙	7.5YR2/1黒	中・並				4.4	(16.9)	5/8		
1087	SD VII 02		弥生土器	高杯	ナデ・ヘラミガキ・ ヘラ削り・凹線 文	ナデ・ヘラミガキ・ 絞り目・ヘラ削り	5YR6/4 にぶい橙	5YR6/4	中・並				12.4	16.8	7/8		
1088	SD VII 02		弥生土器	高杯	ヘラミガキ・ナデ	指押え後板ナデ・ ヘラ削り	2.5Y6/3 にぶい黄	10YR6/3 にぶい黄橙	中・並				(8.4)		4/8		
1089	ST VII 01		弥生土器	壺	ナデ・刻み目突帯 ハケ目	ハケ目	7.5YR6/4 にぶい橙	2.5Y6/2 灰黄	粗・並						1/8		
1090	ST VII 01		弥生土器	甕	磨滅	ハケ目後指ナデ	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4	粗・多	中・少					2/8		
1091	ST VII 02		弥生土器	壺	ハケ目後ヘラミガ キ	磨滅	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4	粗・多	中・少					1/8		

第 39 表 土器観察表 (27)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土					法量			備考
					外面	内面	外面 (釉)	内面 (胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)	
1092	ST VII 02		弥生土器	壺	貼付突帯・磨滅・ ヘラミミガキ	ナデ・指押え・ナ デ	75YR7/6 橙	N4/ 灰	粗・多	粗・多			88		7/8		
1093	ST VII 02		弥生土器	高杯	横ナデ・凹形浮文・ ヘラ揺鋸歯文	磨滅	5YR6/6 橙	75YR8/4 浅黄橙	中・並	中・少					1/8 未満		
1094	ST VII 03		弥生土器	壺	横ナデ	横ナデ	75YR6/4 にぶい橙	75YR6/4 にぶい橙	粗・並	粗・並		(201)			1/8		
1095	ST VII 03		弥生土器	壺	ハケ目・ヘラミミガ キ	ハケ目後ナデ	75YR7/6 橙	25Y7/4 浅黄	粗・多	中・並	中・少			4/8			
1096	ST VII 04		弥生土器	壺	磨滅・剥離・ハケ目・ ヘラミミガキ	ハケ目・指押え	10YR7/4 にぶい黄橙	75YR6/4 にぶい橙	粗・多	中・並			(74)		4/8		
1097	ST VII 05		弥生土器	壺	横ナデ	横ナデ	75YR7/4 にぶい橙	10YR7/3 にぶい黄橙	中・多					1/8 未満			
1098	ST VII 05		弥生土器	壺	ハケ目・磨滅	磨滅・板ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	75YR6/4 にぶい橙	粗・並	細・少				1/8			
1099	ST VII 05		弥生土器	壺	磨滅・ヘラミミガキ	磨滅	75YR7/4 にぶい橙	10YR7/3 にぶい黄橙	粗・多				54	3/8			
1100	SD VII 03		弥生土器	壺	横ナデ・ナデ	横ナデ・指押え後 ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/6 明黄褐	中・少			(11.0)		1/8			
1101	SD VII 03		弥生土器	壺	横ナデ・凹線文・ 磨滅	横ナデ・磨滅	10YR7/4 にぶい黄橙	75YR7/4 にぶい橙	粗・多	中・並		(13.0)		3/8			
1102	SD VII 03		弥生土器	壺	磨滅・ハケ目・ヘ ラ削り	磨滅・剥離	75YR7/4 にぶい橙	75YR7/4 にぶい橙	中・並				(13.3)	2/8			
1103	SD VII 03		弥生土器	甕	横ナデ・ハケ目・ 磨滅	横ナデ・磨滅	5YR5/4 にぶい赤褐	5YR6/6 橙	中・多	中・多	細・多	(14.6)		1/8		香東川下流域胎土	
1104	SD VII 03		弥生土器	甕	ナデ・ハケ目	ナデ・ヘラ削り	10YR7/4 にぶい黄橙	75YR7/4 にぶい橙	中・多	細・少				5/8			
1105	SD VII 03		弥生土器	甕	磨滅・ナデ	ヘラ削り	75YR7/4 にぶい橙	25Y5/1 黄灰	中・多				(5.5)	6/8			
1106	SD VII 03		弥生土器	高杯	磨滅・ヘラ削り	磨滅・ヘラミミガキ	10YR8/2 灰白	10YR5/1 褐灰	細・少					1/8 未満			
1107	SD VII 03		弥生土器	鉢	ハケ目・ナデ	ナデ・指押え	25Y7/4 浅黄	25Y7/3 浅黄	中・並	細・中・並			(3.8)	4/8			
1111	SD VII 05		弥生土器	壺	磨滅	ナデ・磨滅	25Y8/2 灰白	25Y8/2 灰白	中・並	中・多		(16.0)		5/8			
1112	SR VI・ VII 01	3 層	弥生土器	壺	磨滅	磨滅	25Y8/2 灰白	N4/ 灰	中・多				(7.2)	2/8			
1113	SR VI・ VII 01	3 層	弥生土器	甕	磨滅	磨滅	5YR7/6 橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・多				(8.8)	1/8			
1114	SR VI・ VII 01	3 層	弥生土器	甕	磨滅	磨滅	5Y7/1 灰白	25Y7/2 灰黄	細・並				(6.0)	6/8			
1115	SR VI・ VII 01	3 層	弥生土器	壺	磨滅	磨滅	75YR7/6 橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・少		細・少			1/8 未満			
1116	SR VI・ VII 01	3 層	弥生土器	壺	磨滅	指押え	5YR6/6 橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・多	細・並			(4.4)	1/8			
1117	SR VI・ VII 01	3 層	須恵器	杯身	回転ナデ	回転ナデ	N7/ 灰白	N7/ 灰白			細・少			1/8 未満			
1141	SR VI・ VII 01	1 層	弥生土器	壺	ハケ目・磨滅	磨滅	25Y7/3 浅黄	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・並		細・少		(7.6)	1/8			

第40表 土器観察表(28)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土					法量				備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)	その他 (cm)	
1142	SR VI・ Ⅷ 01	1層	弥生土器	甕	磨減・ナデ	磨減	5YR6/4 にぶい橙	2.5Y7/2 灰黄	細・少					(6.3)		2/8		
1143	SR VI・ Ⅷ 01	1層	弥生土器	壺	磨減	磨減	10YR7/4 にぶい黄橙 灰白	2.5Y8/2 灰白	中・少	中・少						1/8未満		
1144	SR VI・ Ⅷ 01	1層	弥生土器	壺	磨減	磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並	中・並						1/8未満		
1145	SR VI・ Ⅷ 01	1層	弥生土器	壺	ナデ	ナデ	7.5YR6/6 橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・並	中・並			(16.0)			1/8		
1146	SR VI・ Ⅷ 01	1層	弥生土器	甕	ナデ	ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並	中・並			(15.0)			1/8		
1147	SR VI・ Ⅷ 01	1層	弥生土器	高杯	ナデ	ナデ	5YR7/4 にぶい橙	7.5YR8/4 浅黄橙	中・並	中・並						6/8		
1148	SR VI・ Ⅷ 01	1層	弥生土器	高杯	磨減・ハケ目	磨減	5YR7/6 橙	5YR7/6 橙	中・並	中・並	細・少					7/8		
1149	SR VI・ Ⅷ 01	1層	弥生土器	支脚	指押え後ナデ	ナデ	2.5Y8/3 淡黄	2.5Y5/2 暗灰黄	中・並	中・並						4/8		
1150	SR VI・ Ⅷ 01	1層	須恵器	杯蓋	回転ナデ	回転ナデ	N7/灰白	N7/灰白			細・少					1/8未満		
1151	SR VI・ Ⅷ 01	1層	須恵器	杯身	回転ナデ	回転ナデ	N7/灰白	N7/灰白			細・少					1/8未満		
1152	SR VI・ Ⅷ 01	1層	須恵器	皿	回転ナデ・回転へ ラ切り	回転ナデ	2.5Y8/3 淡黄	2.5Y7/4 浅黄	中・少	中・少			(13.6)	(1.2)	(10.2)	1/8		
1153	SR VI・ Ⅷ 01	1層	須恵器	壺	回転ナデ	回転ナデ	N7/灰白	N7/灰白			細・少					1/8未満		
1154	SR VI・ Ⅷ 01	1層	須恵器	杯	指押え・ナデ・磨 え	磨減・ナデ・指押 え	5YR6/6 橙	5YR6/6 橙	細・並	細・並			(5.7)			1/8		
1158	SK II 26		須恵器	杯	回転ナデ・回転へ ラ切り後ナデ	回転ナデ	N5/灰	N6/灰			細・少				(7.8)	1/8	火禱	
1159	SD II 04・05		弥生土器	壺	磨減	磨減	7.5YR5/4 にぶい褐	2.5Y6/3 にぶい黄	粗・多	粗・多	粗・多			(8.4)		2/8		
1160	SD II 04・05		弥生土器	壺	磨減	磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	粗・多	粗・多	中・少			(13.0)		2/8		
1161	SD II 04・05		弥生土器	壺	磨減	磨減	7.5YR7/4 にぶい橙	2.5Y7/2 灰黄	中・並	中・並				(6.0)		1/8		
1162	SD II 04・05		弥生土器	甕	磨減・ヘラ描沈線 3条以上	磨減	10YR6/4 にぶい黄橙	7.5YR5/4 にぶい褐	粗・多	粗・多	細・少					1/8未満		
1163	SD II 04・05		弥生土器	甕	ナデ・ヘラ描沈線 4条	ナデ・磨減	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	中・並	中・並						1/8未満		
1164	SD II 04・05		弥生土器	壺	磨減	磨減	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙	粗・多	粗・多	中・少		(15.0)			1/8		
1165	SD II 04・05		弥生土器	壺	磨減	磨減	10YR6/6 明黄褐	10YR7/3 にぶい黄橙	中・並	中・並	中・並			(4.0)		2/8		
1166	SD II 04・05		白磁	杯蓋	ナデ	ナデ	2.5Y5/2 暗灰黄	10YR5/3 にぶい黄褐	細・並	細・並	細・少		長4.0 幅4.2	厚0.7		8/8		
1167	SD II 04・05		須恵器	杯身	回転ナデ	回転ナデ	N8/灰白	N8/灰白			中・少		(13.4)			1/8		
1168	SD II 04・05		須恵器	杯	回転ナデ・回転へ ラ切り	回転ナデ	2.5Y8/1 灰白	2.5Y8/1 灰白			中・少		12.1	3.4	7.2	7/8		
1169	SD II 04・05		白磁	碗	回転ナデ・回転へ ラ切り・施釉	回転ナデ・施釉	10Y8/1 灰白	5Y8/1 灰白			中・少			(6.6)		2/8		

第 41 表 土器観察表 (29)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土					法量			備考		
					外面	内面	外面 (釉)	内面 (胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		その他 (cm)	残存率
1170	SD II 04・05		土師器	播鉢	横ナデ・磨減	板ナデ・おろし目	10YR8/1 灰白	10YR8/1 灰白										1/8	
1171	SD II 04・05		土師器	釜	磨減	磨減・指押え	25Y 7/3 浅黄	25Y 7/3 浅黄										1/8	
1172	SD II 04・05		土師器	足釜	磨減	磨減	10YR7/4 にふい黄橙	10YR7/4										1/8 未満	
1173	SD II 04・05		土師器	足釜	指押え後ナデ	指押え後ナデ	25Y7/3 浅黄	10YR7/4 にふい黄橙										1/8 未満	
1174	SD II 04・05		土師器	足釜	磨減	ハケ目	75YR6/4 にふい黄橙	10YR7/3 にふい黄橙										8/8	
1175	SD II 04・05		土師器	足釜	指ナデ	指ナデ	75YR5/4 にふい褐	75YR5/4 にふい褐										2/8	
1176	SD II 04・05		土師器	焙烙	ナデ	ナデ・指押え	10YR7/6 明黄褐	10YR7/6 明黄褐										1/8 未満	穿孔1か所あり
1201	SD IV 01		弥生土器	壺	磨減	磨減・貼付突帯	75YR6/4 にふい黄橙	75YR7/4 にふい黄橙		粗・多								1/8 未満	
1202	SD IV 01		弥生土器	壺	磨減	磨減	75YR6/6 橙	10YR5/4 にふい黄褐		粗・多								4/8	
1203	SD IV 01		弥生土器	壺	ナデ	ナデ	25YR6/6 橙	75YR6/6 橙		中・多								8/8	
1204	SD IV 01		弥生土器	甕	磨減	指押え・磨減	25YR5/6 明赤褐	10YR6/4 にふい黄橙		粗・多								2/8	
1205	SD IV 01		弥生土器	鉢	指押え後ナデ・ナ デ	ナデ	75YR5/3 にふい褐	5Y4/1 灰		粗・多								3/8	
1213	SD IV 02		弥生土器	壺	磨減	磨減	75YR5/6 明褐	10YR6/4 にふい黄橙		粗・多								2/8	
1214	SD IV 02		弥生土器	甕	磨減	磨減	10YR5/3 にふい黄褐	10YR5/3 にふい黄褐		粗・多								1/8 未満	
1220	SD V 02		土師器	椀	回転ナデ・回転へ ラ切り後ナデ	回転ナデ	25Y8/2 灰白	25Y8/2 灰白		細・少								3/8	
1221	SD V 02		黒色土器	椀	磨減・貼付け高台	ハラミガキ	N3/ 暗灰	10YR8/3 浅黄橙										8/8	
1222	SD V 02		土師器	焙烙	ナデ・指押え後ナ デ	ナデ	75YR2/1 黒	75YR5/3 にふい褐		中・少								2/8	
1225	SD V 03		弥生土器	甕	磨減・ナデ	磨減・ハラ削り	10YR6/4 にふい黄橙	10YR6/3 にふい黄橙		中・少								1/8	
1226	SD V 03		弥生土器	鉢	横ナデ・ハケ目	横ナデ・ハケ目	5YR6/6 橙	5YR6/6 橙		中・並								1/8	
1227	SD V 03		弥生土器	鉢	磨減	磨減	N3/ 暗灰	10YR7/3 にふい黄橙		中・多								1/8 未満	
1228	SD V 03		須恵器	壺	回転ナデ・格子タ タキ目	回転ナデ・青海波	75Y3/1 オリーブ黒	5Y7/1 灰白		中・多								1/8	
1229	SD V 03		須恵器	底部	回転ハラ削り・回 転ナデ	回転ナデ	N7/ 灰白	25Y7/1 灰白		中・少								4/8	
1231	SD V 04		土師器	杯	回転ハラ切り・ナ デ	剥離	10YR6/4 にふい黄橙	25Y7/1 灰白		細・少								1/8	
1232	SD V 04		土師器	椀	磨減・貼付け高台	磨減	10YR7/4 にふい黄橙	10YR8/2 灰白		中・並								1/8	
1233	SD V 05		瓦器	椀	磨減・指押え	磨減	5Y5/1 灰	5Y5/1 灰		細・少								1/8	
1234	SD V 05		須恵器	杯	回転ナデ・回転へ ラ切り後ナデ	回転ナデ	25YR6/6 橙	10R6/6 赤橙		中・多								1/8	

第42表 土器観察表(30)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量				残存率	備考
					外面	内面	外面(軸)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		
1235	SD V 05		土師器	皿	ナデ・回転ヘラ切 り後ナデ	回転ナデ	75YR6/4 にぶい橙	10YR8/2 灰白									1/8	
1236	SD V 06		弥生土器	壺	磨減	磨減	75YR6/6橙	10YR6/4 にぶい黄橙									2/8	
1237	SD V 06		土師器	足釜	横ナデ・指押え後 ナデ	横ナデ・板ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	75YR7/6橙									1/8未満	
1238	SD V 07		黒色土器	碗	ナデ・貼付高台	ナデ	25Y8/1 灰白	N3/ 暗灰									1/8未満	
1239	SD V 07		須恵器	壺	ナデ・格子タタキ 目	ナデ・指押え	5Y7/1 灰白	5Y7/1 灰白									1/8未満	
1240	SD V 08		土師器	足釜	ナデ	—	10YR6/3 にぶい黄橙	—									1/8未満	
1241	SD VI 01		弥生土器	高杯	ナデ	ナデ	10YR5/4 にぶい黄褐	75YR4/6褐									1/8未満	
1244	SK III 07		弥生土器	甕	磨減	指押え・ナデ	75YR6/4 にぶい橙	75YR4/1 褐灰									5/8	
1245	SK III 07		土師器	鍋	指押え・ナデ	指押え・指押え後 ナデ	5Y5/1 灰	10YR5/3 にぶい黄褐									1/8未満	
1249	SB IV 01・ SK IV 07		磁器	皿	回転ナデ・施釉・ 削出し高台	回転ナデ・施釉	10YR5/3 にぶい黄褐	75Y7/1 灰白									1/8	化粧土付着
1250	SB IV 01・ SK IV 07		土師器	火鉢	ハケ目後指押え・ ナデ	指押え・ナデ	10YR2/1 黒	10YR2/1 黒									7/8	
1251	SP IV 01		弥生土器	壺	ナデ	ナデ	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙									2/8	
1252	SP IV 02		弥生土器	壺	磨減・刻み目・沈 線	磨減	5YR5/6 明赤褐	5YR5/6 明赤褐									1/8未満	
1263	SP IV 03		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り・ 磨減	回転ナデ	75YR8/4 浅黄橙	75YR8/4 浅黄橙									4/8	灯明皿
1264	SP IV 04		陶器	碗	施釉	施釉	75Y6/1 灰	25Y8/1 灰白									5/8	
1255	SP IV 05		土師器	蓋	回転ナデ	回転ナデ	25Y6/3 にぶい黄	10YR7/2 にぶい黄橙									3/8	
1260	SK IV 10		磁器	碗	回転ナデ・施釉・ 削出し高台	回転ナデ・施釉	N8/ 灰白	N8/ 灰白									3/8	
1261	SK IV 12		磁器	小碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	N8/ 灰白	N8/ 灰白									1/8	
1262	SK IV 13		土師器	野壺	横ナデ・板ナデ・ 指押え・ナデ	横ナデ・指押え・ ナデ	10YR8/2 灰白	10YR7/3 にぶい黄橙									1/8未満	
1263	SK IV 13		土師器	野壺	横ナデ・ナデ・指 押え・ナデ	横ナデ・指押え後 ナデ	10YR8/3 浅黄橙	10YR7/1 灰白									1/8未満	
1264	SK IV 14		青磁	皿	回転ナデ・施釉・ 回転ヘラ削り	回転ナデ・施釉	25GY6/1 オリーブ灰	N8/ 灰白									1/8	
1265	SK IV 15		陶器	皿	回転ナデ・回転ヘ ラ削り	回転ナデ	25YR6/4 にぶい橙	5YR4/2 灰褐									1/8	
1266	SK IV 15		土師器	焙烙	横ナデ・指押え	横ナデ・板ナデ後 ナデ	25Y2/1 黒	25Y5/2 磨灰黄									1/8未満	
1268	SK IV 17		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り	回転ナデ	10YR8/2 灰白	75YR7/4 にぶい橙									7/8	
1269	SK IV 17		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り	回転ナデ	10YR8/2 灰白	10YR8/2 灰白									7/8	

第 43 表 土器観察表 (31)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量			残存率	備考	
					外面	内面	外面 (軸)	内面 (胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)			底径 (cm)
1270	SK IV 17		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り	回転ナデ	75YR7/4 にぶい橙	75YR7/4 にぶい橙					細・少	82	15	5.2	7/8	
1271	SK IV 17		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り	回転ナデ	75YR7/6橙	75YR7/6橙					中・少	7	1.2	5	8/8	
1272	SK IV 17		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り	回転ナデ	75YR7/4 にぶい橙	75YR8/3 浅黄橙					細・少	8	1.1	5.3	6/8	
1273	SK IV 17		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り	回転ナデ	75YR8/4 浅黄橙	75YR8/4 浅黄橙					細・少	64	1.9	4.5	8/8	
1274	SK IV 17		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り	回転ナデ	75YR8/4 浅黄橙	75YR8/4 淡橙					細・少	84	1.4	5.9	8/8	
1275	SK IV 17		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り	回転ナデ	75YR7/4 にぶい橙	75YR7/4 にぶい橙					細・少	6.9	1.3	4.9	7/8	
1276	SK IV 17		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り	回転ナデ	75YR8/2 灰白	5YR8/4 淡橙					中・少	85	1.7	4.7	8/8	
1277	SK IV 17		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り	回転ナデ	75YR8/4 浅黄橙	75YR8/4 浅黄橙					細・少	68	1.4	4.7	8/8	
1278	SK IV 18		磁器	碗	回転ナデ・削出し 高台・施釉	回転ナデ・施釉・ 蛇の目細剥き	N8/灰白	N7/灰白					無	106	4.7	4.4	5/8	
1279	SK IV 18		陶器	碗	回転ナデ・施釉・ 回転ナデ後へラ切り	回転ナデ・施釉	25GY6/1 オリーブ灰	25GY5/1 オリーブ灰					細・少	(19.8)	7.9	7.1	8/8	
1281	SK IV 20		磁器	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	25GY8/1 灰白	25GY8/1 灰白					無	(11.5)			2/8	
1282	SK IV 21		陶器	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	25Y3/2 黒褐	10YR6/3 にぶい黄橙					細・少	(8.9)			1/8	
1283	SK IV 22		磁器	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	10GY8/1 明緑灰	N8/灰白					細・少			(3.4)	2/8	
1284	SK IV 22		土師器	野壺	横ナデ・へラ描格 子文・ナデ	横ナデ・指ナデ・ 板ナデ後ナデ	10YR8/4 浅黄橙	75YR8/4 浅黄橙					粗・多				1/8未滿	
1285	SK IV 23		土師器	小皿	磨減・回転ナデ・ へラ切り	磨減・回転ナデ	75YR7/3 にぶい橙	75YR7/3 にぶい橙					細・少	(7.8)	(1.2)	(4.1)	2/8	
1286	SK IV 23		磁器	皿	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉・ 蛇の目細剥き	10BG4/1 暗青灰	N8/灰白					細・少			(4.2)	2/8	
1287	SK IV 23		土師器	野壺	板ナデ・指押え後 ナデ・へラ削り	板ナデ・指押え後 ナデ	25Y8/2 灰白	25Y8/2 灰白					中・多			(36.0)	1/8未滿	
1288	SK IV 26		青磁	皿	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	10GY7/1 明緑灰	N8/灰白					無				1/8未滿	
1289	SK IV 26		陶器	播鉢	回転ナデ	回転ナデ・おろし 目	5YR8/4 淡橙	5YR8/4 淡橙					粗・多	(28.6)			1/8	
1290	SK IV 27		陶器	播鉢	回転ナデ	回転ナデ・おろし 目	10R4/4赤褐	10R4/4赤褐					細・多				1/8未滿	
1291	SK IV 28		土師器	羽釜	横ナデ・指押え後 ナデ・ハケ目	指押え後ナデ・ハ ケ目	25Y2/1黒	10YR5/3 にぶい黄褐					細・少				2/8	
1292	SE IV 01		陶器	碗	回転ナデ・回転へ ラ切り後施釉	回転ナデ・施釉	5YR5/2 灰褐	25YR5/1 赤灰					細・少	11.2	6.3	4	8/8	
1293	SE IV 01		陶器	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	25GY6/1 オリーブ灰	25GY6/1 オリーブ灰					細・少	8.7	6.2	3.9	8/8	
1294	SE IV 01		磁器	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	5GY7/1明 オリーブ灰	N8/灰白					細・少	9.7	5.6	4.2	6/8	
1295	SE IV 01		陶器	碗	回転ナデ・カキ目・ 施釉	回転ナデ・施釉	10YR2/3 黒褐	75Y8/1 灰白					細・少	9	5.1	3.4	5/8	

第44表 土器観察表 (32)

報文番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量			残存率	備考	
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)			底径 (cm)
1296	SE IV 01		陶器	椀	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	5B4/1 暗青灰	10Y8/1 灰白					細・少	11.1	6.6	4.6	8/8	
1297	SE IV 01		陶器	合子	回転ナデ・ヘラ削り・回転ヘラ切り	回転ナデ	5YR6/4 にぶい橙	25YR5/4 にぶい赤褐					細・多	10.8	6.4	10.6	8/8	
1298	SE IV 01		陶器	播鉢	回転ナデ・ヘラ削り・回転ヘラ切り	回転ナデ・おろし目	25Y4/1 黄灰	25Y4/1 黄灰					細・少	(34.6)	(13.4)	(16.6)	2/8	
1299	SE IV 01		瓦質土器	鍋	ナデ・指押え後ナデ	ナデ・指押え後ハケ目	5Y3/1 オリーブ黒	N6/ 灰	細・少					21.6			1/8	
1301	SX IV 05		陶器	椀	回転ナデ・施釉・貼付高台・回転ヘラ切り	回転ナデ・施釉	5GY7/1 明 オリーブ灰	N8/ 灰白					無			(2.7)	5/8	
1302	SX IV 05		磁器	皿	回転ナデ・施釉・回転ヘラ切り	回転ナデ・施釉	10GY8/1 明緑灰	10GY8/1 明緑灰					無	(14.0)	(3.2)	(8.4)	2/8	
1303	SX IV 05		磁器	皿	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	10Y8/1 灰白	10Y8/1 灰白					細・少	(12.9)	(3.4)	(8.3)	2/8	
1304	SX IV 05		陶器	播鉢	回転ナデ・ヘラ削り後ナデ	回転ナデ・おろし目	10R5/6 赤	10R4/3 赤褐					細・少	(24.7)			1/8 未満	
1305	SX IV 05		土師器	甕	ナデ・ヘラ削り	指押え・ハケ目	25YR5/6 明赤褐	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・並	中・並							1/8 未満	
1306	SX IV 06		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り	回転ナデ	10YR8/3 浅黄橙	10YR8/3 浅黄橙					中・少	7.4	1.4	3.8	8/8	灯明皿
1307	SX IV 06		磁器	椀	回転ナデ・施釉・ヘラ削り後施釉	回転ナデ・施釉	5GY8/1 灰白	N8/ 灰白					無	(10.4)	(5.8)	(4.7)	3/8	
1308	SX IV 06		磁器	椀	回転ナデ・ヘラ削り後施釉	回転ナデ・施釉	5GY8/1 灰白	7.5GY8/1 明緑灰					無			(6.4)	2/8	
1309	SX IV 06		磁器	椀	回転ナデ・施釉・ヘラ削り後施釉	回転ナデ・施釉	5GY8/1 灰白	5GY8/1 灰白					細・少	(15.2)	(7.6)	(6.0)	2/8	
1310	SX IV 06		陶器	皿	回転ナデ・ヘラ削り後施釉	回転ナデ・施釉・蛇の目細剥目	7.5Y6/2 灰オリーブ	25Y6/3 にぶい黄					細・少	(21.4)	(5.1)	(8.4)	2/8	
1311	SX IV 06		陶器	播鉢	回転ナデ	回転ナデ・おろし目	10R4/4 赤褐	10R4/4 赤褐					中・少	(34.4)	(12.9)	(16.6)	4/8	
1313	SD IV 03		染付	椀	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	5GY8/1 灰白	N8/ 灰白					細・少			(5.2)	3/8	
1314	SD IV 03		陶器	皿	回転ナデ・回転ヘラ削り	回転ナデ	25YR4/2 灰赤	5YR3/3 暗赤褐					細・少	(10.8)	(1.6)	(3.1)	2/8	灯明皿
1315	SD IV 03		瓦質土器	壺	回転ナデ	回転ナデ・指押え・ハケ目後ナデ	5Y3/1 オリーブ黒	5Y3/1 オリーブ黒					細・少	(13.1)			1/8	
1316	SD IV 03		陶器	播鉢	横ナデ	横ナデ・おろし目	7.5YR3/1 黒褐	25YR5/4 にぶい赤褐					細・少				1/8 未満	
1317	SD IV 03		土師器	焙烙	横ナデ・指押え・磨減	横ナデ・指押え・ハケ目後横ナデ	10YR3/1 黒褐	10YR5/3 にぶい黄褐	中・少				細・並	(40.8)			1/8	外面煤付着
1318	SD IV 04		土師器	小皿	回転ナデ・回転ヘラ削り後ナデ	回転ナデ	10YR8/3 浅黄橙	10 Y R 8/3 浅黄橙					中・並	(6.6)	(1.3)	(3.7)	4/8	板状庄痕
1319	SD IV 04		陶器	播鉢	回転ナデ	回転ナデ・おろし目	25YR4/6 赤褐	25YR4/6 赤褐					細・少				1/8 未満	野産播鉢
1320	SD IV 04		土師器	焙烙	横ナデ・ヘラ削り後指押え・ナデ・ヘラ削り後ナデ	横ナデ・ハケ目後ナデ	5YR4/4 にぶい赤褐	7.5YR5/4 にぶい褐					粗・多	(50.0)			4/8	
1321	SD IV 05		磁器	皿	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	5GY8/1 灰白	N8/ 灰白					細・少			(8.1)	1/8	

第45表 土器観察表(33)

報文番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量			残存率	備考	
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径(c.m)	器高(c.m)			底径(c.m)
1322	SD IV 06		土師器	小皿	回転ナデ・ハラ切	ナデ・回転ナデ	75YR7/4 にぶい橙	75YR7/4 にぶい橙	細・少				7.2	1.2	5.2		7/8	
1323	SD IV 06		磁器	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	25GY8/1 灰白	25Y8/1 灰白			無						1/8未満	
1324	SD IV 08		陶器	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	10Y6/1灰	5Y7/1灰白			細・少		(10.6)				3/8	
1325	SD IV 08		磁器	紅皿	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	10Y8/1灰白	10Y7/1灰白			無		(4.6)	(1.4)	(1.2)		4/8	
1326	SD IV 08		土師器	壺	指押え後ナデ	ハケ目後ナデ	5YR7/6橙	5YR7/6橙	中・多	細・並					9.6		7/8	
1329	SD V 10		弥生土器	甕	横ナデ	磨減	75YR6/6橙	75YR6/4 にぶい橙	中・多	細・多			(13.7)				1/8	吉備系の甕
1330	SD V 10		弥生土器	甕	横ナデ・ハケ目・磨減	横ナデ・板ナデ・磨減	10YR5/4 にぶい黄褐	10YR7/4 にぶい黄橙	中・多				(15.6)				2/8	
1331	SD V 11		土師器	羽釜	ナデ・指押え後ナデ	指押え・ナデ	25Y5/2 暗灰黄	25Y5/2 暗灰黄			細・少						1/8未満	
1333	SK VI 01		磁器	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	6PB/12 さえた青紫	N8/灰白			細・少						1/8未満	
1334	SK VI 01		土師器	野壺	横ナデ・指押え・ナデ	横ナデ・指押え・ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙			粗・多						1/8未満	
1335	SK VI 01		土師器	野壺	横ナデ・指押え後ナデ	横ナデ・指押え後ナデ	10YR8/3 浅黄橙	10YR7/3 にぶい黄橙			粗・多						1/8未満	
1336	SK VI 02		磁器	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	5G3/1 暗緑灰	N8/灰白			無		(11.0)				1/8	
1337	SK VI 03		土師器	野壺	横ナデ・突帯文・ナデ	横ナデ・ナデ	10YR8/3 浅黄橙	75YR8/4 浅黄橙		中・多							1/8未満	
1338	SD VI 03		磁器	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	10Y8/1灰白	25GY7/1明 オリーブ灰			無		(10.0)				1/8未満	
1339	SD VI 03		磁器	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	10GY8/1 明緑灰	N8/灰白			無		4.4	3.5	2		4/8	
1340	SD VI 03		陶器	播鉢	回転ナデ	おろし目	5YR4/1 褐灰	75YR5/1 褐灰			細・少				(16.5)		1/8	
1342	SD VI 03		土師器	小皿	回転ナデ・糸切り	回転ナデ	10YR8/4 浅黄橙	10YR8/4 浅黄橙			細・少		7.3	1.6	4.7		5/8	灯明皿
1343	SD VI 03		陶器	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	25Y7/4 浅黄	25Y8/3 淡黄			細・少		(10.0)				1/8	
1344	SD VI 03		陶器	播鉢	回転ナデ	回転ナデ・おろし目	25YR5/4 にぶい赤褐	5YR5/4 にぶい赤褐			細・少						1/8未満	
1345	SD VI 04		青磁	碗	回転ナデ・施釉	回転ナデ・施釉	5Y5/2 灰オリーブ	N7/灰白			無		(10.6)				1/8	
1346	SK VII 04・05		土師器	野壺	横ナデ・板ナデ・ナデ	横ナデ・ナデ	10YR8/4 浅黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙		中・多							1/8未満	
1347	SK VII 06		陶器	碗	回転ナデ・施釉・削出し高台	回転ナデ・施釉	25Y3/2 黒褐	25YR4/1 赤灰			細・少				(4.9)		4/8	砂日積
1348	SD VII 06・07		弥生土器	壺	磨減・ハラ指鋸齒文	磨減	75YR7/4 にぶい橙	10YR7/3 にぶい黄橙	粗・多	中・並							1/8未満	
1349	SD VII 06・07		弥生土器	高杯	磨減	磨減・絞り目	75YR6/6橙	5YR6/8橙	中・多								8/8	
1350	SD VII 06・07		須恵器	杯身	回転ナデ	回転ナデ	5Y7/1灰白	N8/灰白			細・少						1/8未満	
1351	SD VII 06・07		須恵器	杯	回転ナデ・ハラ切	回転ナデ	N7/灰白	N7/灰白			細・少				(9.7)		1/8	

第46表 土器観察表(34)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土				法量				残存率	備考
					外面	内面	外面(釉)	内面(胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		
1352	SD VII 08		土師器	杯	回転ナデ	回転ナデ	7.5YR7/6 橙	7.5YR6/6 橙						細・少	(12.7)		1/8 未満	
1353	SD VII 08		土師器	杯	回転ナデ・回転へ ラ切り後ナデ	回転ナデ	7.5YR6/6 橙	7.5YR7/6 橙						細・少		(6.5)	1/8	
1354	SD VII 08		土師器	杯	回転ナデ・回転へ ラ切り後ナデ	回転ナデ	7.5YR8/4 浅黄橙	7.5YR7/4 にぶい橙						中・多		(6.1)	1/8	
1355	SD VII 08		土師器	杯	磨滅・回転ナデ	磨滅・回転ナデ	7.5Y8/1 灰白	2.5Y7/6 明黄褐						細・少		(5.9)	2/8	
1356	SD VII 08		陶器	鉢	回転ナデ・回転へ ラ切り	回転ナデ	7.5YR7/2 明褐灰	7.5YR7/2 明褐灰						無		(9.0)	1/8	
1360	SD II 07		弥生土器	壺	磨滅	磨滅	N2/黒	7.5YR7/4 にぶい橙	中・多	細・少					(6.0)	1/8		
1361	SD II 07		弥生土器	高杯	磨滅	磨滅	2.5YR5/6 明赤褐	7.5YR5/6 明褐	中・多	細・少						2/8		
1366	SD II 08		弥生土器	甕	磨滅	磨滅	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並		細・少				(13.2)		1/8	
1367	SK IV 29		弥生土器	甕	磨滅	磨滅	10YR5/3 にぶい黄褐	10YR5/4 にぶい黄褐	中・並		細・少				(16.0)		1/8	
1375	SD IV 12		弥生土器	甕	ナデ・磨滅・ハラ ミガキ	ナデ・磨滅・ハラ ミガキ	10YR7/3 にぶい黄橙	7.5YR6/4 にぶい黄褐	粗・並						(19.8)		4/8	
1376	SD IV 13		弥生土器	甕	ナデ	ナデ	10YR5/4 にぶい黄褐	10YR5/4 にぶい黄褐	中・少		細・少						1/8 未満	
1377	SD IV 14		弥生土器	甕	ナデ	ナデ	2.5YR5/6 明赤褐	7.5YR5/4 にぶい黄褐	中・並							(6.4)	1/8 未満	
1380	II区 遺構外		弥生土器	壺	磨滅・指押え・ナ デ	磨滅・指押え・ナ デ	7.5YR5/4 にぶい褐	7.5YR7/4 にぶい橙	中・並	細・少						(10.0)	1/8 未満	
1381	II区 遺構外		弥生土器	甕	磨滅・刺 突文	磨滅	7.5YR6/6 橙	7.5YR7/4 にぶい橙	粗・並						(27.0)		1/8	
1382	II区 遺構外		弥生土器	壺	ナデ・剥離	ナデ	5YR6/6 橙	5YR6/6 橙	中・並						(13.2)		1/8 未満	
1383	II区 遺構外		弥生土器	壺	磨滅・指押え	磨滅・指押え・板 ナデ	7.5YR7/4 にぶい橙	10YR6/2 灰黄褐	粗・多						(9.7)		3/8	
1384	II区 遺構外		弥生土器	鉢	ナデ・指押え後ハ ケ目	ナデ・指押え	10YR4/2 灰黄褐	2.5Y8/1 灰白	細・並								1/8 未満	
1385	II区 遺構外		須恵器	壺	回転ナデ	回転ナデ	10R5/1 赤灰	N4/灰						細・少	(9.4)		1/8	
1410	II区 遺構外		弥生土器	壺	磨滅・貼付突帯・ 刺突文	磨滅	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並								1/8	
1411	II区 遺構外		弥生土器	甕	磨滅	磨滅	10YR6/4 にぶい黄橙	5YR7/4 にぶい橙	中・多						(19.7)		1/8 未満	
1412	II区 遺構外		弥生土器	壺	横ナデ	横ナデ	7.5YR7/6 橙	7.5YR7/6 橙	粗・少						(20.8)		1/8 未満	
1417	III区 遺構外		弥生土器	甕	ナデ・刻み目・ハ ラ描沈線5条以上	ナデ	7.5YR5/4 にぶい褐	10YR6/3 にぶい黄橙	中・並								1/8 未満	
1418	III区 遺構外		弥生土器	壺	磨滅	磨滅	7.5YR7/3 にぶい橙	7.5YR7/3 にぶい黄橙	粗・多						(24.1)		1/8	
1419	III区 遺構外		弥生土器	甕	磨滅・ハケ目	磨滅・指押え	7.5YR6/4 にぶい橙	10YR7/3 にぶい黄橙	粗・多						(15.5)		1/8	
1420	III区 遺構外		弥生土器	壺	磨滅・ハケ目	磨滅・指押え	5YR6/6 橙	5YR6/4 にぶい橙	粗・多						(5.4)		4/8	

第 47 表 土器観察表 (35)

報文 番号	遺構名	層位等	種類	器種	調整		色調		胎土					法量			残存率	備考
					外面	内面	外面 (釉)	内面 (胎土)	石英・ 長石	赤色粒	角閃石	雲母	砂粒	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)		
1421	Ⅲ区 遺構外		弥生土器	高杯	磨減	絞り目	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・多	細・少						5/8		
1422	Ⅲ区 遺構外		円盤状 土製品		ナデ	磨減	10YR5/4 にぶい黄褐	10YR7/4 にぶい黄橙	中・多					長29 幅3.1	厚0.8	8/8		
1423	Ⅲ区 遺構外		須恵器	杯蓋	回転ナデ	回転ナデ	N7/ 灰白	N7/ 灰白		細・少						1/8 未満		
1429	Ⅳ～Ⅵ区 遺構外		弥生土器	壺	板ナデ	板ナデ	5YR5/6 明赤褐	7.5YR6/6 橙	中・並						80	6/8		
1430	Ⅳ～Ⅵ区 遺構外		弥生土器	甕	磨減・ナデ	磨減	10YR6/3 にぶい黄橙	10YR5/1 褐灰	中・並						(6.6)	1/8		
1431	Ⅳ～Ⅵ区 遺構外		須恵器	杯蓋	回転ナデ・回転へ ラ削り	回転ナデ	N6/ 灰	N6/ 灰		細・少						1/8 未満		
1454	Ⅶ区 遺構外		弥生土器	壺	ナデ	磨減	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR8/2 灰白	粗・多					(19.2)		1/8		
1455	Ⅶ区 遺構外		弥生土器	壺	磨減	磨減	10YR5/4 にぶい黄褐	7.5YR6/6 橙	中・並	細・少						1/8 未満		
1456	Ⅶ区 遺構外		弥生土器	壺	磨減	ナデ	10R5/8 赤	10YR6/3 にぶい黄橙	粗・並							1/8 未満		
1457	Ⅶ区 遺構外		弥生土器	壺	磨減	磨減	10YR6/4 にぶい黄橙	10YR6/4 にぶい黄橙	中・並							1/8 未満		
1458	Ⅶ区 遺構外		弥生土器	甕	磨減	磨減	7.5YR6/6 橙	7.5YR6/6 橙	粗・並							1/8 未満		
1459	Ⅶ区 遺構外		弥生土器	甕	板ナデ・剥離	指押え・ナデ	10YR7/3 にぶい黄橙	10YR6/3 にぶい黄橙	中・並						(5.0)	3/8		
1460	Ⅶ区 遺構外		弥生土器	甕	ハラミガキ・ナデ	磨減	10YR5/3 にぶい黄褐	10YR5/2 灰黄褐	中・並							1/8 未満		
1461	Ⅶ区 遺構外		弥生土器	甕	磨減	磨減	2.5YR5/6 明赤褐	2.5YR5/6 明赤褐	粗・多	細・少					(6.0)	2/8		
1462	Ⅶ区 遺構外		弥生土器	高杯	絞り目・ナデ	指押え・ナデ	10YR7/6 明黄褐	10YR6/6 明黄褐	粗・並	中・並	細・少					8/8		
1463	Ⅶ区 遺構外		弥生土器	高杯	ナデ	ナデ	10YR7/4 にぶい黄橙	10YR7/4 にぶい黄橙	中・並							3/8		
1464	Ⅶ区 遺構外		弥生土器	器台	磨減	磨減	7.5YR7/4 にぶい橙	7.5YR7/4 にぶい橙	中・並					(21.6)		1/8		
1465	Ⅶ区 遺構外		土師器	杯	ナデ	ナデ	2.5Y5/2 暗灰黄	2.5Y4/2 暗灰黄		細・少					(10.0)	2/8		
1466	Ⅶ区 遺構外		須恵器	蓋	回転ナデ・回転へ ラ削り後ナデ	回転ナデ	N6/ 灰	N6/ 灰		細・少					(15.8)	1/8		
1467	Ⅶ区 遺構外		須恵器	杯	回転ナデ・回転へ ラ削り	回転ナデ	N7/ 灰白	N7/ 灰白		細・少					(7.2)	3/8		
1468	Ⅶ区 遺構外		須恵器	壺	回転ナデ	回転ナデ	7.5Y4/2 灰オリーブ	7.5Y7/1 灰白		細・少				(7.4)		1/8	自然釉	
1469	Ⅶ区 遺構外		須恵器	壺	回転ナデ・回転へ ラ削り	回転ナデ	N6/ 灰	N6/ 灰		細・少					(10.4)	1/8		
1470	Ⅶ区 遺構外		須恵器	甕	回転ナデ	回転ナデ	N6/ 灰	N6/ 灰		細・少						1/8 未満		
1471	Ⅶ区 遺構外		土師器	甕	ナデ	指押え・ナデ	7.5YR7/6 橙	10YR7/4 にぶい黄橙	細・並	細・少						8/8		
1472	Ⅶ区 遺構外		土師器	羽釜	ナデ	磨減	10YR5/3 にぶい黄褐	10YR7/4 にぶい黄橙	細・少							1/8 未満		

第48表 石器観察表(1)

報文 番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
4	SR I 01		打製石斧	12.1	7.4	1.4	92.40	サヌカイト	
5	SR I 01		垂玉	3.3	3.3	2.2	18.23	凝灰岩	
6	石器集積遺構		自然礫	16.1	8.7	5.3	748.38	砂岩	
7	石器集積遺構		自然礫	16.5	7.8	6.0	837.78	砂岩	
8	石器集積遺構		打製石斧	13.5	6.9	2.5	264.68	サヌカイト	
9	石器集積遺構		打製石斧	11.4	7.3	1.9	215.88	サヌカイト	
10	石器集積遺構		打製石斧	14.0	7.0	1.7	268.12	サヌカイト	
28	SR II 01		打製石斧	12.5	5.9	1.2	107.54	サヌカイト	
29	SR II 01		打製石斧	9.5	6.1	1.9	121.33	サヌカイト	打製石施丁に転用
30	SR II 01		打製石斧	11.7	6.9	2.2	229.51	サヌカイト	
31	SR II 01		打製石斧	5.0	6.2	1.7	53.9	サヌカイト	
32	SR II 01		打製石斧	4.3	4.4	1.7	32.7	サヌカイト	
33	SR II 01		打製石斧	7.0	6.3	1.3	79.6	サヌカイト	
34	SR II 01		打製石斧	11.2	6.3	2.1	171.56	サヌカイト	
35	SR II 01		打製石斧	5.7	5.5	1.0	47.6	サヌカイト	
36	SR II 01		打製石斧未成品	12.8	6.6	3.4	290.10	サヌカイト	
37	SR II 01		打製石斧	10.6	6.5	1.7	124.28	サヌカイト	
38	SR II 01		楔形石器	6.5	8.1	2.1	149.1	サヌカイト	
39	SR II 01		楔形石器	4.6	5.4	1.2	33.6	サヌカイト	
40	SR II 01		楔形石器	2.7	2.9	1.6	11	サヌカイト	
41	SR II 01		楔形石器	4.8	1.3	1.0	9.9	サヌカイト	
42	SR II 01		石核	9.1	10.3	2.5	191.07	サヌカイト	
43	SR II 01		石核	8.2	4.9	1.9	80.4	サヌカイト	
47	SR II 01		石鏃	2.6	1.7	0.3	1.13	サヌカイト	
48	SR II 01		石鏃	2.9	1.7	0.4	1.66	サヌカイト	
49	SR II 01		石鏃	2.1	1.6	0.3	0.8	サヌカイト	
50	SR II 01		石鏃	2.5	1.4	0.3	0.8	サヌカイト	
51	SR II 01		石鏃	2.0	1.3	0.3	1	サヌカイト	
52	SR II 01		削器	12.3	6.0	1.7	99.7	サヌカイト	
53	SR II 01		打製石施丁	13.6	5.5	1.5	138.12	サヌカイト	
54	SR II 01		打製石斧	15.5	7.2	2.4	330.31	サヌカイト	
55	SR II 01		打製石斧	16.0	6.6	2.3	270.12	サヌカイト	
56	SR II 01		打製石斧	10.4	7.0	2.1	171.02	サヌカイト	
57	SR II 01		打製石斧	13.5	6.9	1.8	210.01	サヌカイト	
58	SR II 01		石棒	9.6	8.5	2.4	246	結晶片岩	
62	SR II 01		削器	6.1	4.2	1.0	26.76	サヌカイト	
68	SR II 01		打製石斧	9.0	5.5	1.9	124.31	サヌカイト	
79	SR II 02	下層	削器	7.4	5.9	1.3	70.26	サヌカイト	
80	SR II 02	下層	打製石斧	7.8	4.0	1.4	53.25	サヌカイト	
81	SR II 02	下層	打製石斧	5.0	6.1	1.7	54.08	サヌカイト	
97	SR II 02	中層	打製石施丁	7.5	5.0	1.5	52.41	サヌカイト	
98	SR II 02	中層	打製石斧	6.7	4.7	1.5	66.49	サヌカイト	
99	SR II 02	中層	打製石斧	12.5	9.0	3.8	476.70	サヌカイト	

第49表 石器観察表(2)

観文 番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
100	SR II 02	中層	楔形石器	5.8	7.5	2.2	122.95	サスカイト	
101	SR II 02	中層	楔形石器	6.8	7.5	2.6	154.86	サスカイト	
102	SR II 02	中層	石核	9.1	9.4	2.5	282.95	サスカイト	
103	SR II 02	中層	石棒	9.9	4.4	1.6	114.46	結晶片岩	
133	SR II 02	上層	石鏃	1.3	1.1	0.3	0.22	サスカイト	
134	SR II 02	上層	石鏃	1.4	1.3	0.4	0.47	サスカイト	
135	SR II 02	上層	石鏃	1.7	1.1	0.4	0.49	サスカイト	
136	SR II 02	上層	石鏃	2.2	1.3	0.4	0.75	サスカイト	
137	SR II 02	上層	石鏃	1.7	1.3	0.3	0.48	サスカイト	
138	SR II 02	上層	石鏃	2.3	1.7	0.3	0.63	サスカイト	
139	SR II 02	上層	石鏃	2.8	1.3	0.6	1.44	サスカイト	
140	SR II 02	上層	石鏃	2.7	1.7	0.6	1.80	サスカイト	
141	SR II 02	上層	石鏃	3.6	1.9	0.5	2.94	サスカイト	
142	SR II 02	上層	石鏃	1.7	1.6	0.4	0.58	サスカイト	
143	SR II 02	上層	石鏃	1.9	1.7	0.3	0.78	サスカイト	
144	SR II 02	上層	石鏃	1.8	1.4	0.3	0.63	サスカイト	
145	SR II 02	上層	石鏃	1.8	1.8	0.3	0.92	サスカイト	
146	SR II 02	上層	石鏃	2.1	1.7	0.3	0.77	サスカイト	
147	SR II 02	上層	石鏃	2.7	2.1	0.4	1.18	サスカイト	
148	SR II 02	上層	石鏃	2.0	1.7	0.3	0.57	サスカイト	
149	SR II 02	上層	石鏃	2.3	1.4	0.3	0.59	サスカイト	
150	SR II 02	上層	石鏃	2.9	2.0	0.4	1.45	サスカイト	
151	SR II 02	上層	石鏃	3.1	1.8	0.3	0.96	サスカイト	
152	SR II 02	上層	石鏃	2.5	1.7	0.3	0.98	サスカイト	
153	SR II 02	上層	石鏃	3.2	2.2	0.6	3.78	サスカイト	
154	SR II 02	上層	石鏃	3.7	2.7	0.6	4.60	サスカイト	
155	SR II 02	上層	石鏃	3.2	1.4	0.5	1.89	サスカイト	
156	SR II 02	上層	石鏃	3.2	2.0	0.5	2.27	サスカイト	
157	SR II 02	上層	石鏃	3.1	3.7	0.8	9.22	サスカイト	
158	SR II 02	上層	石鏃	5.3	1.9	1.1	10.71	サスカイト	
159	SR II 02	上層	削器	7.2	5.0	1.1	43.99	サスカイト	
160	SR II 02	上層	削器	3.2	7.5	0.8	26.33	サスカイト	
161	SR II 02	上層	削器	5.3	3.6	0.6	11.54	サスカイト	
162	SR II 02	上層	削器	7.1	6.4	0.8	44.89	サスカイト	
163	SR II 02	上層	削器	6.0	7.3	1.3	51.02	サスカイト	
164	SR II 02	上層	磨製石冠丁	5.2	6.5	0.9	37.45	結晶片岩	
165	SR II 02	上層	打製石斧	7.9	5.2	2.4	99.02	サスカイト	打製石斧転用
166	SR II 02	上層	打製石斧	6.6	4.6	1.6	37.1	サスカイト	折損後に再調整を行う
167	SR II 02	上層	打製石斧	9.3	5.5	1.8	86.98	サスカイト	
168	SR II 02	上層	打製石斧	4.9	4.8	1.6	43.97	サスカイト	
169	SR II 02	上層	打製石斧	4.6	4.9	1.5	48.75	サスカイト	
170	SR II 02	上層	楔形石器	6.2	7.3	3.5	192.78	サスカイト	
171	SR II 02	上層	楔形石器	6.5	2.5	1.7	30.78	サスカイト	

第50表 石器観察表(3)

報文 番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
172	SR II 02	上層	楔形石器	4.2	2.4	1.0	10.84	サスカイト	
173	SR II 02	上層	楔形石器	5.5	1.1	0.6	4.76	サスカイト	
174	SR II 02	上層	敲石	6.9	4.1	2.5	80.54	サスカイト	
175	SR II 02	上層	石核	7.5	5.2	2.5	92.96	サスカイト	
176	SR II 02	上層	石核	5.9	5.1	1.7	46.65	サスカイト	
177	SR II 02	上層	石核	6.3	7.7	2.6	120.59	サスカイト	
178	SR II 02	上層	石杵	8.9	6.1	8.0	570.50	砂岩	朱付着
179	SR II 02	上層	磨石	6.0	5.3	4.4	199.04	砂岩	
180	SR II 02	上層	丸石	1.8	1.7	1.7	6.6	不明	
181	SR II 02	上層	石棒	12.6	6.9	5.3	723.71	結晶片岩	
188	SR II 02	最上層	石鏃	1.5	1.5	0.4	0.51	サスカイト	
189	SR II 02	最上層	石鏃	1.9	1.4	0.3	0.55	サスカイト	
190	SR II 02	最上層	石鏃	2.1	1.5	0.3	0.49	サスカイト	
191	SR II 02	最上層	石鏃	1.9	1.5	0.3	0.52	サスカイト	
192	SR II 02	最上層	石鏃	1.6	1.6	0.3	0.62	サスカイト	
193	SR II 02	最上層	石鏃	1.8	1.4	0.3	0.63	サスカイト	
194	SR II 02	最上層	石鏃	1.8	1.4	0.4	0.70	サスカイト	
195	SR II 02	最上層	石鏃	2.1	1.5	0.3	0.85	サスカイト	
196	SR II 02	最上層	石鏃	2.0	1.6	0.3	0.66	サスカイト	
197	SR II 02	最上層	石鏃	1.9	1.4	0.3	0.55	サスカイト	
198	SR II 02	最上層	石鏃	2.2	1.6	0.3	0.78	サスカイト	
199	SR II 02	最上層	石鏃	1.9	1.8	0.4	0.90	サスカイト	
200	SR II 02	最上層	石鏃	2.6	2.2	0.3	1.76	サスカイト	
201	SR II 02	最上層	石鏃	2.6	1.6	0.5	1.44	サスカイト	
202	SR II 02	最上層	石鏃	2.7	1.8	0.6	1.41	サスカイト	
203	SR II 02	最上層	石鏃	2.4	1.9	0.3	1.00	サスカイト	
204	SR II 02	最上層	石鏃	3.1	2.3	0.4	1.19	サスカイト	
205	SR II 02	最上層	石鏃	2.5	3.0	0.5	1.55	サスカイト	
206	SR II 02	最上層	石鏃	2.1	1.8	0.5	1.22	サスカイト	
207	SR II 02	最上層	石鏃	1.9	1.2	0.3	0.47	サスカイト	
208	SR II 02	最上層	石鏃	2.7	1.4	0.5	1.65	サスカイト	
209	SR II 02	最上層	石鏃	2.4	1.9	0.4	1.88	サスカイト	
210	SR II 02	最上層	石鏃	1.6	1.7	0.3	0.66	サスカイト	
211	SR II 02	最上層	石鏃	2.2	2.0	0.4	1.58	サスカイト	
212	SR II 02	最上層	石鏃	2.3	1.9	0.4	1.31	サスカイト	
213	SR II 02	最上層	石鏃	1.8	2.0	0.4	1.27	サスカイト	未成品か?
214	SR II 02	最上層	石鏃	2.2	2.0	0.4	1.34	サスカイト	未成品か?
215	SR II 02	最上層	石鏃	1.6	2.2	0.4	1.10	サスカイト	
216	SR II 02	最上層	石鏃	2.0	1.4	0.3	0.69	サスカイト	
217	SR II 02	最上層	石鏃	2.4	1.5	0.5	1.21	サスカイト	
218	SR II 02	最上層	石鏃	2.6	0.9	0.2	0.62	サスカイト	
219	SR II 02	最上層	石鏃	2.5	0.8	0.4	0.63	サスカイト	
220	SR II 02	最上層	石鏃	3.3	1.0	0.3	1.11	サスカイト	

第51表 石器観察表(4)

編文 番号	遺構名	層位	器種	法量				重量 (g)	材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)				
221	SR II 02	最上層	石錐	3.0	1.2	0.4	1.75	サヌカイト		
222	SR II 02	最上層	石錐	3.8	1.3	0.7	4.37	サヌカイト		
223	SR II 02	最上層	石錐	3.9	1.3	0.8	4.08	サヌカイト		
224	SR II 02	最上層	石錐	4.6	1.7	0.5	3.58	サヌカイト		
225	SR II 02	最上層	石錐	4.0	2.0	0.6	2.84	サヌカイト		
226	SR II 02	最上層	打製石砲丁	8.0	4.3	1.0	49.1	サヌカイト		
227	SR II 02	最上層	打製石砲丁	8.2	4.8	1.2	42.54	サヌカイト		
228	SR II 02	最上層	打製石砲丁	6.2	3.9	0.5	19.23	サヌカイト		
229	SR II 02	最上層	打製石砲丁	4.5	4.6	0.6	15.96	サヌカイト		
230	SR II 02	最上層	打製石砲丁	4.3	3.4	0.8	17.20	サヌカイト		
231	SR II 02	最上層	打製石斧	6.6	4.2	1.2	38.59	サヌカイト		
232	SR II 02	最上層	楕形石器	5.0	3.1	1.0	14.82	サヌカイト	打製石斧転用	
233	SR II 02	最上層	敲石	7.4	5.6	5.2	243.13	サヌカイト		
234	SR II 02	最上層	素材剥片	9.4	7.3	1.8	141.87	サヌカイト		
235	SR II 02	最上層	砥石	12.7	4.7	2.9	313.14	砂岩		
238	SR II 03		打製石斧	16.1	6.6	2.3	232.30	サヌカイト		
239	SR II 03		打製石斧	11.7	5.7	2.0	146.59	サヌカイト		
240	SR II 03		打製石斧	8.9	4.3	1.8	73.42	サヌカイト		
241	SR II 03		打製石斧	10.5	9.6	2.2	278.51	サヌカイト		
247	SR II 03		石錐未成品	5.4	2.4	0.8	11.51	サヌカイト		
248	SR II 03		削器	9.4	8.5	1.5	75.66	サヌカイト		
249	SR II 03		打製石砲丁	5.5	5.0	1.3	42.69	サヌカイト		
250	SR II 03		打製石斧	7.9	5.1	1.6	71.96	サヌカイト		
251	SR II 03		打製石斧	9.2	4.9	1.4	94.61	サヌカイト		
252	SR II 03		打製石斧	11.5	7.4	3.2	376.32	サヌカイト		
269	SR II 03		石錐未成品	3.2	3.2	0.5	4.15	サヌカイト		
270	SR II 03		石錐	3.6	2.4	0.5	3.77	サヌカイト		
271	SR II 03		石錐	4.5	1.6	0.6	2.00	サヌカイト		
272	SR II 03		石錐	3.4	1.1	0.5	1.85	サヌカイト		
273	SR II 03		削器	7.3	3.9	0.9	33.69	サヌカイト		
274	SR II 03		打製石斧	6.9	4.7	1.6	67.41	サヌカイト		
275	SR II 03		打製石斧	9.7	6.8	2.1	142.93	サヌカイト		
276	SR II 03		打製石斧	10.0	4.8	1.8	109.25	サヌカイト		
277	SR II 03		打製石斧	10.7	6.0	2.2	171.47	サヌカイト		
278	SR II 03		打製石斧	8.1	5.3	1.7	69.46	サヌカイト		
279	SR II 03		打製石斧	11.2	7.1	3.4	272.39	サヌカイト	未成品か?	
280	SR II 03		柱状片刃石斧	13.0	2.9	1.9	111.07	頁岩か?		
281	SR II 03		打製石斧か?	8.7	5.2	1.3	41.84	サヌカイト		
282	SR II 03		石核か?	6.7	5.1	2.9	86.02	サヌカイト		
284	SR II 03		打製石斧転用 打製石斧	16.0	9.1	2.8	484.90	サヌカイト		
285	SR II 03		石核	13.0	14.3	3.4	558.97	サヌカイト		
291	SR IV 01		打製石砲丁	6.8	5.9	1.2	38.96	サヌカイト		
292	SR IV 01		打製石斧	4.2	5.2	1.3	41.76	サヌカイト		

第52表 石器観察表(5)

報文 番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
293	SR IV 01		礫石	8.8	7.7	5.0	326.85	砂岩	
297	SR IV 02		打製石槍丁	5.6	5.2	0.7	27.51	サヌカイト	
298	SR IV 02		打製石斧	8.8	4.7	1.4	81.31	サヌカイト	
299	SR IV 02		打製石斧	7.5	8.8	1.6	90.56	サヌカイト	
301	SR V 01		打製石斧	12.0	5.5	1.7	117.31	サヌカイト	
302	SR V 01		打製石斧	9.8	5.9	1.8	132.06	サヌカイト	
303	SR V 01		打製石斧	7.7	6.3	1.5	61.29	安山岩 (風化する)	
304	SR V 01		楔形石器	5.3	5.2	2.0	57.71	サヌカイト	打製石斧転用
305	SR V 01	2次加工のある銅片		11.4	10.6	2.0	184.75	サヌカイト	
308	SR V 01	石核		6.9	6.3	1.8	70.92	サヌカイト	
315	SR IV 03		削器	8.3	8.0	1.5	87.59	サヌカイト	
316	SR IV 03		打製石斧	5.4	6.4	1.9	73.42	サヌカイト	
317	SR IV 03		打製石斧	9.4	7.2	2.0	145.89	サヌカイト	
318	SR IV 03		打製石斧	9.5	6.4	1.9	144.32	サヌカイト	
319	SR IV 03		打製石斧	19.2	7.5	2.0	357.40	安山岩 (風化する)	
320	SR IV 03	2次加工のある銅片		7.0	8.7	3.0	201.94	サヌカイト	
325	SR IV 03		削器	7.8	4.2	1.2	33.92	サヌカイト	
326	SR IV 03		打製石槍丁	11.1	5.5	1.6	136.27	サヌカイト	
327	SR IV 03		打製石斧	22.6	7.6	2.3	385.55	サヌカイト	
328	SR IV 03		打製石斧	12.0	5.8	1.7	101.16	サヌカイト	
329	SR IV 03		打製石斧	7.2	6.1	1.0	56.62	サヌカイト	
330	SR IV 03		打製石斧	8.7	6.8	1.6	91.84	サヌカイト	
331	SR IV 03		打製石斧	7.3	4.6	2.2	105.20	サヌカイト	
332	SR IV 03		打製石斧	9.2	6.5	1.6	127.00	サヌカイト	
333	SR IV 03		打製石斧	9.3	6.6	1.9	122.92	サヌカイト	
334	SR IV 03		打製石斧	14.3	9.6	2.5	353.50	安山岩 (風化する)	
335	SR IV 03		打製石斧	7.6	6.3	1.5	76.69	サヌカイト	
336	SR IV 03		銅片	12.9	14.7	2.3	238.90	サヌカイト	
342	SR IV 03		石鏃	2.6	1.3	0.4	1.11	サヌカイト	
343	SR IV 03		石鏃	1.5	1.9	0.6	1.65	サヌカイト	
344	SR IV 03		打製石斧	6.6	3.6	1.1	26.90	サヌカイト	
345	SR IV 03		打製石斧	10.4	6.8	2.1	128.02	サヌカイト	
346	SR IV 03		打製石斧	7.3	5.6	2.0	95.91	サヌカイト	
348	SR V 02		打製石斧	6.7	4.9	0.9	36.36	サヌカイト	
349	SR V 02		打製石斧	5.3	7.1	1.6	67.57	安山岩 (風化する)	
355	SR IV 04		打製石斧	7.7	8.3	2.2	210.88	サヌカイト	
356	SR IV 04		打製石斧	13.5	9.3	2.4	367.48	サヌカイト	
357	SR IV 04		打製石斧	11.3	8.1	3.0	300.63	サヌカイト	
358	SR IV 04		打製石斧	8.1	6.7	2.0	111.64	サヌカイト	
359	SR IV 04		打製石斧	8.9	5.7	1.7	98.99	サヌカイト	
360	SR IV 04		打製石斧	13.5	7.4	2.6	220.08	サヌカイト	
361	SR IV 04		礫石	11.1	5.2	4.2	288.04	砂岩	
371	SR IV 05		石鏃	2.5	1.5	0.3	0.82	サヌカイト	

第 53 表 石器観察表 (6)

観文 番号	遺構名	層位	器種	法量				重量 (g)	材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)				
372	SR IV 05		石鏃	2.6	1.9	0.3	0.93	サヌカイト		
373	SR IV 05		打製石斧	8.8	6.5	1.5	113.56	サヌカイト		
374	SR IV 05		石核	7.6	12.8	2.9	308.58	サヌカイト		
376	SP II 01 ~ II 14		石鏃	1.8	1.5	0.3	0.63	サヌカイト		
383	SP II 01 ~ II 14		石鏃	1.7	1.9	0.3	0.70	サヌカイト		
384	SP II 01 ~ II 14		楔形石器	5.0	1.6	1.6	12.41	サヌカイト		
388	SP II 01 ~ II 14		石鏃	1.8	1.3	0.3	0.35	サヌカイト		
395	SP II 15 ~ II 19		石核	11.2	9.6	4.0	351.24	サヌカイト		
396	SP II 15 ~ II 19		石鏃	1.2	1.2	0.3	0.24	サヌカイト		
397	SP II 15 ~ II 19		石鏃	2.9	1.9	0.4	1.49	サヌカイト		
398	SP II 15 ~ II 19		石鏃未成品	3.1	1.9	0.6	3.50	サヌカイト		
404	SK II 01		石鏃	2.9	2.1	0.5	1.50	サヌカイト		
405	SK II 01		石鏃未成品	2.1	1.7	0.3	0.81	サヌカイト		
406	SK II 01		石鏃	2.3	1.7	3.0	1.09	サヌカイト		
407	SK II 01		石鏃未成品	2.7	2.5	0.7	4.28	サヌカイト		
408	SK II 01		石鏃未成品	4.2	3.2	0.6	7.22	サヌカイト		
409	SK II 01		磨製石庖丁	5.8	5.4	0.8	36.19	緑泥片岩		
412	SK II 02		削器	7.9	3.9	1.1	30.48	サヌカイト		
413	SK II 03		石鏃	2.1	1.5	0.3	0.77	サヌカイト		
414	SK II 03		石鏃未成品	2.5	1.9	0.4	2.3	サヌカイト		
415	SK II 03		石鏃未成品	3.2	2.4	0.7	4.09	サヌカイト		
416	SK II 03		打製石斧未成品	6.7	3.9	0.8	16.89	サヌカイト		
417	SK II 03		楔形石器	2.6	3.4	1.0	10.24	ハリ質安山岩		
418	SK II 03		楔形石器	3.3	2.4	1.0	6.87	サヌカイト		
420	SK II 05		石鏃	2.2	1.6	0.5	1.38	サヌカイト		
422	SK II 06		磨製石庖丁	11.1 以上	4.4	1.3	60.97	砂岩		
435	SK II 09		石鏃	2.8	2.0	0.4	1.58	サヌカイト		
436	SK II 09		石鏃	5.0	1.6	0.7	3.73	サヌカイト		
437	SK II 09		削器	8.4	5.2	1.4	50.73	サヌカイト		
442	SX II 01		石鏃	1.9	1.4	0.3	0.68	サヌカイト		
443	SX II 01		石鏃	2.1	1.6	0.4	0.90	サヌカイト		
444	SX II 01		石鏃	2.6	1.9	0.3	1.14	サヌカイト		
445	SX II 01		石鏃	2.4	2.4	0.4	1.56	サヌカイト		
446	SX II 01		石鏃	1.7	1.7	0.4	0.95	サヌカイト		
447	SX II 01		石鏃	3.9	1.6	0.8	3.69	サヌカイト		
448	SX II 01		打製石斧	3.4	5.5	1.0	16.62	サヌカイト		
473	SX II 03		石鏃未成品	3.7	1.7	0.7	2.67	サヌカイト		
474	SX II 03		石鏃	1.4	1.6	0.3	0.40	サヌカイト		
475	SX II 03		石鏃	3.1	1.1	0.5	1.76	サヌカイト		
476	SX II 03		打製石庖丁	13.4	5.0	1.5	87.44	サヌカイト		
477	SX II 03		磨製石庖丁	10.4	4.1	0.8	51.08	結晶片岩		
478	SX II 03		楔形石器	5.7	5.5	2.2	75.17	サヌカイト	打製石斧転用	
479	SX II 03		凹石	17.1	15.2	5.3	1601.44	砂岩		

第54表 石器観察表(7)

編文 番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
480	SX II 03		礫石	14.2	8.4	6.8	1040.52	砂岩	
502	SX II 03		石鏃	1.5	1.3	0.2	0.25	サスカイト	
503	SX II 03		石鏃	2.7	1.4	0.4	1.19	サスカイト	
504	SX II 03		石苞丁	7.7	2.9	0.8	32.24	緑泥片岩	
505	SX II 03		扁平片刃石斧	3.4	2.7	1.0	15.76	緑泥岩	
506	SX II 03		大形略刃石斧	14.8	5.9	4.1	659.61	緑泥片岩か?	
507	SX II 03		礫石	9.0	5.5	3.4	211.04	サスカイト	
508	SX II 03		石核	7.4	4.9	2.4	100.32	サスカイト	
509	SX II 03		石核	8.1	5.4	3.2	107.91	サスカイト	
510	SX II 03		石核	9.5	6.8	2.5	126.65	サスカイト	
511	SX II 03		礫石	11.6	5.7	5.0	457.66	砂岩	
512	SX II 03		礫石	15.2	9.6	7.2	1502.90	砂岩	
513	SX II 03		礫石	7.9	5.9	4.0	240.55	砂岩	
523	SX II 04		石鏃	0.8	1.1	0.3	0.17	サスカイト	
524	SX II 04		石鏃	1.0	1.2	0.3	0.28	サスカイト	
525	SX II 04		石鏃	1.5	1.6	0.3	0.63	サスカイト	
526	SX II 04		打製石苞丁	6.4	4.6	0.8	21.93	サスカイト	
527	SX II 04		打製石斧	7.2	6.6	1.8	117.80	サスカイト	
528	SX II 04		打製石斧	5.7	4.4	1.1	34.89	サスカイト	
529	SX II 04		大形略刃石斧	13.1	7.5	4.3	643.95	砂岩	
530	SX II 04		石鏃	6.0	7.4	1.3	83.10	緑泥片岩	
531	SX II 04		石棒	35.9	7.1	6.1	883.98	緑泥片岩	
538	SX II 04		石鏃	3.1	2.4	0.4	1.76	サスカイト	
539	SX II 04		石鏃	2.1	0.8	0.5	1	サスカイト	
540	SX II 04		打製石斧	4.5	5.7	1.6	48.9	サスカイト	
541	SX II 04		石核	7.7	6.5	2.2	121.7	サスカイト	
563	SX II 05	下層	石鏃未成品	3.7	2.5	0.6	4.68	サスカイト	
564	SX II 05	下層	石鏃	2.9	1.7	0.3	1.24	サスカイト	
565	SX II 05	下層	大形略刃石斧	13.6	5.8	3.9	524.57	サスカイト	未成品か?
566	SX II 05	下層	礫石	10.9	8.5	6.2	676.15	砂岩	
567	SX II 05	下層	礫石	17.7	12.6	4.4	1626.34	砂岩	
583	SX II 05	上層	石鏃	1.8	1.6	0.3	0.66	サスカイト	
584	SX II 05	上層	石鏃未成品	2.7	2.2	0.6	2.80	サスカイト	
585	SX II 05	上層	打製石斧	5.6	4.5	1.5	40.20	サスカイト	
586	SX II 05	上層	打製石斧未成品	8.6	6.9	3.0	158.91	サスカイト	
587	SX II 05	上層	楔形石器	3.4	1.0	0.6	1.92	サスカイト	
588	SX II 05	上層	楔形石器	3.2	2.8	1.2	10.38	サスカイト	
589	SX II 05	上層	石核	4.6	2.9	2.0	28.31	水晶	
590	SX II 05	上層	凹石・礫石	13.1	9.2	3.6	650.22	砂岩	
596	SK II 12		石鏃	2.0	1.6	0.4	0.99	サスカイト	
597	SK II 12		石鏃	5.0	3.8	4.2	101.40	砂岩	
600	SK II 13		石鏃	2.9	1.7	0.6	1.46	サスカイト	
604	SK II 14		石鏃	1.8	1.7	0.3	0.54	サスカイト	

第55表 石器観察表(8)

観文 番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
605	SK II 14		石鏃	2.4	1.6	0.4	1.04	サヌカイト	
606	SK II 14		石鏃	2.7	2.2	0.6	2.96	サヌカイト	
607	SK II 14		削器	2.1	5.4	1.0	16.64	サヌカイト	
608	SK II 14		打製石庖丁	3.2	4.1	0.8	10.66	サヌカイト	
609	SK II 14		楔形石器	3.5	2.0	1.0	9.48	サヌカイト	
610	SK II 14		楔形石器	4.6	3.4	1.0	13.34	サヌカイト	
619	SD II 01		楔形石器	3.4	1.9	0.9	6.38	サヌカイト	
625	SK III 01		削器	3.5	4.2	1.1	19.80	サヌカイト	
626	SK III 01		磨製石庖丁	6.7	4.2	0.5	18.81	緑泥片岩	
627	SK III 01		2次加工のある細片	7.3	6.5	1.8	77.90	サヌカイト	
628	SK III 02		磨製石庖丁	5.2	4.6	0.6	17.10	緑泥岩	
629	SK III 02		打製石斧	2.8	4.7	0.6	10.31	サヌカイト	
643	SD III 02		石鏃	2.6	1.8	0.4	1.39	サヌカイト	
644	SD III 02		石核	7.0	9.1	1.5	142.30	サヌカイト	
645	SD III 02		石核	6.6	7.2	2.6	118.19	サヌカイト	
648	SD III 03		石鏃	1.9	1.3	0.4	0.74	サヌカイト	
651	SD III 04		楔形石器	5.3	1.8	2.6	15.35	サヌカイト	
662	SD III 05		削器	6.6	3.5	1.0	20.32	サヌカイト	
663	SD III 05		打製石斧	7.5	4.3	1.7	54.33	サヌカイト	
664	SD III 05		打製石斧	9.7	4.7	1.4	70.50	サヌカイト	
665	SD III 05		打製石斧	7.9	6.1	1.8	88.66	サヌカイト	
666	SD III 05		打製石斧	7.3	5.1	1.4	37.37	サヌカイト	
667	SD III 05		磨製石斧	7.5	2.9	0.9	22.42	緑泥岩	
668	SD III 05		柱状片刃石斧	7.4	0.8	1.6	12.65	緑泥岩	
669	SD III 05		楔形石器	5.3	5.9	1.8	67.82	サヌカイト	
670	SD III 05		打製石斧	3.7	5.6	2.2	56.15	サヌカイト	
671	SD III 05		石核	4.8	5.1	2.3	51.23	サヌカイト	
676	SD III 06		打製石庖丁	5.5	4.8	1.0	28.20	サヌカイト	
677	SD III 06		鏃	3.3	3.4	0.6	6.75	サヌカイト	
678	SD III 06		打製石斧	3.8	3.6	1.0	14.94	サヌカイト	
679	SD III 06		楔形石器	3.6	2.4	1.3	11.21	サヌカイト	
680	SD III 06		石核	5.5	3.6	2.0	35.20	サヌカイト	
696	SX III 02		石鏃	2.8	1.9	0.3	1.01	サヌカイト	
697	SX III 02		石鏃	2.9	1.8	0.5	1.58	サヌカイト	
698	SX III 02		石鏃	2.5	1.0	0.4	1.2	サヌカイト	
699	SX III 02		削器	10.8	6.9	1.2	83.7	サヌカイト	
700	SX III 02		打製石庖丁	11.0	5.2	1.0	75.98	サヌカイト	
701	SX III 02		打製石斧	7.6	4.8	1.0	43.2	サヌカイト	
702	SX III 02		打製石斧	6.6	4.3	1.2	37.9	サヌカイト	
703	SX III 02		楔形石器	8.4	4.0	1.7	65.7	サヌカイト	
704	SX III 02		石核	7.8	6.3	1.5	86.4	サヌカイト	
705	SX III 02		石核	5.1	4.5	1.4	42.9	サヌカイト	
706	SX III 02		石棒	12.3	4.0	2.6	213.4	緑泥片岩	

第56表 石器観察表(9)

報文 番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
721	SK IV 05		打製石斧	5.5	4.3	1.3	28.66	サスカイト	
732	SK IV 06		打製石砲丁	9.1	4.1	1.1	36.86	サスカイト	
733	SK IV 06		円盤状石製品	3.6	3.8	0.9	18.61	頁岩	
744	SK II 19		石鏃	2.1	1.5	0.3	0.54	サスカイト	
745	SK II 19		石鏃	2.1	2.2	0.5	2.06	サスカイト	
746	SK II 19		石鏃未成品	2.5	1.8	0.5	1.84	サスカイト	
747	SK II 19		削器	5.3	4.2	0.7	17.05	サスカイト	
748	SK II 19		2次加工のある剥片	2.3	2.8	0.6	4.49	サスカイト	
749	SK II 19		角錐状石器	4.4	1.0	0.6	4.05	サスカイト	
763	SK II 20		石鏃	2.5	1.5	0.5	1.63	サスカイト	
764	SK II 20		石鏃	2.7	1.0	0.5	1.08	サスカイト	
765	SK II 20		凹石	12.0	9.9	8.5	1424.32	砂岩	
777	SD II 02		石鏃	2.7	1.4	0.5	2.12	サスカイト	
778	SD II 02		楔形石器	3.8	2.4	1.9	18.87	サスカイト	転用品か?
786	SX II 06		石鏃未成品	2.3	1.9	0.5	1.85	サスカイト	
787	SX II 06		石鏃	2.8	2.2	0.5	2.35	サスカイト	
795	SX II 08		2次加工のある剥片	3.3	2.9	0.7	6.26	サスカイト	
796	SK II 23		石鏃	2.7	0.8	0.4	0.92	サスカイト	
799	SD II 03		石鏃	2.2	1.8	0.3	1.01	サスカイト	
800	SD II 03		石鏃	2.3	1.6	0.4	1.23	サスカイト	
801	SD II 03		削器	6.1	4.8	1.0	28.72	サスカイト	
802	SP II 27		石鏃	1.8	1.2	0.2	0.48	サスカイト	
803	SP II 28		石鏃	1.6	1.5	0.4	0.60	サスカイト	
804	SP II 28		石鏃	5.6	1.9	0.9	10.91	サスカイト	
805	SP II 28		楔形石器	3.6	4.4	1.5	24.02	サスカイト	
806	SP II 29		楔形石器	4.1	1.4	1.0	6.12	サスカイト	
807	SP II 30		楔形石器	3.9	2.9	1.3	15.56	サスカイト	
808	SP II 31		石鏃	3.7	2.2	0.5	4.13	サスカイト	
809	SP II 32		削器	3.4	2.7	0.8	7.47	サスカイト	
810	SP II 33		打製石砲丁	8.7	8.6	1.5	88.11	サスカイト	
811	SP II 34		楔形石器	2.3	3.1	1.0	7.31	サスカイト	
812	SP II 35		石鏃	2.3	1.4	0.3	0.64	サスカイト	
814	SK II 24		石鏃	2.5	1.3	0.4	0.84	サスカイト	
819	II区包含層	西壁5層	石鏃	2.2	1.6	0.3	0.7	サスカイト	
820	II区包含層	西壁5層	石鏃	2.5	2.3	0.6	2.9	サスカイト	
821	II区包含層	西壁5層	石鏃	1.8	1.4	0.3	0.7	サスカイト	
822	II区包含層	西壁5層	石鏃	3.0	1.6	0.5	2.1	サスカイト	
823	II区包含層	西壁5層	石鏃	2.8	1.1	0.5	1.2	サスカイト	
824	II区包含層	西壁5層	石鏃	3.2	2.8	0.8	5.64	サスカイト	
825	II区包含層	西壁5層	石鏃	1.8	1.1	0.3	0.6	サスカイト	
826	II区包含層	西壁5層	石鏃未成品	5.7	3.7	0.8	15.3	サスカイト	
827	II区包含層	西壁5層	打製石斧	7.1	5.4	2.9	122.8	サスカイト	
828	II区包含層	西壁5層	礫石	6.6	8.1	4.3	223	サスカイト	

第 57 表 石器観察表 (10)

観文 番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
858	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	1.5	1.1	0.3	0.5	サヌカイト	
859	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	1.4	1.4	0.3	0.5	サヌカイト	
860	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.3	1.7	0.4	1.09	サヌカイト	
861	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.3	2.2	0.4	1.43	サヌカイト	
862	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.2	1.9	0.4	1.22	サヌカイト	
863	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.2	2.0	0.4	1.30	サヌカイト	
864	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.0	1.6	0.3	0.68	サヌカイト	
865	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.3	2.0	0.4	1.59	サヌカイト	
866	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.6	1.8	0.4	1.3	サヌカイト	
867	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.6	2.0	0.4	1.1	サヌカイト	
868	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.9	1.8	0.4	2.1	サヌカイト	
869	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.9	1.8	0.5	2.27	サヌカイト	
870	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	1.9	1.3	0.3	0.59	サヌカイト	
871	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	1.6	1.1	0.4	0.4	サヌカイト	
872	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	1.7	1.4	0.2	0.5	サヌカイト	
873	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	1.9	2.0	0.3	0.9	サヌカイト	
874	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	4.4	1.6	0.6	4.69	サヌカイト	
875	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.6	1.1	0.3	0.8	サヌカイト	
876	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	3.7	2.3	0.7	4.30	サヌカイト	
877	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.8	1.8	0.7	3.35	サヌカイト	
878	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	3.6	1.2	0.7	2.7	サヌカイト	
879	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	3.0	0.9	0.30.9		サヌカイト	
880	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	2.7	1.2	0.3	0.8	サヌカイト	
881	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	3.1	1.7	0.3	1.5	サヌカイト	
882	Ⅱ区包含層	3層	石鏃	3.1	1.9	0.5	2.3	サヌカイト	
883	Ⅱ区包含層	3層	打製石砲丁	8.0	4.3	1.3	51.40	サヌカイト	
884	Ⅱ区包含層	3層	打製石砲丁	8.5	4.6	0.9	44.44	サヌカイト	
885	Ⅱ区包含層	3層	打製石斧	11.1	7.7	3.1	351	安山岩	
886	Ⅱ区包含層	3層	大型略刃石斧	9.0	7.1	4.3	466	砂岩	
887	Ⅱ区包含層	3層	敲石	5.3	5.5	4.3.164.5		サヌカイト	
888	Ⅱ区包含層	3層	砥石	11.5	8.4	3.3	575	安山岩	
892	SK III 03		紡錘車	5.7	5.6	0.7	48.90	緑泥岩	
897	SK III 05		削器	6.8	4.4	0.9	32.07	サヌカイト	
898	SK III 05		削器	9.2	6.6	0.8	36.98	サヌカイト	
922	SE III 01		石鏃	1.8	1.6	0.4	0.75	サヌカイト	
923	SE III 01		石鏃	2.9	1.4	0.3	0.77	サヌカイト	
924	SE III 01		打製石砲丁	5.2	4.2	0.7	16.36	安山岩	
937	SD III 07		石鏃	2.7	1.8	0.3	1.02	サヌカイト	
938	SD III 07		打製石砲丁	4.0	4.4	0.9	15.67	サヌカイト	
953	SD III 08	下層	石鏃	2.5	2.4	0.6	3.79	サヌカイト	未成品か?
954	SD III 08	下層	石鏃	2.8	2.3	0.5	2.12	サヌカイト	
955	SD III 08	下層	打製石斧	7.5	7.4	2.7	162.32	サヌカイト	
956	SD III 08	下層	楔形石器	9.0	4.3	2.2	72.20	サヌカイト	

第58表 石器観察表(11)

編文 番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	重量 (g)		
957	SD III 08	下層	楔形石器	5.7	5.1	2.6	87.97	サスカイト	打製石斧転用か？
958	SD III 08	下層	楔形石器	5.9	2.6	2.5	43.35	サスカイト	
986	SD III 08	上層	石錐	3.2	1.2	0.2	0.76	サスカイト	
987	SD III 08	上層	石匙	3.3	2.2	0.3	2.45	サスカイト	
988	SD III 08	上層	削器	6.8	4.2	1.3	37.98	サスカイト	
989	SD III 08	上層	削器	6.2	3.9	2.1	26.77	サスカイト	
990	SD III 08	上層	打製石砲丁	4.1	4.6	0.7	13.23	サスカイト	
991	SD III 08	上層	打製石斧	6.6	3.9	1.3	36.30	サスカイト	
992	SD III 08	上層	打製石斧	7.4	5.8	2.3	121.23	サスカイト	
993	SD III 08	上層	礫石	21.8	7.6	3.3	848.07	安山岩	
1005	SD III 08		石鏃	1.9	1.6	0.3	0.75	サスカイト	
1006	SD III 08		石鏃	2.1	1.2	0.2	0.69	サスカイト	
1007	SD III 08		石錐	3.0	1.1	0.4	1.66	サスカイト	
1008	SD III 08		磨製石斧	3.7	3.7	1.2	25.53	緑泥岩	
1009	SD III 08		楔形石器	6.7	2.6	2.6	37.26	サスカイト	
1010	SD III 08		石核	8.3	6.5	2.8	178.73	サスカイト	
1011	SD III 08		打製石斧	6.1	7.2	1.6	64.21	サスカイト	
1012	SD III 08		2次加工のある剥片	11.8	6.7	1.9	111.77	サスカイト	
1013	SP II 02		石錐	3.3	1.9	0.7	3.54	サスカイト	
1014	SD III 09		石鏃	1.1	1.3	0.2	0.29	サスカイト	
1018	SD III 17		石鏃	2.0	2.5	0.5	3.06	サスカイト	
1028	IV区包含層		打製石斧	5.9	4.1	2.2	47.11	サスカイト	
1029	IV区包含層		打製石斧	7.0	3.8	1.7	37.16	サスカイト	
1030	IV区包含層		打製石斧	4.6	4.2	1.6	28.23	サスカイト	
1031	IV区包含層		礫石	6.8	7.2	2.2	148.39	砂岩	
1032	IV区包含層		磨石	3.8	3.2	3.1	47.72	凝灰岩	
1108	SD VII 03		石錐	3.1	1.6	0.5	2.26	サスカイト	
1109	SD VII 03		楔形石器	7.7	2.4	2.8	44.71	サスカイト	
1110	SD VII 03		楔形石器の削片	5.5	3.1	1.4	24.18	サスカイト	
1118	SR VI・VII 01	3層	削器	10.0	5.3	1.3	69.61	安山岩	
1119	SR VI・VII 01	3層	打製石砲丁	8.8	4.6	1.3	58	サスカイト	
1120	SR VI・VII 01	3層	打製石砲丁	7.4	5.3	1.6	69.6	サスカイト	打製石斧転用か？
1121	SR VI・VII 01	3層	打製石砲丁	6.8	5.8	1.2	58.02	サスカイト	
1122	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	10.8	6.0	1.6	108.16	サスカイト	
1123	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	9.5	6.0	1.6	123.11	サスカイト	
1124	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	11.3	6.9	1.9	121.02	サスカイト	
1125	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	6.2	15.8	2.3	265.8	サスカイト	
1126	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	9.2	7.1	2.1	113.46	サスカイト	
1127	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	11.7	6.6	1.5	137.06	安山岩(風化する)	
1128	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	13.6	5.5	2.0	150.28	安山岩(風化する)	
1129	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	9.7	5.4	1.4	81.58	安山岩(風化する)	
1130	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	9.2	5.4	1.9	96.54	安山岩(風化する)	
1131	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	12.3	6.3	2.2	172.22	流紋岩	

第 59 表 石器観察表 (12)

観文 番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
1132	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	1.1	9.5	2.1	275.79	安山岩 (風化する)	
1133	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	10.0	6.8	1.8	126.76	流紋岩	
1134	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	10.8	7.0	2.2	192.54	安山岩 (風化する)	
1135	SR VI・VII 01	3層	打製石斧	9.5	5.7	1.9	130.2	安山岩 (風化する)	
1136	SR VI・VII 01	3層	磨製石斧	14.8	8.3	2.3	278.51	結晶片岩	石棒転用
1137	SR VI・VII 01	3層	磨製石斧	10.1	8.3	2.7	239.14	結晶片岩	石棒転用
1138	SR VI・VII 01	3層	石核	10.3	6.6	1.6	94.91	サヌカイト	
1139	SR VI・VII 01	3層	石核	10.0	6.5	2.3	156.52	サヌカイト	
1140	SR VI・VII 01	3層	素材剥片	13.0	8.0	3.0	241.57	サヌカイト	
1155	SR VI・VII 01	1層	削器	7.5	4.4	0.9	34	サヌカイト	
1156	SR VI・VII 01	1層	打製石砲丁	5.7	4.2	1.1	29.5	サヌカイト	
1157	SR VI・VII 01	1層	打製石斧	8.2	5.8	1.7	99.3	サヌカイト	
1177	SD II 04・05		石鏃	2.2	1.4	0.2	0.7	サヌカイト	
1178	SD II 04・05		石鏃	1.7	1.4	0.4	0.6	サヌカイト	
1179	SD II 04・05		石鏃	2.0	1.9	0.4	1.4	サヌカイト	
1180	SD II 04・05		石鏃	1.9	1.4	0.5	0.9	サヌカイト	
1181	SD II 04・05		石鏃	2.0	1.0	0.4	0.6	サヌカイト	
1182	SD II 04・05		石鏃	1.7	1.8	0.4	0.8	サヌカイト	
1183	SD II 04・05		石鏃	2.3	1.5	0.2	0.9	サヌカイト	
1184	SD II 04・05		石鏃	2.3	2.3	0.5	2	サヌカイト	
1185	SD II 04・05		石鏃未成品	2.5	1.3	0.4	1.5	サヌカイト	
1186	SD II 04・05		石鏃	3.9	1.9	0.5	3	サヌカイト	
1187	SD II 04・05		石鏃	3.4	1.5	0.6	2.8	サヌカイト	
1188	SD II 04・05		石鏃	3.4	2.1	0.6	3.6	サヌカイト	
1189	SD II 04・05		石鏃	2.5	1.7	0.5	1.3	サヌカイト	
1190	SD II 04・05		石鏃	1.9	1.5	0.3	0.7	サヌカイト	
1191	SD II 04・05		石鏃	3.6	1.4	0.7	1.61	サヌカイト	
1192	SD II 04・05		打製石砲丁	8.1	4.6	1.8	57.84	サヌカイト	
1193	SD II 04・05		打製石砲丁	9.2	5.7	1.2	62.25	サヌカイト	
1194	SD II 04・05		打製石砲丁	5.8	5.1	1.1	39.21	サヌカイト	
1195	SD II 04・05		打製石斧	9.0	7.4	3.0	201.56	サヌカイト	
1196	SD II 04・05		打製石斧	6.6	5.6	1.1	48.83	サヌカイト	
1197	SD II 04・05		鞍形石器	5.0	3.7	1.1	22.46	サヌカイト	
1198	SD II 04・05		敲石	10.2	10.9	3.9	571.18	サヌカイト	石核転用
1199	SD II 04・05		2次加工のある剥片	3.0	2.6	0.7	6.79	サヌカイト	
1200	SD II 04・05		石核	8.2	4.2	2.5	97.11	サヌカイト	
1206	SD IV 01		石鏃未成品	3.9	1.6	0.7	4.14	サヌカイト	
1207	SD IV 01		打製石斧	4.5	3.4	0.8	14.55	サヌカイト	
1208	SD IV 01		打製石斧	8.4	5.9	2.1	93.69	サヌカイト	
1209	SD IV 01		打製石斧	8.0	6.4	1.5	83.84	サヌカイト	
1210	SD IV 01		打製石斧	4.7	4.3	0.9	24.60	サヌカイト	
1211	SD IV 01		鞍形石器	3.8	0.9	1.0	3.71	サヌカイト	
1212	SD IV 01		板状素材	7.4	6.0	2.0	89.13	サヌカイト	

第60表 石器観察表(13)

編文 番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
1215	SD IV 02		削器	4.2	3.8	0.9	11.16	サスカイト	
1216	SX IV 01 ~ 04		石鏃	2.8	1.6	0.3	1.16	サスカイト	
1217	SX IV 01 ~ 04		石鏃	2.3	1.3	0.3	1.20	サスカイト	
1218	SX IV 01 ~ 04		石鏃	2.2	1.5	0.3	1.07	サスカイト	
1219	SX IV 01 ~ 04		石鏃	3.3	1.9	0.5	2.71	サスカイト	未成品か?
1223	SD V 02		打製石斧	4.8	4.7	1.7	46.05	サスカイト	
1224	SD V 02		打製石斧	13.9	5.5	1.7	143.22	安山岩(風化する)	
1230	SD V 03		打製石斧	8.0	6.8	1.6	90.36	サスカイト	
1242	SD IV 01		石鏃	2.0	1.8	0.3	0.65	サスカイト	
1243	SD II 06		打製石砲丁	6.7	4.8	1.2	38.31	サスカイト	
1246	SK III 07		打製石斧	4.9	3.8	1.4	27.43	サスカイト	
1247	SK III 07		磨製石斧	7.2	3.5	0.7	30.32	緑泥片岩	
1248	SK III 07		楔形石器	7.8	2.9	1.8	37.98	サスカイト	転用品か?
1256	SP IV 05		石鏃	2.2	1.4	0.4	0.86	サスカイト	
1257	SP IV 06		石鏃	1.9	2.3	0.4	1.34	サスカイト	
1258	SP IV 07		打製石斧	11.1	9.3	2.1	274.93	砂岩	
1267	SK IV 16		石鏃	1.8	1.2	0.3	0.59	サスカイト	
1280	SK IV 19		石鏃	8.5	11.2	3.0	379.60	砂岩	
1328	SD V 09		石鏃	1.7	1.3	0.2	0.49	サスカイト	
1357	SD VII 08		石鏃	2.6	1.6	0.5	1.2	サスカイト	
1358	SK II 26		石鏃	1.9	1.7	0.4	0.92	サスカイト	
1359	SK II 26		石鏃	1.4	1.1	0.4	0.35	サスカイト	
1362	SD II 07		石鏃	1.9	1.4	0.3	0.67	サスカイト	
1363	SD II 07		石鏃未成品	3.4	3.0	0.8	6.80	サスカイト	
1364	SD II 07		石鏃	3.7	1.6	1.0	5.88	サスカイト	
1365	SD II 07		打製石斧	6.9	6.3	1.8	85.33	サスカイト	
1368	SK IV 30		削器	8.7	5.3	1.2	52.03	サスカイト	
1369	SK IV 30		磨製石斧	4.6	4.2	0.8	26.13	緑泥片岩	扁平片刃石斧か?
1370	SD IV 10		石鏃	2.5	1.7	0.3	0.72	サスカイト	
1371	SD IV 10		削器	6.0	4.2	0.6	20.81	サスカイト	
1372	SD IV 10		礫石	8.2	6.7	3.3	236.97	片岩	
1373	SD IV 11		石鏃	2.2	1.5	0.3	0.91	サスカイト	
1374	SD IV 11		打製石斧	5.6	4.1	1.1	27.28	サスカイト	
1378	SK V 01		石鏃	2.0	1.9	0.4	1.12	サスカイト	
1379	SD V 12		石鏃	1.7	1.4	0.3	0.51	サスカイト	
1386	II区遺構外		石鏃	2.6	1.6	0.4	0.92	サスカイト	
1387	II区遺構外		石鏃	1.9	1.6	0.2	0.5	サスカイト	
1388	II区遺構外		石鏃	1.6	1.6	0.3	0.6	サスカイト	
1389	II区遺構外		石鏃	1.6	1.1	0.3	0.3	サスカイト	
1390	II区遺構外		石鏃	2.6	1.5	0.5	1.60	サスカイト	
1391	II区遺構外		石鏃	1.6	1.3	0.3	0.4	サスカイト	
1392	II区遺構外		石鏃	1.0	1.3	0.3	0.3	サスカイト	
1393	II区遺構外		石鏃	2.0	1.3	0.3	0.7	サスカイト	

第 61 表 石器観察表 (14)

観文 番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
1394	Ⅱ区遺構外		石鏃	1.7	1.4	0.2	0.5	サヌカイト	
1395	Ⅱ区遺構外		石鏃	1.6	1.5	0.3	0.6	サヌカイト	
1396	Ⅱ区遺構外		石鏃	1.9	1.7	0.3	0.9	サヌカイト	
1397	Ⅱ区遺構外		石鏃	1.8	1.7	0.3	0.7	サヌカイト	
1398	Ⅱ区遺構外		石鏃	1.8	1.6	0.3	0.7	サヌカイト	
1399	Ⅱ区遺構外		石鏃	2.1	1.3	0.5	1.1	サヌカイト	
1400	Ⅱ区遺構外		石鏃	2.5	2.2	0.5	2.2	サヌカイト	未成品か?
1401	Ⅱ区遺構外		石鏃未成品	4.0	1.5	0.7	3.58	サヌカイト	
1402	Ⅱ区遺構外		石鏃	2.3	1.4	0.4	1.2	サヌカイト	
1403	Ⅱ区遺構外		石鏃	2.9	1.8	0.7	2.2	サヌカイト	
1404	Ⅱ区遺構外		石鏃	1.6	2.2	0.5	1.5	サヌカイト	
1405	Ⅱ区遺構外		石鏃	3.4	3.2	0.8	5.4	サヌカイト	
1406	Ⅱ区遺構外		磨製石砲丁	8.4	4.4	0.8	35.3	安山岩	
1407	Ⅱ区遺構外		打製石斧	6.6	4.7	1.6	50.7	サヌカイト	
1408	Ⅱ区遺構外		打製石斧	6.0	4.7	1.9	58.4	サヌカイト	
1409	Ⅱ区遺構外		扁平片刃石斧	4.5	1.8	1.1	16	緑泥岩	
1413	Ⅱ区遺構外		石鏃	2.4	1.7	0.5	1.6	サヌカイト	
1414	Ⅱ区遺構外		石鏃	1.9	1.6	0.3	0.74	サヌカイト	
1415	Ⅱ区遺構外		石鏃	2.4	2.4	0.5	2.43	サヌカイト	
1416	Ⅱ区遺構外		打製石斧	9.2	5.2	1.4	111.8	サヌカイト	未成品か?
1424	Ⅲ区遺構外		石鏃	1.7	1.4	0.3	0.6	サヌカイト	
1425	Ⅲ区遺構外		石鏃	3.8	1.8	0.4	2.6	サヌカイト	
1426	Ⅲ区遺構外		打製石斧	10.2	6.1	1.7	113.63	サヌカイト	
1427	Ⅲ区遺構外		打製石斧	9.6	6.6	2.4	171.82	サヌカイト	
1428	Ⅲ区遺構外		打製石斧	5.4	4.8	1.3	42.43	サヌカイト	
1432	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	1.8	1.8	0.4	0.73	サヌカイト	
1433	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	2.4	1.8	0.2	0.6	サヌカイト	
1434	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	2.6	1.9	0.3	1	サヌカイト	
1435	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	2.6	1.9	0.3	1	サヌカイト	
1436	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	1.9	1.3	0.3	0.5	サヌカイト	
1437	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	3.1	1.8	0.4	1.28	サヌカイト	
1438	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	2.6	1.5	0.3	1.18	サヌカイト	
1439	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	2.8	1.6	0.3	1.3	サヌカイト	
1440	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	2.5	1.7	0.4	1.2	サヌカイト	
1441	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	2.8	1.9	0.3	1.3	サヌカイト	
1442	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	2.0	1.7	0.3	0.8	サヌカイト	
1443	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	2.3	2.0	0.4	1.8	サヌカイト	未成品か?
1444	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃未成品	2.4	1.7	0.4	1.9	サヌカイト	
1445	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	3.8	2.0	0.5	3.2	サヌカイト	
1446	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	2.1	0.8	0.3	0.4	サヌカイト	
1447	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		石鏃	1.6	0.6	0.4	0.4	サヌカイト	
1448	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		打製石砲丁	6.4	4.8	1.4	47.6	サヌカイト	
1449	Ⅳ～Ⅵ区遺構外		打製石斧	10.1	4.0	1.8	81.76	サヌカイト	

第62表 石器観察表(15)

報文番号	遺構名	層位	器種	法量				材質	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
1450	IV～VI区遺構外		打製石斧	8.8	4.7	1.5	90.3	サスカイト	
1451	IV～VI区遺構外		打製石斧	8.6	7.4	1.8	143.84	サスカイト	
1452	IV～VI区遺構外		打製石斧	9.0	7.9	1.7	159.7	サスカイト	
1453	IV～VI区遺構外		打製石斧	9.4	10.1	1.6	286.8	サスカイト	
1473	7区遺構外		石鏃	2.3	1.4	0.4	0.95	サスカイト	

第63表 瓦観察表

報文番号	遺構名	層位	器種	調整			色調		胎土(砂粒)			法量			残存率	備考
				凹面	凸面	凹部	凸部	凹部	凸部	残存長 (cm)	残存幅 (cm)	厚 (cm)				
1300	SE IV 01		軒丸瓦		ナデ	10YR3/1 黒褐	10YR3/1 黒褐	細・少	瓦当部	12.4	1.7	7/8				
1312	SX IV 06		軒丸瓦	布目庄痕後ナデ	板ナデ	N4/灰	N3/暗灰	中・並		16.6	12.4	6/8				
1332	SD V 11		平瓦	板ナデ	板ナデ	5Y7/1 灰白	10YR5/6 黄褐	中・少		8.1	12.0	1/8未満				
1341	SD VI 03		平瓦	ナデ	板ナデ	N4/灰	N4/灰	細・少		15.3	13.8	1/8未満				

第64表 金属器観察表

報文番号	遺構名	層位	器種	法量			材質	残存率	備考
				長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)			
779	SD II 02		鋤先	2.9	7.0	0.6	青銅		
1259	SP IV 08		銭	2.6	2.6	0.1	青銅	定形	寛永通宝
1327	SP V 01		銭	2.7	2.7	0.1	青銅	定形	寛永通宝

第65表 玉類観察表

報文番号	遺構名	層位	器種	色調	法量				材質	残存率	備考
					長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)			
532	SX II 04		碧玉	老竹色 黄みの灰緑	2.5G5/2	0.7	0.4	0.3	0.13	碧玉	

第66表 木製品観察表

報文番号	遺構名	層位	器種	法量		材質	備考
				長さ (cm)	厚さ (cm)		
63	SR II 01						
64	SR II 01			29.7	3.1		
65	SR II 01			21.7	3.6		
66	SR II 01			12.6	3.9		

写真図版



写真 1 南上空から見た平池南遺跡



写真 2 北上空から見た平池南遺跡

図版 2



写真 3
SR I 01 掘削状況
(東から)



写真 4
II区全景(東から)



写真 5
SR II 01、II 03 断面
(南から)



写真 6

SX II 01 遺物出土状況
(北から)



写真 7

SR II 01 小型鋤状木製品
出土状況(南から)



写真 8

SR II 01 小型鋤状木製品
出土状況(西から)

図版 4



写真 9

SR II 02 断面 (南西から)



写真 10

SR IV 01 掘削状況
(東から)



写真 11

SR V 01 断面
(南西から)



写真 12

SR IV 03、IV 04 掘削状況
(南から)



写真 13

SR IV 05 掘削状況
(南西から)



写真 14

SR V 01 掘削状況
(南西から)



写真 15
SP II 19 遺物出土状況
(南から)



写真 16
SK II 01 遺物出土状況
(東から)



写真 17
SK II 03 遺物出土状況
(西から)



写真 18
SK II 09 遺物出土状況
(東から)



写真 19
SK II 09 掘削状況
(南から)



写真 20
SX II 02 遺物出土状況
(北から)



写真 21
SX II 03 遺物出土状況
(西から)



写真 22
SX II 05 断面(東から)



写真 23
SX II 05 遺物出土状況
(南から)



写真 24
SK II 12 掘削状況
(西から)



写真 25
SK II 13 掘削状況
(南から)



写真 26
SX III 02 掘削状況
(南東から)



写真 27
SK II 20 断面(東から)



写真 28
SK II 20 下層遺物出土状
況(東から)



写真 29
SK II 20 上層遺物出土状
況(東から)



写真 30
SD II 02 掘削状況
(北西から)



写真 31
Ⅲ区 掘削状況(北から)



写真 32
SE Ⅲ 01 遺物出土状況
(北から)



写真 33
SE III 01 遺物出土状況
(東から)



写真 34
SE III 02 たちわり状況
(西から)



写真 35
SD III 08 掘削状況
(南から)



写真 36

SD III 08 断面(南から)



写真 37

SD III 09 ~ III 18 等 掘削
状況(東から)



写真 38

VII区 SK VII 01 等 掘削状
況(東南から)



写真 39

SK VII 01、ST VII 02 ~ VII
04 掘削状況(西から)



写真 40

SK VII 03 断面(北から)



写真 41

SD VII 01 断面(西から)



写真 42
SD VII 01 遺物出土状況
(西から)



写真 43
SD VII 01 遺物出土状況
(東から)



写真 44
SD VII 01 遺物出土状況
(西から)



写真 45

ST VII 01 掘削状況(南から)



写真 46

ST VII 02 掘削状況(東から)



写真 47

ST VII 03 掘削状況(西から)



写真 48

ST VII 04 掘削状況(北から)



写真 49

ST VII 05 掘削状況(北から)



写真 50

SD VII 03 掘削状況
(東から)



写真 51
SD VII 03 掘削状況
(東北から)



写真 52
SD VII 03 断面(南から)



写真 53
SR VI・VII 01 掘削状況
(北から)



写真 54

SR VI・VII 01 3層上面
足跡状の痕跡(南から)



写真 55

SR VI・VII 01 1層上面
畝状遺構 検出状況
(南から)



写真 56

SX IV 01 ~ IV 04 掘削状況
(東南から)



写真 57

SD V 04 ~ V 07 掘削状
況(南から)



写真 58

SD VI 01 等 掘削状
況(南から)



写真 59

SD VII 06、VII 07 掘削状
況(北から)



写真 60

Ⅱ区 掘削状況(西から)



写真 61

SB IV 01、SK IV 07 掘削
状況(南から)



写真 62

SK IV 17 遺物出土状況
(南から)



写真 63
SE IV 01 付近 掘削状況
(北から)

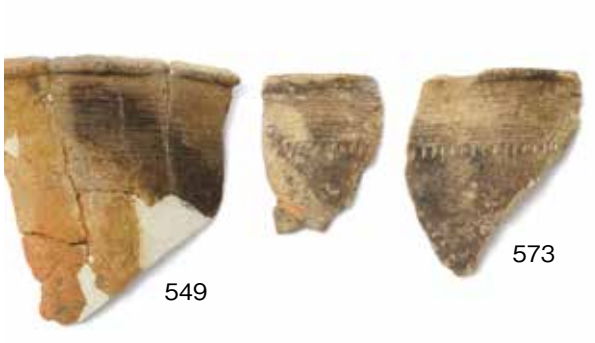
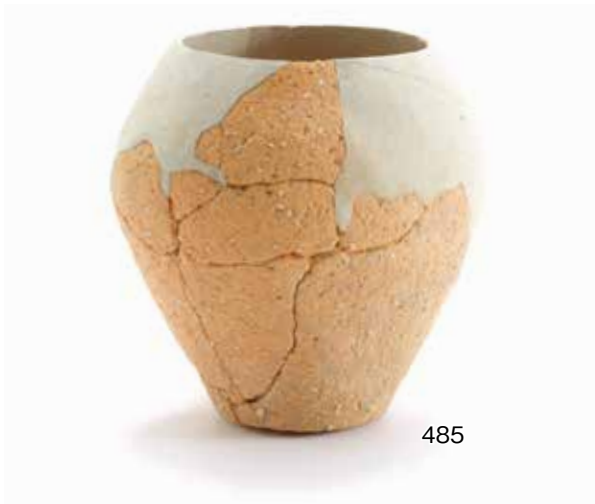


写真 64
SE VI 01 掘削状況
(南から)



写真 65
SE VI 01 掘削状況
(東から)







753



902



903



907



904



913



917



919



927



941



960



984



920



974



1000



1001



1004



1003



1036



1035



1047



1045



1050



1054



1055



1056



1057



1070



1079



1080



1081



1082



1085



1086



1087

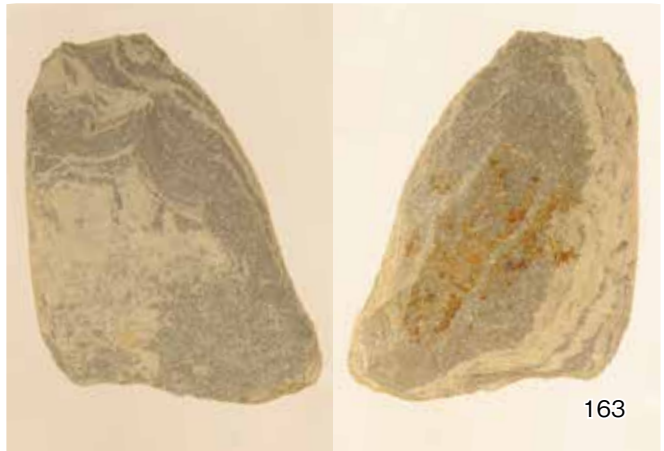


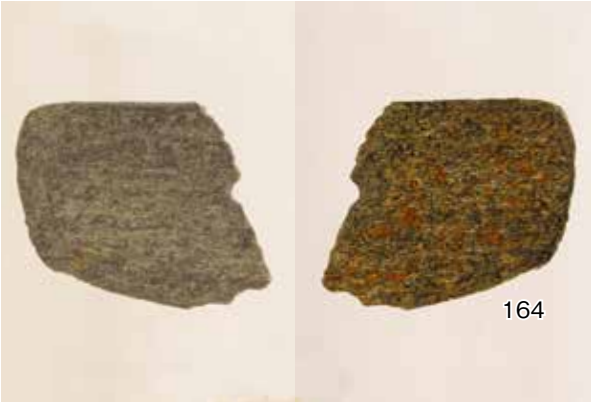
1092

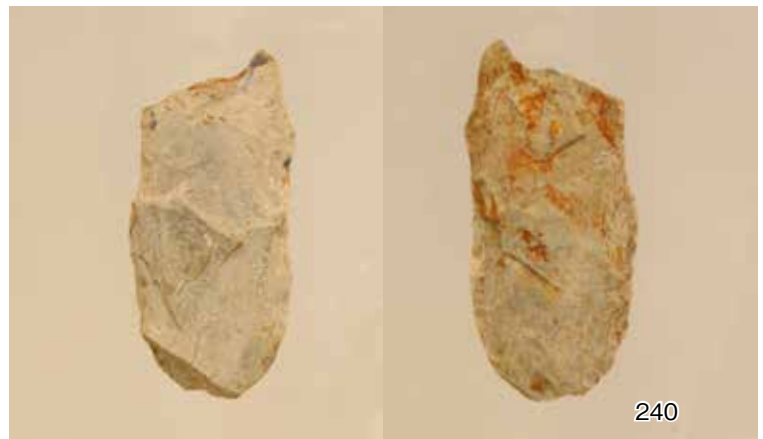
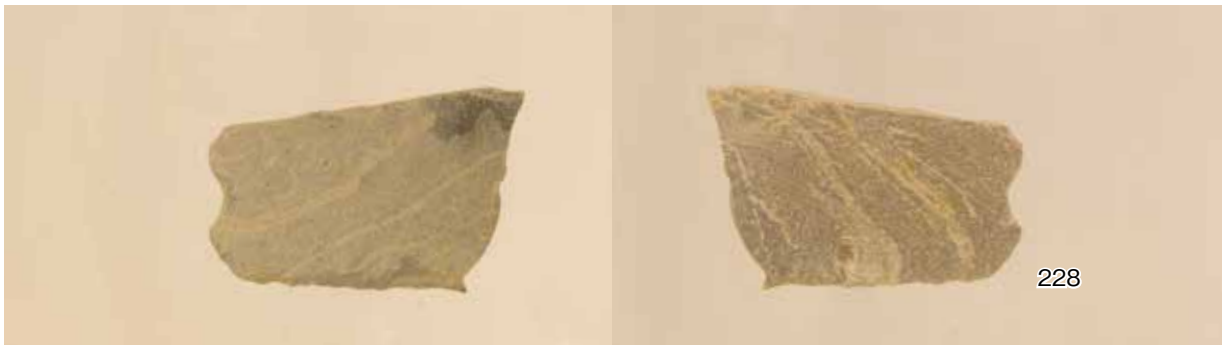




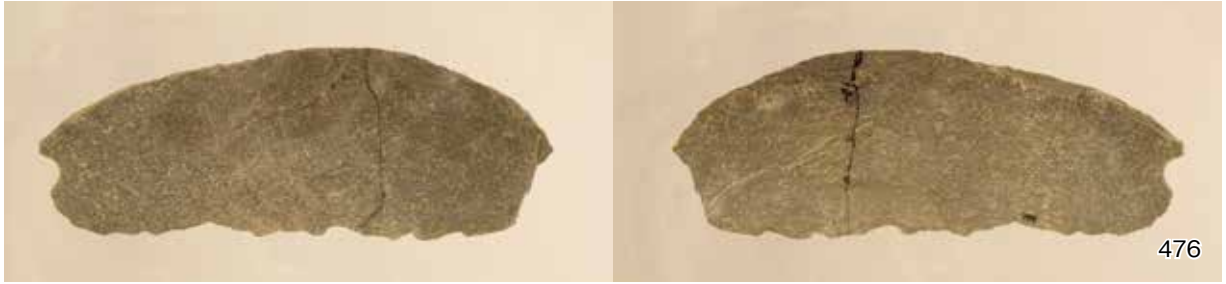
















報告書抄録

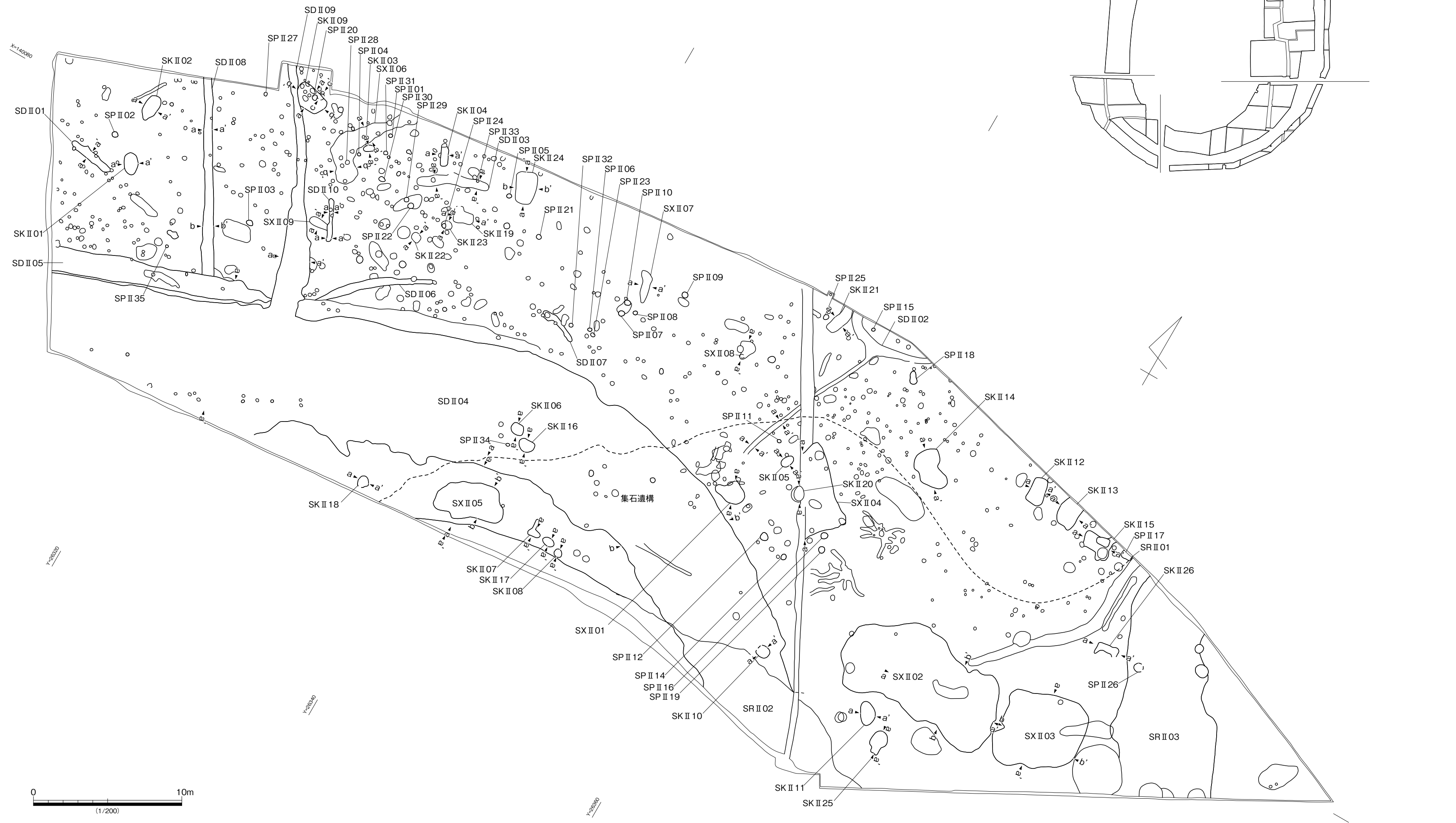
ふりがな	ひらいけみなみいせき							
書名	平池南遺跡							
副書名	香川県立丸亀競技場建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告							
シリーズ名								
シリーズ番号								
編著者名	西村尋文、木下晴一							
編集機関	香川県埋蔵文化財センター							
所在地	〒 762-0024 香川県坂出市府中町字南谷 5001 番地 4 TEL 0877-48-2191 (代)							
発行機関	香川県教育委員会							
発行年月日	2018 (平成 30) 年 3 月 6 日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コ ー ド		北緯	東経	調査期間	調査面積㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ひらいけみなみいせき 平池南遺跡	かがわけん 香川県 まるがめし 丸亀市 かなくらちよう 金倉町 ほらだちよう 原田町	37202		34 度 15 分 42 秒	133 度 47 分 10 秒	19940401 ～ 19950731	22,360	陸上競技場建設に伴う事前調査
	種別	主な時代	主な遺構			主な遺物		特記事項
	集落	縄文晩期 弥生前期 弥生中期 弥生後期 中世 近世	旧河道 ピット 土坑 井戸 溝状遺構 土器棺墓			縄文晩期土器 弥生土器 土師質土器 陶磁器 石器 青銅製鋤先		
要 約	<p>本遺跡は、土器川が形成した扇状地の扇端付近に位置する縄文時代晩期から近世にかけての複合遺跡である。</p> <p>縄文時代晩期の遺物を包含する旧河道、弥生時代前期のピット、土坑、溝状遺構、旧河道、弥生時代中期の性格不明の区画溝、土坑、弥生時代後期初めのピット、土坑、井戸、溝状遺構、土器棺墓、性格不明の区画溝が主たる内容である。</p> <p>丸亀平野における土地利用の様相を考えるうえで貴重な資料となる。</p>							

香川県立丸亀競技場建設に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告

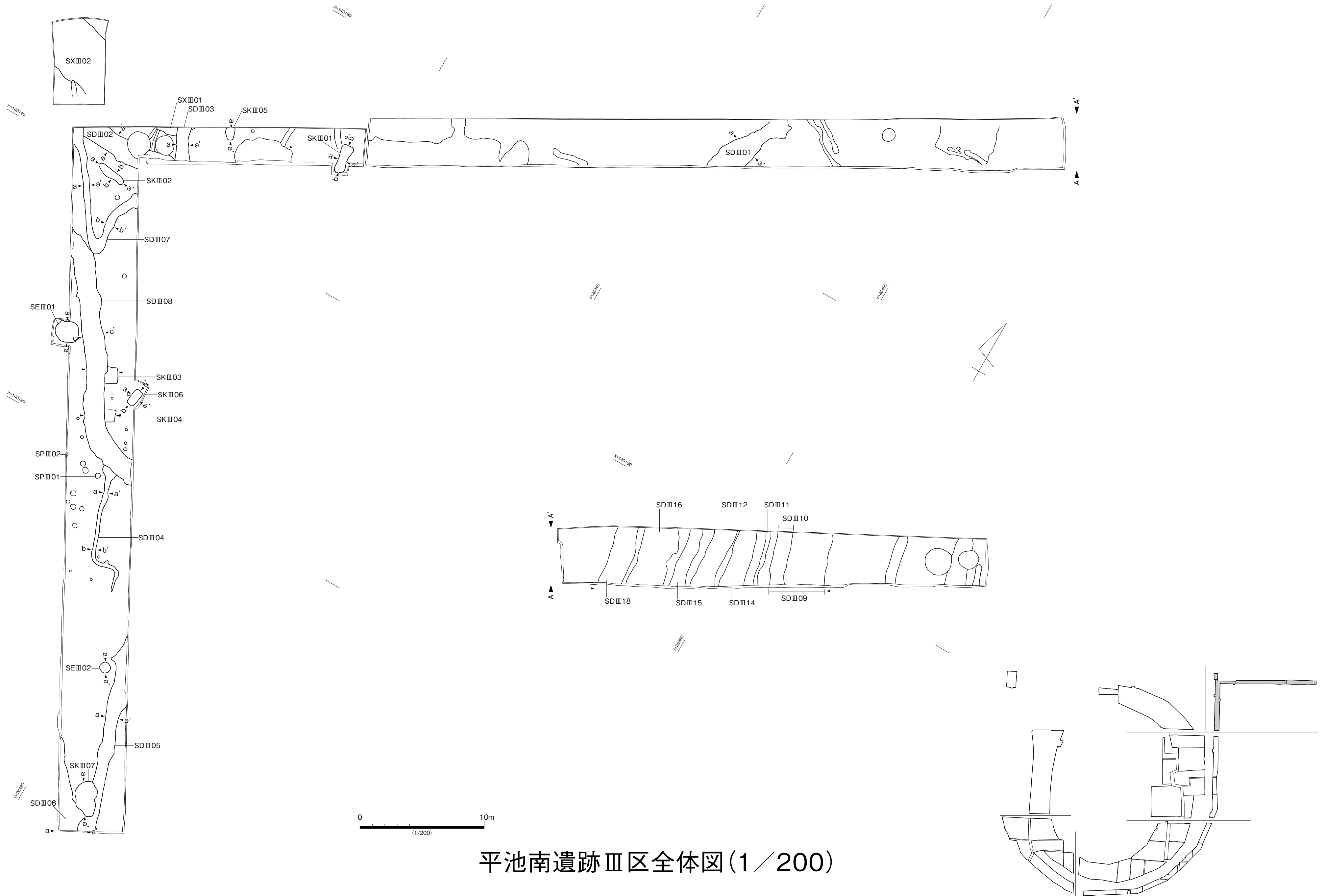
平池南遺跡

2018年3月6日

編集 香川県埋蔵文化財センター
〒762-0024 香川県坂出市府中町字南谷5001番地4
TEL 0877-48-2191 (代)
E-Mail maibun@pref.kagawa.lg.jp
発行 香川県教育委員会
印刷 ワールド印刷株式会社

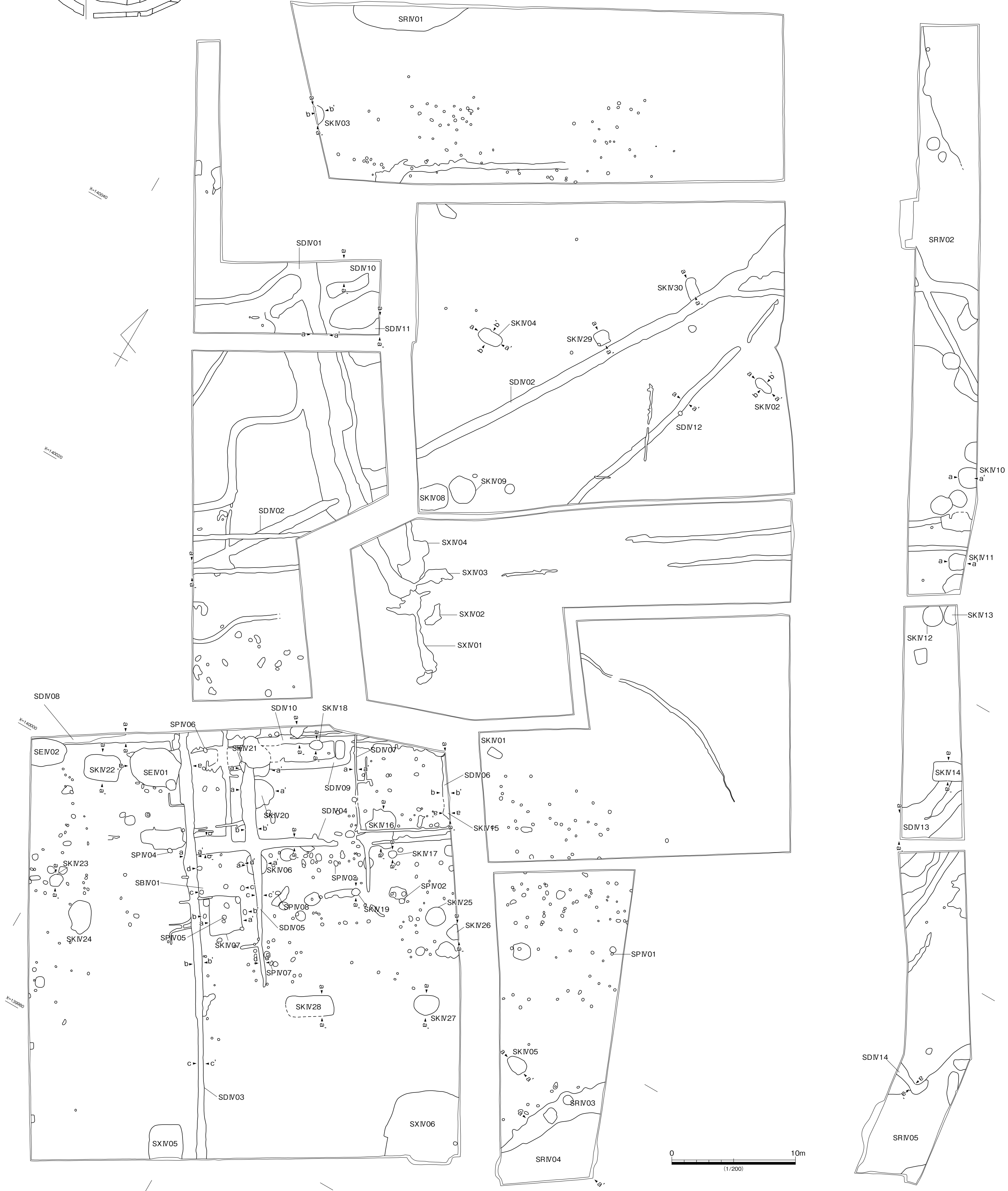
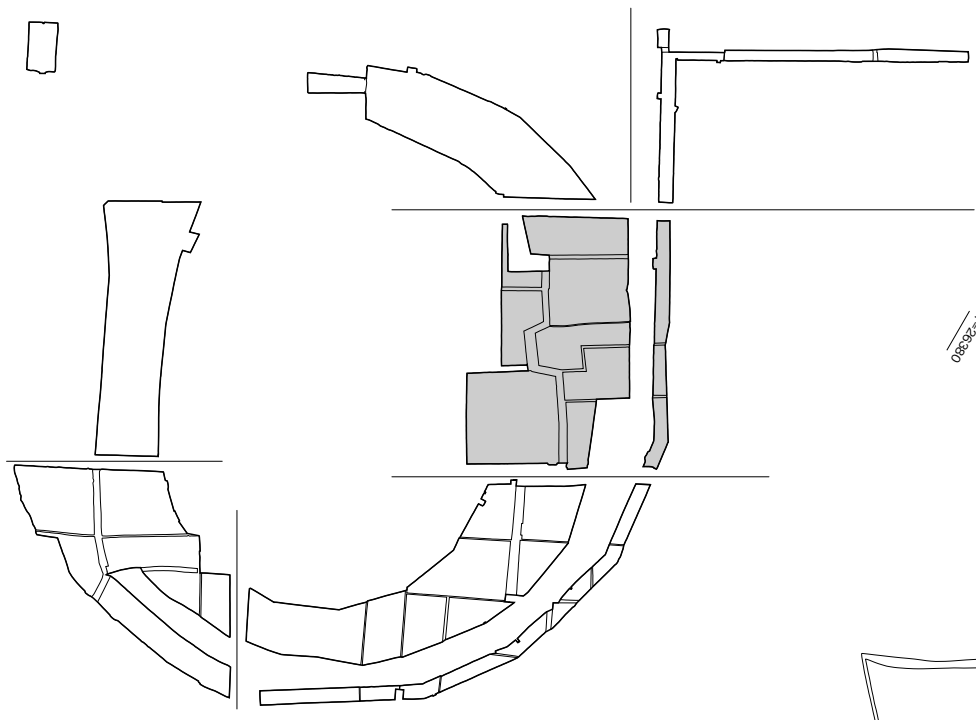


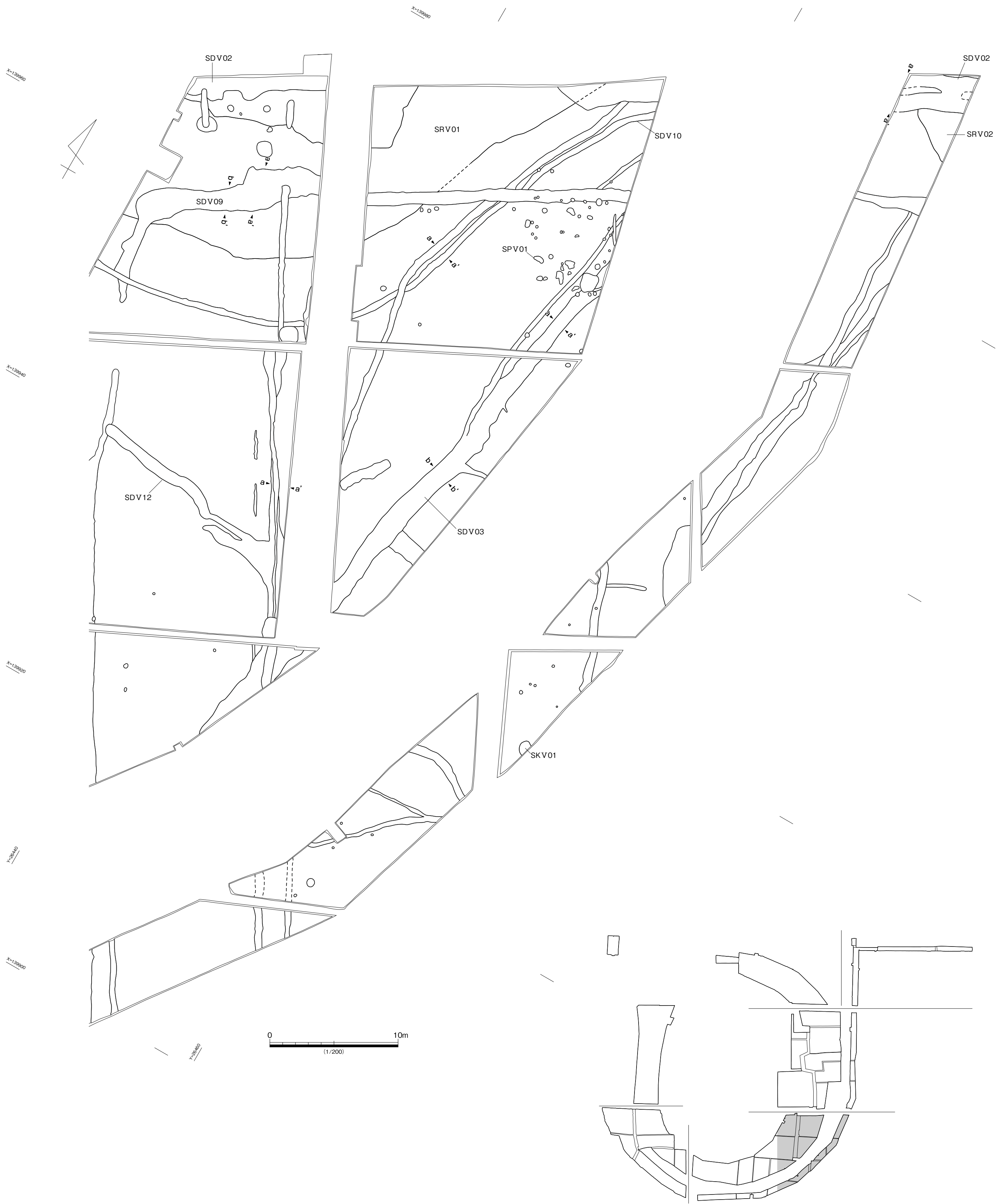
平池南遺跡Ⅱ区全体図(1/200)



平池南遺跡Ⅲ区全体図(1 / 200)

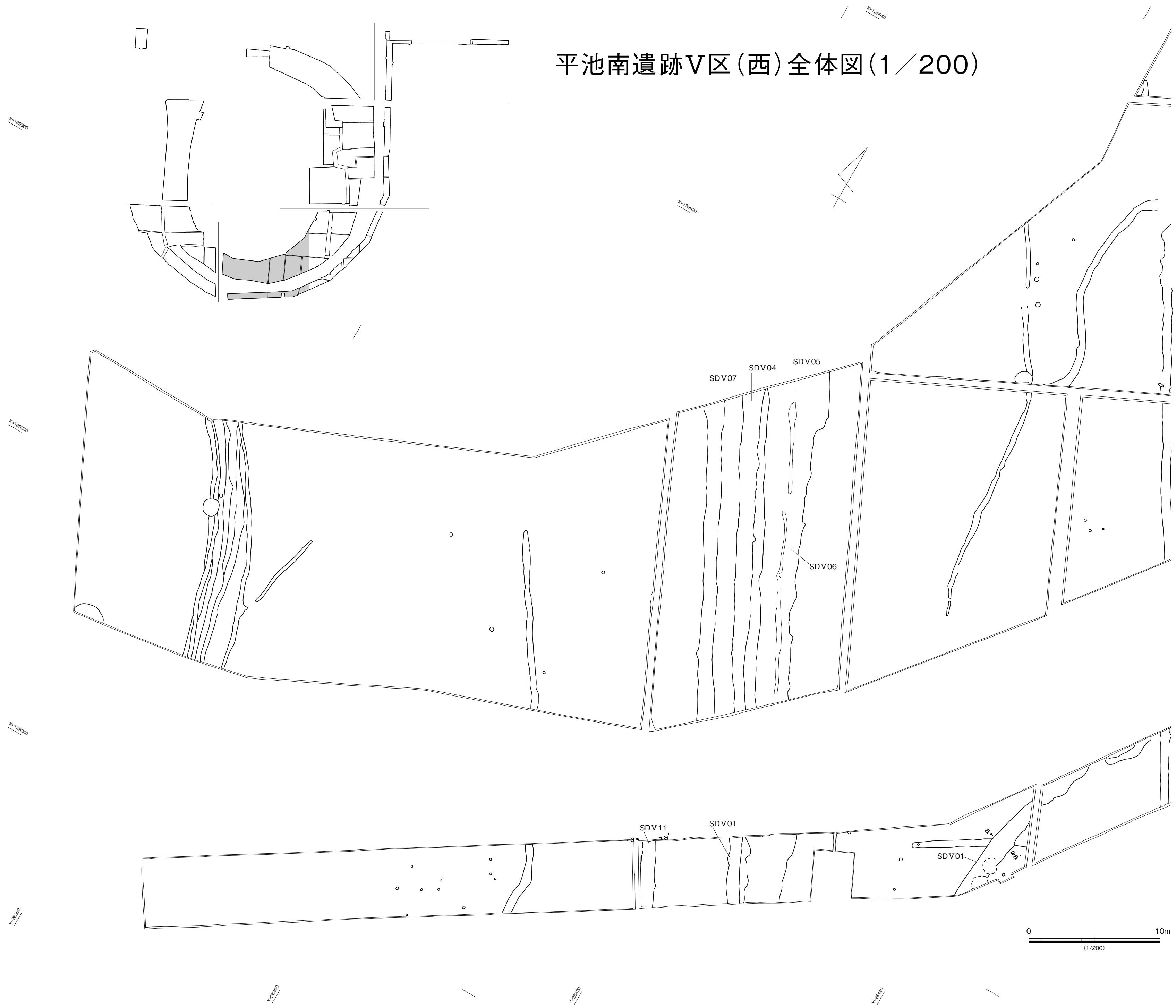
平池南遺跡Ⅳ区全体図(1/200)

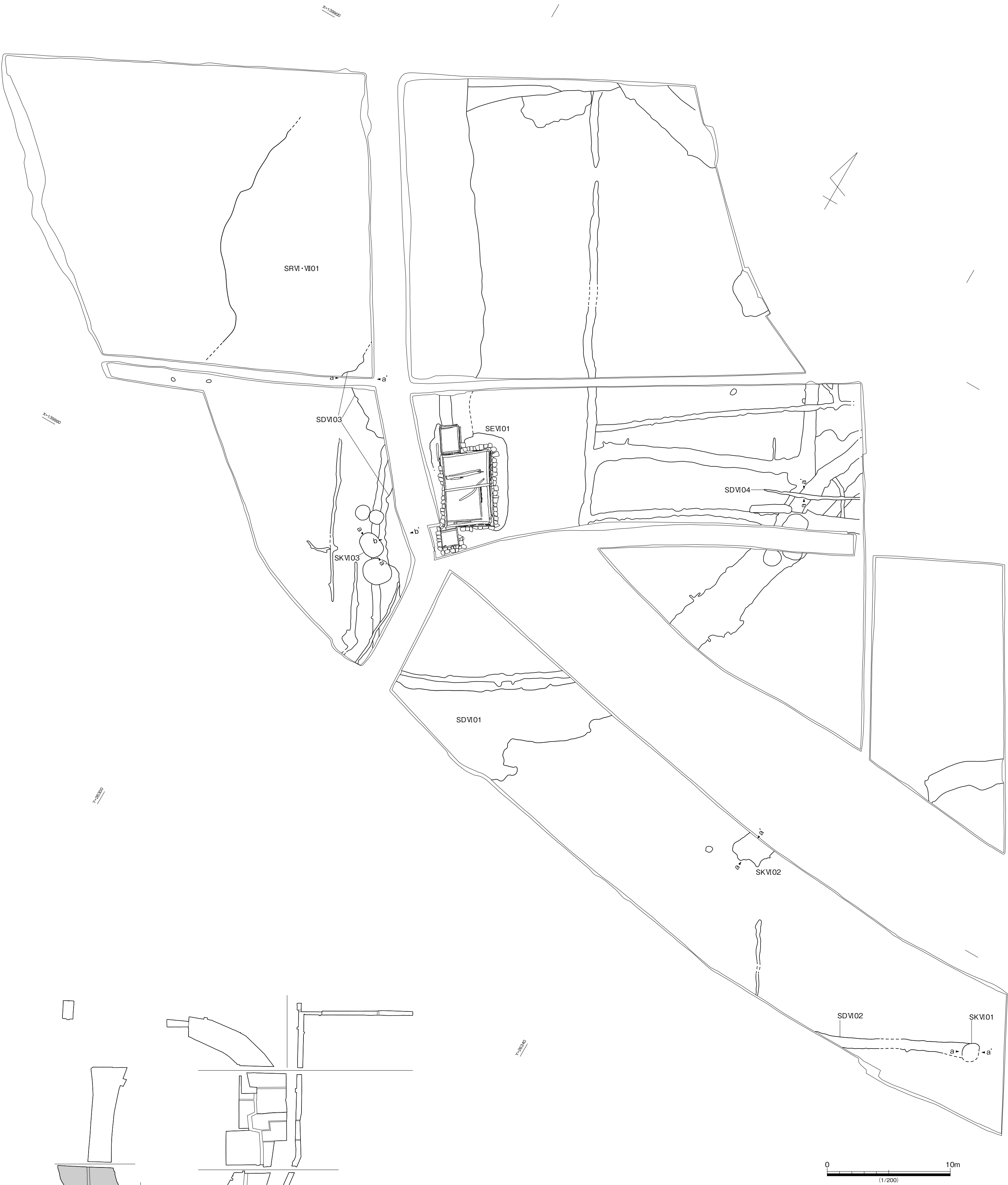




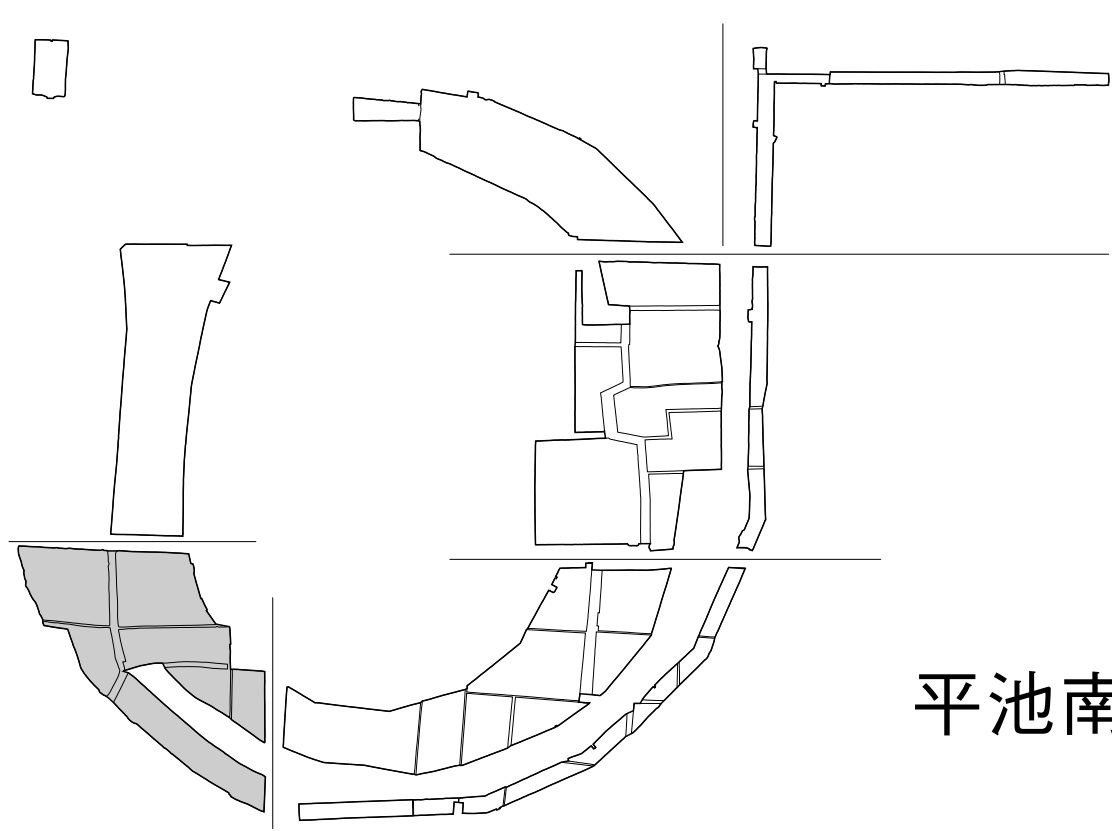
平池南遺跡V区(東)全体図(1/200)

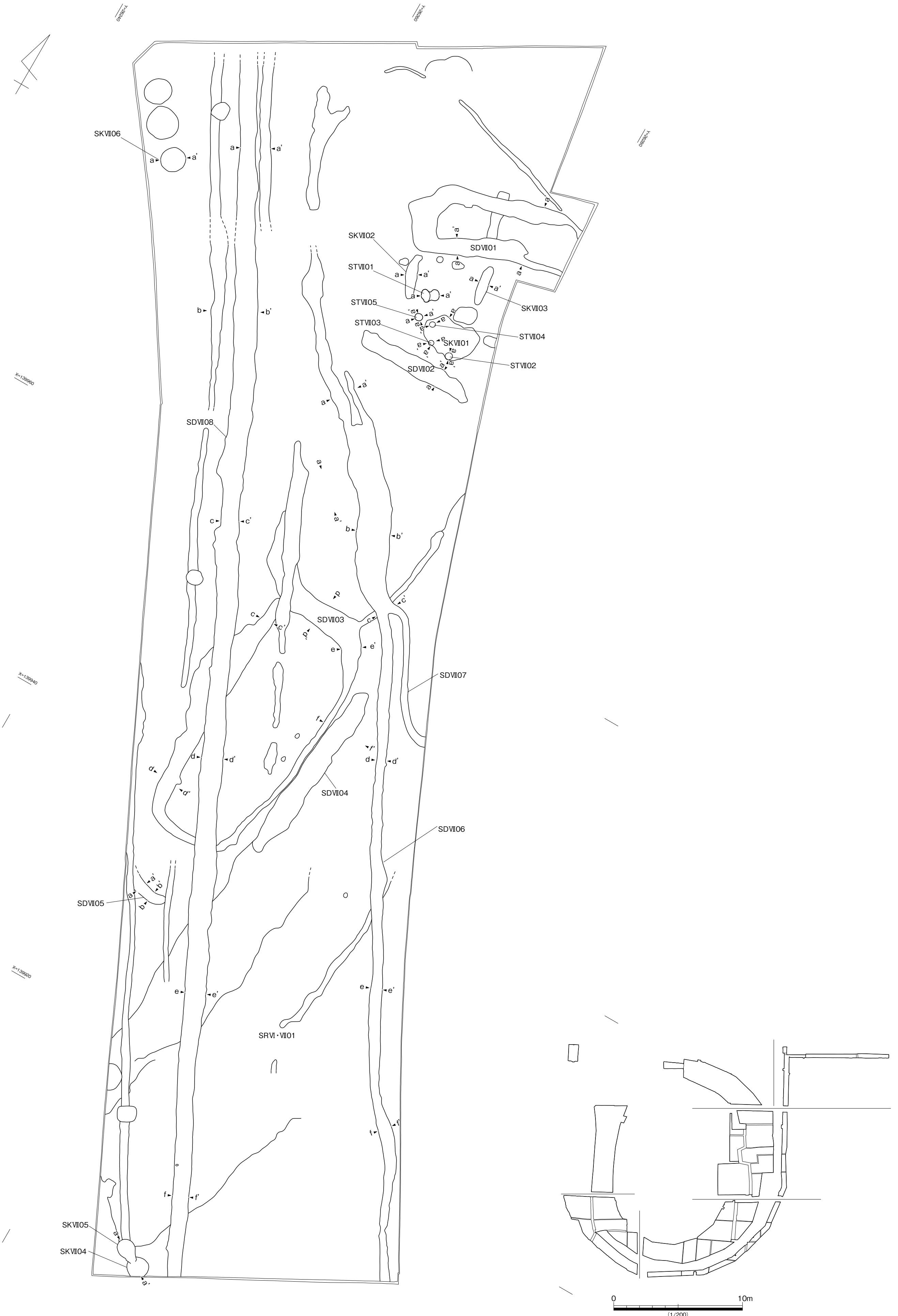
平池南遺跡V区(西)全体図(1/200)





平池南遺跡VI区全体図(1/200)





平池南遺跡Ⅶ区全体図(1/200)